SAMSUNG

Galaxy Z Fold7
Galaxy Z Flip7

取扱説明書

Android 17 対応版

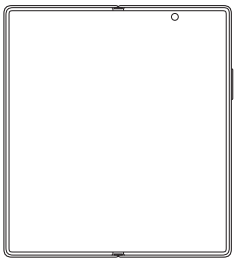
ごあいさつ

このたびは、Galaxy Z Fold7／Galaxy Z Flip7（以下、「本機」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に『クイックスタート』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

■本機
Galaxy Z Fold7



■本機
Galaxy Z Flip7

■SIM取り出しツール
（試供品）
※ nanoSIMカードの取り付け／取り外しに使用します。

■USBケーブル（C to C）（試供品）
■クイックスタート

以下のものは同梱されていません。
- ACアダプタ
- USB Type-C™ケーブル※

※ USB Type-Aプラグ（パソコンなどに挿す側）とUSB Type-Cプラグのケーブルです。

◎ 必ず指定の充電用機器（市販品）を使用してください。
◎ 電池は本機に内蔵されています。
◎ 本文中で使用している同梱品および本機のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
◎ 本機に付属のUSBケーブル（C to C）（試供品）は、3Aまでの充電に対応しています。

取扱説明書について

■『クイックスタート』

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■『取扱説明書』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書』（本書）は、このスマートフォンまたはパソコンから確認できます。

●スマートフォンから
ブラウザのブックマークに登録されている「オンラインマニュアル」を選択

●パソコンから

Galaxy Z Fold7
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/samsung-galaxy-z-fold7/

Galaxy Z Flip7
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/samsung-galaxy-z-flip7/

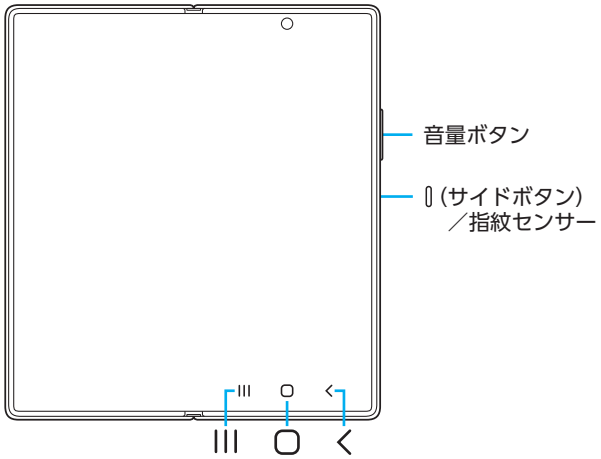
本書の表記方法について

- 本書ではGalaxy Z Fold7の「Blue Shadow」カラーの表示を例に説明しています。一部の画面表示、手順や仕様などは、Galaxy Z Fold7とGalaxy Z Flip7の記載を分けて説明しています。その場合、Galaxy Z Flip7は「Blue Shadow」カラーの表示を例に説明しています。
- 本書ではお買い上げ時の内容を記載しています。
- 本書では本機を開いた状態を例に説明しています。
- 本書ではディスプレイに関して、「ディスプレイ」、「メインディスプレイ」と「カバーディスプレイ」3種類の記載があります。そのうち、「ディスプレイ」は「メインディスプレイ」と「カバーディスプレイ」両方を指しています。
- 本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書は特に記載のある場合を除き、nanoSIMカードを取り付けた状態の画面表示、操作方法を説明しています。
- 本機のソフトウェアのバージョンアップやサービスの変更・終了等により、本書の記載内容と異なる場合があります。また、本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®を省略している場合があります。

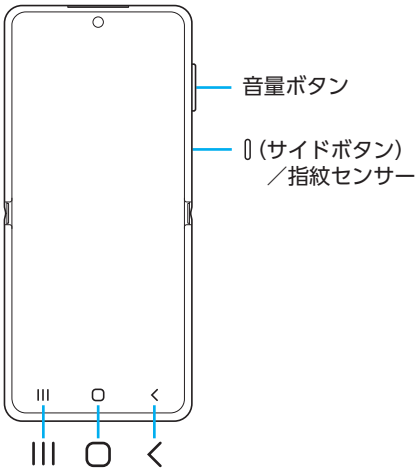
掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を以下のように簡略化しています。

■Galaxy Z Fold7



■Galaxy Z Flip7



変更点

変更点について …… **OS-2**

Android 17における変更点 …… **OS-2**

追加・変更項目一覧 …… OS-2
削除項目一覧 …… OS-5
追加・変更箇所詳細 …… OS-6

その他の変更点 …… **OS-10**

追加・変更項目一覧 …… OS-10

変更点について

本書は「Android 16」をもとに記載しており、本章「変更点」(▶P.OS-1)以外は基本的に「Android 16」の内容です。
本項目に記載がない場合は、「注意事項」(▶P.8)からの項目をご確認ください。

- 操作に大きく影響しない変更やデザインのみの変更、項目の順序変更など、一部の変更点については説明を省略している場合があります。
- OS更新後のアプリや機能の更新状況などによっては、本機の動作と説明が異なる場合があります。

Android 17における変更点

Android 17にOSバージョンアップを行うことで変更となる箇所について説明します。

追加・変更項目一覧

ご利用の準備

■画面をロックする／画面ロックを解除する

項目	内容	参照
画面をロックする	memo内の記載が以下に追加されます。 • 画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外に設定した場合、▯(サイドボタン)／指紋センサーと音量DOWNボタンを同時に長押しするとロックダウンモード(セキュリティが強化された状態)になります。ロックダウンモード(セキュリティが強化された状態)にすると、Type-C対応イヤホンとの接続が解除されます。また、通話中にご利用のイヤホンによっては、音声がスピーカーに切り替わったり、通話が切断されたりする場合があります。	P.32

■初期設定を行う

項目	内容	参照
初期設定を行う	手順が変更されます(「初期設定を行う」(▶P.OS-6))。	P.32

基本操作

■ホーム画面を利用する

項目	内容	参照
メインディスプレイ	画面内容が変更されます(「メインディスプレイ」(▶P.OS-7))。	P.37
カバーディスプレイ(Galaxy Z Fold7のみ)	画面内容が変更されます(「カバーディスプレイ(Galaxy Z Fold7のみ)」(▶P.OS-7))。	P.37

■エッジパネルを利用する

項目	内容	参照
エッジパネルを設定する	手順2が以下に変更されます。 • 「⚙」→「パネル」	P.40
エッジパネルハンドルを設定する	手順2が以下に変更されます。 • 「エッジパネル」→「ハンドルの位置とスタイル」	P.40

■基本的な操作を覚える

項目	内容	参照
最近使用したアプリを表示する	手順1説明文(5つ目の・)が以下に変更されます。 • アプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→「[履歴]に固定」と操作してロックしたアプリは、「全て閉じる」をタップしても一覧から削除されません。	P.43

■便利な機能の使いかた

項目	内容	参照
モーションとジェスチャーの使いかた	「■ ジェスチャーで消音」が「■ 着信やアラームを消音」に変更されます。	P.45

■Galaxy AIを利用する

項目	内容	参照
Galaxy AIを利用する	説明文(1つ目の・)の下に以下が追加されます。 • アプリ一覧画面で「設定」→「Galaxy AI」→「データをデバイスのみで処理」をオンにすると、本機内でのみデータを処理し、個人情報の保護を強化することができます。	P.45
	「■ クリエイティブスタジオ」が追加されます。 • AIを使ってスケッチなどから画像を生成できます。	
	「■ 今の天気壁紙」が「■ 天気の壁紙」に変更されます。	
	「■ 通知ハイライト」が追加されます。 • 重要な通知を優先表示するように設定したり、通知内容を要約したりすることができます。	
通訳を利用する	手順4が以下に変更されます。 • 「 」→会話を始める - 「 」/「 」をタップすると、会話の一時停止/会話の終了と操作できます。	P.45

文字入力

■文字を入力する

項目	内容	参照
Samsungキーボードで入力する	説明文①(1つ目の・)が以下に変更されます。 • メッセージアプリなどで、「 」をタップすると「入力アシスト」機能を利用できます。この機能はAIを使っての文章生成や文章スタイルの変更などができます。	P.47

■文字入力の設定をする

項目	内容	参照
Samsungキーボードの設定を行う	手順2の表に以下の項目が追加されます。 • クリエイティブスタジオ - 描いたスケッチや入力したテキストの説明などをもとにAIで画像を生成できます。 • 権限 - キーボードに関する権限を確認できます。	P.48

電話・連絡先

■電話

項目	内容	参照
内蔵留守番電話を利用する	「内蔵留守番電話を利用する」の記載が追加されます(「内蔵留守番電話を利用する」(▶P.OS-8))。	P.52
通話スクリーニングを利用する	「通話スクリーニングを利用する」の記載が追加されます(「通話スクリーニングを利用する」(▶P.OS-8))。	P.52
通話アシストを利用する	「通話アシストを利用する」の記載が変更されます(「通話アシストを利用する」(▶P.OS-8))。	P.55
通話関連機能の設定をする	手順2の表に以下の項目が追加されます。 • 通話スクリーニング - 「通話スクリーニングを利用する」(▶P.OS-8)) • 内蔵留守番電話 - 「内蔵留守番電話を利用する」(▶P.OS-8))。	P.55
	手順2の表の「その他の通話設定」に以下の項目が追加されます。 • ローミングアシスタンス - 海外利用中、発信する際に国/地域コードを追加する方法を選択します。 • 他の通話アプリ - 通話履歴画面に他のアプリからの通話履歴を表示するかどうかを設定します。	

■連絡先

項目	内容	参照
インポートする	手順3が以下に変更されます。 • 「端末/クラウドのストレージ」/「SIM 1」→連絡先を選択→「完了」 - 「端末/クラウドのストレージ」を選択した場合は「内部ストレージ」などをタップして、連絡先がエクスポートされているフォルダを選んで、インポートしたい連絡先を選択してください。	P.59

メール

■+メッセージ

項目	内容	参照
メッセージを送信する	手順2が以下に変更されます。 • 「メッセージ」→「 」→「新しいメッセージ」	P.62

アプリ

■アプリについて

項目	内容	参照
アプリをインストールする	手順2が以下に変更されます。 • 「検索」→アプリを検索→インストールしたいアプリをタップ	P.70
インストールされたアプリを削除する	手順3が以下に変更されます。 • 「削除」→「アンインストール」	P.70

■カメラ

項目	内容	参照
撮影前の設定をする	手順3の表が変更されます(「撮影前の設定をする」(▶P.OS-8))。	P.74

■緊急速報メール

項目	内容	参照
緊急速報メールを受信すると	memo内の記載(1つ目の◎)が以下に変更されます。 • 以前に受信した緊急速報メールを確認するには、アプリ一覧画面で「安心・安全」→「緊急速報メール」→確認する緊急速報メールをタップします。	P.78

Notes

項目	内容	参照
ノートアシストを利用する	手順3が以下に変更されます。 ・「自動フォーマット」／「要約」／「スペルと文法」／「翻訳」／「クリエイティブスタジオ」	P.80
	「■ 録音した音声を文字起こしする」の記載が追加されます（「録音した音声を文字起こしする」（▶P.OS-9））。	

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能

項目	内容	参照
Intelligent Wi-Fiを設定する	手順2の表の「自動的にWi-FiのON／OFFを切り替え」が「自動的にWi-FiをON」に変更されます。	P.91

機能設定

機能設定

項目	内容	参照
設定メニューを表示する	手順2の表の「Google」が「Googleサービス」に変更されます。	P.96
	手順2の表の「デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール」が「デジタルウェルビーイング」に変更されます。	
	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・保護者による使用制限 - 保護者による使用制限の設定やアプリの管理などができます。 ・保護者による使用制限のPINの作成が必要です。	
接続デバイスの設定をする	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・イヤホンを自動切り替え - 電話の発着信時やメディアの再生時などの場合、Galaxy Buds（市販品）を他のデバイスとの接続から本機に切り替えるように設定します。 ・運転レポート - 記録した運転データに基づく週次運転レポートを取得できます。	P.97
通知の設定をする	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・通知ハイライト - 重要な通知を優先表示するように設定したり、通知内容を要約したりすることができます。	P.99
ディスプレイの設定をする	手順2の表の「タッチ感度」が「高感度タッチ操作」に変更されます。	P.100
ホーム画面の設定をする	手順2の表の「アプリのサイズ」が「ホーム画面／アプリ画面のアプリサイズ」に変更されます。	P.101
	手順2の表の「アプリのラベル」が「ホーム画面にアプリのラベルを表示」に変更されます。	
	手順2の表の「ウィジェットのラベル」が「主要なウィジェットのラベルを表示」に変更されます。	

項目	内容	参照
ロック画面とAODの設定をする	手順2の表の「安全ロック設定」に以下の項目が追加されます。 ・電源ボタンで安全なロック - クイック設定パネル（▶P.42）にある「⏻」をタップすると、セキュリティが強化された状態で画面ロックされます。PIN、パスワード、またはパターンで画面ロックを解除するまで、生体認証を使えなくなります。	P.101
セキュリティおよびプライバシーの設定をする	手順2の表の「その他のセキュリティ設定」に以下の項目が追加されます。 ・非アクティブ時の再起動 - 本機のロックが72時間以上続いたら、自動的に再起動します。	P.102
	手順2の表の「その他のセキュリティ設定」の「アプリの固定を許可」が「画面へのアプリの固定を許可」に変更されます。	
	手順2の表の「その他のセキュリティ設定」に以下の項目が追加されます。 ・提供元不明のアプリを管理 - 本機にインストールした提供元不明のアプリを管理します。	
	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・AIアシスタントのアクティビティ - AIアシスタントのアクティビティを確認します。	
各種暗証番号／PINコードについて	「Samsung Passを利用する」の記載が追加されます（「Samsung Passを利用する」（▶P.OS-9））。	P.103
安全および緊急の設定をする	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・運転中の通知をサイレントにする - オンにすると、運転中に自動でマナーモードになります。	P.104
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする	「デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする」が「デジタルウェルビーイングの設定をする」に変更されます（「デジタルウェルビーイングの設定をする」（▶P.OS-9））。	P.105
一般管理の設定をする	手順2の表の「マウスとトラックパッド」が「マウス」に変更されます。 ・マウス - マウス使用時のポインターの速度などを設定します。	P.106
	手順2の表に以下の項目が追加されます。 ・タッチパッド - タッチパッド使用時のポインターの速度などを設定します。	

項目	内容	参照
ユーザー補助の設定をする	手順2の表の「あなたへのおすすめ」が「One UI 9の新機能」に変更されます。 • One UI 9の新機能 - One UI 9の新機能を確認できます。	P.107
	手順2の表の「視認性向上」に以下の項目が追加されます。 • ストロボを減光 - 動画再生時のストロボ効果の強さを軽減します。 • テキストスポットライト - 画面上のテキストなどを別のウィンドウに拡大表示します。 • 選択して読み上げ - 画面上で選択した内容を読み上げるように設定します。	
	手順2の表の「制御と操作」に以下の項目が追加されます。 • スワイプをシングルタップに置き換え - スワイプの代わりに、タップでアラーム、通知などに応答します。 • 画面に表示される時間 - 画面上に一時的に表示される通知や音量コントローラーのような、ユーザーの操作を必要とするポップアップの表示時間を設定します。 • 停止操作 - 項目の上にマウスポインターを置いたときに項目が自動的に選択されるように設定します。 • コーナーの操作 - マウスポインターを画面のコーナーに移動したときに実行する操作などを設定します。	
	手順2の表の「詳細設定」が「ユーザー補助ショートカット」に変更されます。	
	手順2の表の「詳細設定」に以下の項目が追加されます。 • ハードウェアキーボードのショートカット - ハードウェアキーボードのショートカットで使用する操作を選択します。	

付録・索引

■付録

項目	内容	参照
ソフトウェアをダウンロードして更新する	手順3が以下に変更されます。 • 「更新を確認」	P.114

削除項目一覧

基本操作

■便利な機能

項目	内容	参照
Galaxy AIを利用する	「■スケッチアシスト」の記載が削除されます。	P.45
	「スケッチアシストを利用する」の記載が削除されます。	P.45

■文字入力

項目	内容	参照
Samsungキーボードの設定を行う	手順2の表の「スケッチアシスト」の記載が削除されます。	P.48

電話・連絡先

■電話

項目	内容	参照
電話を受ける	「着信に伝言メモで応答する」の記載が削除されます。	P.54
伝言メモを利用する	「伝言メモを利用する」の記載が削除されます。	P.54
通話関連機能の設定をする	手順2の表の以下の項目が削除されます。 • 電話アプリについて • お問い合わせ	P.55

インターネット

■ブラウザ(Chrome)

項目	内容	参照
ウェブサイトを表示する	「タブを利用する」の記載が削除されます。	P.66
リンクを操作する	「リンクのメニューを利用する」の記載が削除されます。	P.67

■カメラ

項目	内容	参照
撮影モードを変更する	手順3の表の以下の項目が削除されます。 • デュアル録画 • シングルテイク	P.74
翻訳を利用する	「翻訳を利用する」の記載が削除されます。	P.76
デュアル録画で撮る	「デュアル録画で撮る」の記載が削除されます。	P.76
シングルテイクで撮る	「シングルテイクで撮る」の記載が削除されます。	P.76
シーン別に最適化を利用する	「シーン別に最適化を利用する」の記載が削除されます。	P.77

データ通信

■無線LAN（Wi-Fi®）機能

項目	内容	参照
Intelligent Wi-Fiを設定する	手順2の表の以下の項目が削除されます。 ・リアルタイムデータを優先	P.91

機能設定

■機能設定

項目	内容	参照
バッテリーの設定をする	手順2の表の以下の項目が削除されます。 ・（バッテリーの使用状況） ・バッテリー残量（%）を表示	P.100
ロック画面とAODの設定をする	手順2の表の「安全ロック設定」の以下の項目が削除されます。 ・ロックダウンモードのオプションを表示	P.101
ユーザー補助の設定をする	手順2の表の「制御と操作」の以下の項目が削除されます。 ・ポインター停止後に自動操作	P.107
	手順2の表の「詳細設定」の以下の項目が削除されます。 ・フラッシュ通知 ・画面に表示される時間 ・Samsungのテレビや家電製品で設定をバックアップ	

追加・変更箇所詳細

初期設定を行う

手順が以下に変更されます。

1 「日本語」が表示されていることを確認→「開始」

2 「確認すべき項目」の内容を確認してチェックを入れる→「同意する」

3 必要に応じて、別の端末の設定などをコピー

4 Wi-Fi®接続設定を行う（▶P.90）

5 利用者の設定画面で「13歳以上のユーザー」
- 「13歳未満のユーザー」に設定する場合、設定内容が異なります。
- 「簡単にログインする」などの設定画面が表示された場合は、必要に応じて操作してください。

6 Googleアカウントを設定
- Googleアカウントの設定画面が表示されます。Googleアカウントの設定について詳しくは、「Googleアカウントの設定をする」（▶P.33）をご参照ください。

7 必要に応じて、Samsungアカウントを設定
- Samsungアカウントの設定について詳しくは、「Samsungアカウントの設定をする」（▶P.33）をご参照ください。

8 必要に応じて、アプリとデータをコピー

9 必要に応じて、「端末を保護」を設定

10 必要に応じて、利用するGoogleサービスを設定
- バックアップなどの設定画面が表示された場合は、必要に応じて操作してください。

11 「ブラウザと検索サービスを選択してください」画面で「次へ」

12 利用するブラウザを選択→「デフォルトに設定」

13 利用する検索サービスを選択→「デフォルトに設定」
- AIアシスタントなどの設定画面が表示された場合は、必要に応じて操作してください。

14 必要に応じて、ダウンロードしたいアプリにチェックを入れる→「OK」

15 必要に応じて、Samsungサービスを設定

16 表示モードを選択→「次へ」
- 表示モードの選択によって、表示画面が異なります。

17 必要に応じて、おすすめアプリを更新

18 注意事項を確認→「次へ」

19 「準備完了！」画面が表示されたら、「ホーム」
- 「新着情報を確認」をタップすると、本機の新機能などを確認できます。
- おすすめアプリの確認画面が表示された場合、画面の指示に従って操作してください。

メインディスプレイ

画面内容が以下に変更されます。

① **ウィジェット**
ウィジェットによっては、タップすると起動や操作ができます。

② **アプリ／フォルダ**
- アプリ：タップするとアプリを起動できます。
- フォルダ：複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

③ **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます。ホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

④ **ドック**
アプリ／フォルダを配置できます。ドックに配置されたアプリ／フォルダはホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

⑤ **Walletハンドル（▶P.83）**
上にスワイプすると、Walletが起動されます。

⑥ **エッジパネルハンドル（▶P.40）**

⑦ **ナビゲーションバー（▶P.36）**

カバーディスプレイ（Galaxy Z Fold7のみ）

画面内容が以下に変更されます。

① **ウィジェット**
ウィジェットによっては、タップすると起動や操作ができます。

② **アプリ／フォルダ**
- アプリ：タップするとアプリを起動できます。
- フォルダ：複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

③ **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます。ホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

④ **ドック**
アプリ／フォルダを配置できます。ドックに配置されたアプリ／フォルダはホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

⑤ **Walletハンドル（▶P.83）**
上にスワイプすると、Walletが起動されます。

⑥ **エッジパネルハンドル（▶P.40）**

⑦ **ナビゲーションバー（▶P.36）**

内蔵留守番電話を利用する

以下の記載が追加されます。
内蔵留守番電話を設定すると、電話に応答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音することができます。1件あたりの最大録音時間は約13時間です。

1 通話設定画面(▶P.55)→「内蔵留守番電話」→「 」をタップして「 」にする

2

留守番電話に自動転送	留守番電話で応答するまでの時間などを設定します。
文字起こしアシスト	留守番電話の録音ファイルを自動文字起こしするなどの設定ができます。

◎ 留守番電話にメッセージが録音されている場合は、通知パネルを開く→「留守番電話」→留守番電話がある履歴をタップ→「 」→「 ▶ 」と操作すると、録音メッセージを確認できます。

通話アシストを利用する

記載内容が以下に変更されます。
着信中や通話中に通話アシスト機能を利用できます。
通話アシストの機能を利用するには、通話設定画面(▶P.55)で「通話スクリーニング」、「テキスト通話」、および「リアルタイム通訳」をオンにする必要があります。

◎ 一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。
◎ アプリ一覧画面で「設定」→「Galaxy AI」→「通話アシスト」と操作すると、通話スクリーニングやリアルタイム通訳などの設定ができます。

通話スクリーニングを利用する

以下の記載が追加されます。
通話アシスタントが自動的に着信に応答し、発信者の目的などを確認します。

1 着信中に「通話アシスト」→「通話スクリーニング」
通話アシスタントにより通話相手の名前や要件などが確認されます。
- 確認結果が画面上に表示されます。

2 確認後、応答／テキスト通話に切り替え、または応答の拒否などを行う
- 一定時間操作がない場合には、通話の録音が行われます。

撮影前の設定をする

手順3の表の記載内容が以下に変更されます。

スキャン	撮影画面でドキュメント、テキスト、またはQRコードをスキャンするかどうかを設定します。
撮影ガイド	▶P.77「撮影ガイドを利用する」
画質補正	画質オプションの選択などができます。
カスタムフィルター	独自のフィルターを作成します。
写真形式	写真の保存形式を選択します。
透かし	撮った写真に透かし(すかし)を追加するかを設定します。また、透かしの表示内容や表示位置なども設定できます。
モーションフォト	モーションフォトのキャプチャ範囲などを設定します。
動画形式	動画の撮影形式などを選択します。
自動FPS	動画撮影時にフレームレートを自動的に最適化することで、暗い場所でも明るい動画を撮影できます。
動画手振れ補正	動画撮影時の手振れ補正機能のオン／オフを設定します。
デュアル録画	デュアル録画の保存オプションを設定します。
オーディオのオプション	動画撮影時のオーディオのオプションを設定します。
外部ストレージに保存	接続されたUSBストレージデバイスなどに動画を保存するかどうかを設定します。
追尾オートフォーカス	選択した被写体が移動しても、リアカメラでピントを合わせ続けます。
構図ガイド	構図ガイドを表示するかどうかなどを設定します。
位置情報タグ	撮った写真／動画に位置情報を追加するかを設定します。
プレビュー通りに自分撮りを保存	自分撮りの画像などを左右反転せずプレビューに表示されたとおりに保存します。
プレビューを上／下にスワイプ	撮影画面で上または下にスワイプするときに実行する動作を設定します。
撮影方法	音量UPボタン／音量DOWNボタンで写真や動画を撮影、音声入力で写真や動画を撮影、フローティングシャッターボタンを追加、手のひらを向けて自分撮り撮影などの機能のオン／オフを設定します。
設定を保持	カメラを前回使用時と同じ撮影モードで起動するかなどを設定します。
タッチ操作バイブ	シャッターボタンなどをタップしたとき、本機を振動させるかを設定します。
画面幅に合わせる(縦横比3:4)※1	フレックスモードで撮るときの撮影画面の縦横比を設定します。
カバーカメラエフェクト※1	カバーディスプレイでカメラを使用する場合、タイマー機能を使用して撮るときなどにビジュアルエフェクトを表示するかどうかを設定します。
ミラーセルフィー※1	「MultiStar」をダウンロードして、カバーディスプレイにお好みの文字や画像を表示して撮影できます。
カメラアシスタント	カメラアシスタントをダウンロードして、追加のカメラ設定を行います。
権限	アプリに関する権限を確認できます。
設定をリセット	設定をリセットします。
カメラについて	カメラアプリのバージョン情報などを表示します。
お問い合わせ	お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

◎ メニュー項目によっては、同時に設定できない場合があります。

録音した音声を文字起こしする

以下の記載が追加されます。

1 Notes一覧画面→「 」

2 「＋」

3 「音声録音ファイル」
録音が開始されます。

4 「■」
録音が終了します。

5 「☰」→「 」
録音した音声が文字起こしされ表示されます。要約も確認できます。
- 「 」をタップすると、表示内容を翻訳できます。

◎ アプリ一覧画面で「設定」→「Galaxy AI」→「ノートアシスト」と操作すると、ノートアシストの設定ができます。

Samsung Passを利用する

以下の記載が追加されます。
Samsung Passを使うと指紋認証などの生体認証を使ってアプリなどでログインできます。
- Samsung Passを利用するにはSamsungアカウントへのログインが必要です(▶P.33)。
- Samsung Passを使ったログインは一部のアプリのみ対応しています。

■Samsung Passを登録する

1 設定メニュー画面→「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」→「パスワード、パスキー、および自動入力」→「Samsung Pass」

2 表示内容を確認→「続行」

3 以降、画面の指示に従って設定

■Samsung Passを設定する

1 設定メニュー画面→「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」→「パスワード、パスキー、および自動入力」→「Samsung Pass」

2 登録した生体認証で保護するセキュリティを解除
Samsung Pass画面が表示されます。

3 「⋮」→「設定」

4 各項目を設定

■アプリのログインにSamsung Passを使用する

1 ログインしたいアプリを起動

2 アカウント名とパスワードを入力し、ログインする

3 画面の指示に従って操作
- Samsung Passにログイン情報が保存され、次回からSamsung Passに登録した生体情報を認識してログインできます。

◎ Samsung Pass画面で保存されたログイン情報をタップすると確認、編集、削除できます。

デジタルウェルビーイングの設定をする

1 設定メニュー画面→「デジタルウェルビーイング」

2

今日のスクリーンタイム	画面点灯時間をアプリごとに確認できます。タップすると、受信通知件数やロック解除の回数なども確認できます。
アプリタイマー	タイマーを設定することで、各アプリの毎日の使用時間を制限します。
スクリーンタイムの目標	本機の1日に使用する目標時間を設定します。
運転中のスクリーンタイム	運転中に本機を使用した時間を確認できます。
歩行中のスクリーンタイム	歩行中に本機を使用した時間を確認できます。
音量モニター	耳を安全に保護するため、大音量で聞いている時間を確認できます。

その他の変更点

OSバージョンアップによる変更点のほかに、以下のとおり記載に変更がございます。

追加・変更項目一覧

アプリの権限を設定する

説明が以下に変更されます。
本機の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「アプリ時の使用時のみ」／「今回のみ」／「許可しない」などをタップしてください。
例：ボイスレコーダーを初めて起動した場合

1 アプリ一覧画面で「ボイスレコーダー」
「音声の録音をボイスレコーダーに許可しますか？」の画面が表示されます。

2 「アプリ時の使用時のみ」／「今回のみ」／「許可しない」

3 画面の指示に従って操作

目次

ごあいさつ ……1
同梱品一覧 ……1
取扱説明書について ……1
本書の表記方法について ……1
掲載されているボタン表示について ……2

変更点 …… OS-1

変更点について …… OS-2
Android 17における変更点 …… OS-2
追加・変更項目一覧 …… OS-2
ご利用の準備 …… OS-2
基本操作 …… OS-2
文字入力 …… OS-3
電話・連絡先 …… OS-3
メール …… OS-3
アプリ …… OS-3
データ通信 …… OS-4
機能設定 …… OS-4
付録・索引 …… OS-5
削除項目一覧 …… OS-5
基本操作 …… OS-5
電話・連絡先 …… OS-5
インターネット …… OS-5
データ通信 …… OS-6
機能設定 …… OS-6
追加・変更箇所詳細 …… OS-6
初期設定を行う …… OS-6
メインディスプレイ …… OS-7
カバーディスプレイ(Galaxy Z Fold7のみ) …… OS-7
内蔵留守番電話を利用する …… OS-8
通話アシストを利用する …… OS-8
通話スクリーニングを利用する …… OS-8
撮影前の設定をする …… OS-8
録音した音声を文字起こしする …… OS-9
Samsung Passを利用する …… OS-9
デジタルウェルビーイングの設定をする …… OS-9
その他の変更点 …… OS-10
追加・変更項目一覧 …… OS-10
アプリの権限を設定する …… OS-10

注意事項 …… 7

注意事項 …… 8
本機のご利用について …… 8
安全上のご注意 …… 8
使用材料 …… 13
取り扱い上のご注意 …… 14
防水に関するご注意 …… 18
ご使用にあたっての注意事項 …… 18
充電のときは …… 19
水に濡れたときの水抜きについて …… 20
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について …… 20
2.4GHz帯ご使用上の注意 …… 20
5GHz/6GHz帯ご使用上の注意 …… 21
データ通信料についてのご注意 …… 21
通話料についてのご注意 …… 21
アプリについて …… 21
アプリの権限を設定する …… 22
マナーも携帯する …… 22

ご利用の準備 …… 23

ご利用の準備 …… 24
各部の名称とはたらき …… 24
Galaxy Z Fold7 …… 24
Galaxy Z Flip7 …… 25
nanoSIMカードについて …… 26
nanoSIMカードを取り付ける／取り外す …… 27
nanoSIMカードを取り付ける(Galaxy Z Fold7) …… 27
nanoSIMカードを取り外す(Galaxy Z Fold7) …… 27
nanoSIMカードを取り付ける(Galaxy Z Flip7) …… 28
nanoSIMカードを取り外す(Galaxy Z Flip7) …… 28
eSIMについて …… 29
充電する …… 29
ACアダプタを使って充電する …… 30
急速充電を使用する …… 30
ワイヤレスチャージャー（市販品)を使って充電する …… 30
ワイヤレスバッテリー共有を使用する …… 30
パソコンと接続して充電する …… 31
電源を入れる／切る …… 31
電源を入れる …… 31
電源を切る …… 31
再起動する …… 31
強制的に再起動する …… 31
セーフモードで起動する …… 32
画面をロックする／画面ロックを解除する …… 32
画面をロックする …… 32
画面ロックを解除する …… 32
初期設定を行う …… 32
Googleアカウントの設定をする …… 33
Samsungアカウントの設定をする …… 33

基本操作 …… 35

基本操作 …… 36
タッチパネルの使いかた …… 36
ナビゲーションバーの使いかた …… 36
かこって検索を利用する …… 36
ホーム画面を利用する …… 37
メインディスプレイ …… 37
カバーディスプレイ(Galaxy Z Fold7のみ) …… 37
ホーム画面をカスタマイズする …… 38
かんたんモードに切り替える …… 38
カバーディスプレイを利用する(Galaxy Z Flip7のみ) …… 39
分割画面表示で表示する …… 39
エッジパネルを利用する …… 40
エッジパネルを設定する …… 40
Always On Displayを設定する …… 40
アプリを起動する …… 40
アプリ一覧画面をカスタマイズする …… 40
本機の状態を知る …… 41
アイコンの見かた …… 41
通知パネルについて …… 42
クイック設定パネルについて …… 42
基本的な操作を覚える …… 43
縦横表示を切り替える …… 43
項目を選択する …… 43
タブを切り替える …… 43
メニューを表示する …… 43
最近使用したアプリを表示する …… 43
画面の表示内容を画像として保存する …… 43
画面の表示内容を録画する …… 43
本機の開閉について …… 44

便利な機能 …… 44
便利な機能の使いかた …… 44
モーションとジェスチャーの使いかた …… 45
Galaxy AIを利用する …… 45
通訳を利用する …… 45
スケッチアシストを利用する …… 45
Now briefを利用する …… 45
タスクバーを利用する(Galaxy Z Fold7のみ) …… 46
フレックスモードを利用する …… 46
フレックスモードパネルを利用する …… 46
文字入力 …… 46
文字を入力する …… 46
入力方法を切り替える …… 46
キーボードのタイプを選択する …… 46
キーボードのモードを選択する …… 46
Samsungキーボードで入力する …… 47
文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける …… 47
文字入力の設定をする …… 48
Samsungキーボードの設定を行う …… 48
生体認証 …… 48
顔認証機能を利用する …… 48
顔認証を登録する …… 48
顔認証の操作をする …… 48
顔認証の設定をする …… 48
指紋認証機能を利用する …… 49
指紋認証機能を設定する …… 49
指紋認証を行う …… 49

電話・連絡先 …… 51

電話 …… 52
電話をかける …… 52
履歴を利用して電話をかける …… 53
電話を受ける …… 54
着信に伝言メモで応答する …… 54
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する …… 54
VoLTEを利用する …… 54
HD Voiceについて …… 54
伝言メモを利用する …… 54
自分の電話番号を確認する …… 55
通話アシストを利用する …… 55
テキスト通話を利用する …… 55
リアルタイム通訳を利用する …… 55
通話関連機能の設定をする …… 55
番号指定ブロックの設定をする …… 56
クイック拒否メッセージを編集する …… 56
オプションサービス …… 57
オプションサービスについて …… 57
転送電話サービスを利用する …… 57
留守番電話プラスを利用する …… 57
割込通話を利用する …… 57
グループ通話を利用する …… 57
発信者番号通知サービスを利用する …… 57
発着信規制サービスを利用する …… 57
連絡先 …… 58
連絡先を登録する …… 58
連絡先をお気に入りに追加する …… 58
マイプロフィールを編集する …… 58
連絡先を確認／編集する …… 59
グループ分けした連絡先を確認する …… 59
連絡先から電話をかける …… 59
連絡先のメニューを利用する …… 59
連絡先をインポート／エクスポートする …… 59
インポートする …… 59
エクスポートする …… 59

メール …… 61

＋メッセージ …… 62
＋メッセージのご利用にあたって …… 62
＋メッセージのモードについて …… 62
メッセージの種類 …… 62
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 62
連絡先を登録する …… 62
公式アカウントを登録する …… 62
メッセージを送信する …… 62
グループを作る・グループに送信する …… 62
＋メッセージを設定する …… 63
Gmail …… 63
Gmailを送信する …… 63
Gmailを受信する …… 63
Gmailのメニューを利用する …… 63

インターネット …… 65

インターネット接続 …… 66
インターネットに接続する …… 66
ブラウザ(Chrome) …… 66
ウェブサイトを表示する …… 66
ウェブサイトを移動する …… 66
ブラウザ画面のメニューを利用する …… 66
タブを利用する …… 66
ウェブサイト内の画像をダウンロードする …… 67
リンクを操作する …… 67
ブックマークを利用する …… 67
ブックマークを確認する …… 67
ブックマークを追加する …… 67
履歴を利用する …… 67
履歴を確認する …… 67
履歴を消去する …… 67
ブラウザを設定する …… 67

アプリ …… 69

アプリについて …… 70
アプリをインストールする …… 70
インストールされたアプリを削除する …… 70
アプリ一覧 …… 70
カメラ …… 72
カメラをご利用になる前に …… 72
写真／動画を撮る …… 73
撮影画面の見かた …… 73
撮影前の設定をする …… 74
撮影モードを変更する …… 74
写真を撮る …… 75
動画を撮る …… 75
プレビュー画面を利用する …… 75
フレックスモードで撮る …… 75
ポートレートで撮る …… 75
Bixby Visionを利用する …… 76
Bixby Visionを設定する …… 76
翻訳を利用する …… 76
ポートレート動画で撮る …… 76
デュアル録画で撮る …… 76
シングルテイクで撮る …… 76
シーン別に最適化を利用する …… 77
撮影ガイドを利用する …… 77
ギャラリー …… 77
ギャラリーを利用する …… 77
写真／動画を表示する …… 77
ギャラリーのメニューを利用する …… 77
My SoftBank …… 78
My SoftBankを利用する …… 78

かんたんデータコピー …… **78**
かんたんデータコピーを利用する …… 78
緊急速報メール …… **78**
緊急速報メールを利用する …… 78
緊急速報メールを受信すると …… 78
カレンダー …… **79**
カレンダーを表示する …… 79
カレンダーのメニューを利用する …… 79
イベントやタスクを作成する …… 79
Notes …… **79**
Notesを作成する …… 79
メモを書きながら音声を録音する …… 80
ノートアシストを利用する …… 80
Notesを編集する …… 80
作成したノートを確認する …… 80
Notesのメニューを利用する …… 80
Store …… **80**
ボイスレコーダー …… **81**
音声を録音する …… 81
音声を再生する …… 81
ボイスレコーダーのメニューを利用する …… 81
NFC ／おサイフケータイ® …… **81**
おサイフケータイ®とは …… 81
おサイフケータイ®のご利用にあたって …… 81
リーダー／ライターとデータをやりとりする …… 82
NFC／おサイフケータイ®機能を設定する …… 82
NFC ／おサイフケータイ®機能を有効にする …… 82
NFC ／おサイフケータイ®機能を無効にする …… 82
「NFC／おサイフケータイ ロック ON／OFF」を設定する …… 82
Wallet …… **83**
時計 …… **83**
アラームを利用する …… 83
アラームを止める …… 83
世界時計を利用する …… 83
ストップウォッチを利用する …… 83
タイマーを利用する …… 83

ファイル管理 …… 85

ファイル管理 …… **86**
本機の保存領域について …… 86
本機内のデータをパソコンとやりとりする …… 86
メディアデバイス(MTP)モードでパソコンと接続する …… 86
カメラデバイスとして使用する …… 86
ストレージの使用量を確認する …… 86
マイファイルを利用する …… 86
Galaxy Z Fold7 …… 86
Galaxy Z Flip7 …… 87
Smart Switchを利用する …… 87
パソコンと接続してSmart Switchを起動する …… 87
ワイヤレスで接続してSmart Switchを起動する …… 87
Windowsと連携する …… 87
Samsungアカウントを利用してサーバー上にバックアップする …… 87

データ通信 …… 89

無線LAN (Wi-Fi®)機能 …… **90**
Wi-Fi®機能を利用する …… 90
Wi-Fi®機能をオンにする …… 90
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 90
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する …… 90
静的IPを使用して接続する …… 90
Wi-Fi®接続を切断する …… 90
Intelligent Wi-Fiを設定する …… 91
Bluetooth®機能 …… **91**
Bluetooth®機能をオンにする …… 92
他のBluetooth®機器を登録する …… 92
他のBluetooth®機器から検出可能にする …… 92
ペアリングを解除する …… 92
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 92
Bluetooth®機能でデータを送信する …… 92
Bluetooth®機能でデータを受信する …… 92
テザリング機能 …… **93**
テザリングについて …… 93
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 93
Wi-Fi®テザリングを設定する …… 93
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 93
イーサネットテザリング機能を利用する …… 93
USBテザリング機能を利用する …… 93

機能設定 …… 95

機能設定 …… **96**
設定メニューを表示する …… 96
接続の設定をする …… 96
機内モード …… 96
SIMマネージャー …… 96
モバイルネットワーク …… 97
データ使用量 …… 97
その他の接続設定 …… 97
接続デバイスの設定をする …… 97
モードとルーチンの設定をする …… 98
モードを利用する …… 98
ルーチンを利用する …… 98
サウンドとバイブの設定をする …… 98
マナーモードを設定する …… 99
各種音量を調節する …… 99
バイブレーションの強度を設定する …… 99
通知の設定をする …… 99
通知を消音する …… 99
ディスプレイの設定をする …… 100
画面のホワイトバランスを調整する …… 100
バッテリーの設定をする …… 100
壁紙とスタイルの設定をする …… 100
テーマの設定をする …… 100
ホーム画面の設定をする …… 101
ロック画面とAODの設定をする …… 101
画面ロックの種類を設定する …… 102
カバー画面(カバーディスプレイ)の設定をする(Galaxy Z Flip7のみ) …… 102
セキュリティおよびプライバシーの設定をする …… 102
各種暗証番号／PINコードについて …… 103
操作用暗証番号・交換機用暗証番号について …… 103
PINコードについて …… 103
SIMカードのセキュリティを設定する …… 104
位置情報の設定をする …… 104
安全および緊急の設定をする …… 104
アカウントとバックアップの設定をする …… 105
アカウントを管理 …… 105
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする …… 105
デバイスケアの設定をする …… 106
最適化機能を使用する …… 106
一般管理の設定をする …… 106
日付と時刻を設定する …… 106
リセットを設定する …… 107
ユーザー補助の設定をする …… 107
TalkBackを利用する …… 108
ソフトウェア更新の設定をする …… 109
端末情報を表示する …… 109

海外利用 …… 111

海外利用 …… 112
海外でご利用になる前に …… 112
海外利用に関する設定を行う …… 112
データ通信を利用する …… 112
通信方式を設定する …… 112
渡航先で電話をかける …… 112
渡航先で電話を受ける …… 112

付録・索引 …… 113

付録 …… 114
ソフトウェアを更新する …… 114
ソフトウェアをダウンロードして更新する …… 114
故障とお考えになる前に …… 115
保証について …… 115
アフターサービスについて …… 115
ご不明な点について …… 115
SIMロック解除 …… 116
主な仕様 …… 116
携帯電話機の電波防護への適合性について …… 116
RF Exposure Information of This Product (for Japan) …… 117
欧州における電波ばく露の影響に関する情報 …… 118
European RF exposure Information …… 118
Declaration of Conformity …… 118
輸出管理規制 …… 118
知的財産権について …… 118
商標について …… 118
License …… 119
HEVC Advance …… 119
お問い合わせ先 …… 119
索引 …… 121

注意事項

注意事項 …… **8**
本機のご利用について …… 8
安全上のご注意 …… 8
使用材料 …… 13
取り扱い上のご注意 …… 14
防水に関するご注意 …… 18
ご使用にあたっての注意事項 …… 18
充電のときは …… 19
水に濡れたときの水抜きについて …… 20
Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 20
データ通信料についてのご注意 …… 21
通話料についてのご注意 …… 21
アプリについて …… 21
アプリの権限を設定する …… 22
マナーも携帯する …… 22

注意事項

本機のご利用について

本機をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.115)で症状をご確認ください。

- 本機は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。

※1　重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2　軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3　物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■禁止・強制の絵表示の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本機、内蔵電池、充電用機器（市販品）、nanoSIMカード、ワイヤレスチャージャー（市販品）共通

⚠ 危険

禁止 **高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れたり濡らさないでください。**
また、濡れた状態や風呂場、加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.18「防水に関するご注意」

禁止 **本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解禁止 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内蔵電池の膨れ等により本機が膨れている場合も、背面カバーを取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。**
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

禁止 **落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったりしないようにしてください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **ワイヤレスチャージャー（市販品）や本機に金属製のもの（金属を含む材質のシール、ストラップ、クリップなど）を貼り付けたり、間に挟まないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **ワイヤレスチャージャー（市販品）で充電する場合は、本機に装着しているカバーなどは取り外してください。**
カバーの材質や厚み、本機とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。**
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示 **所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。**
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示 **ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。**
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示 **使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。**
- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **破損したまま使用しないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。**
落下して、けがなどの原因となります。

禁止 **湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.18「防水に関するご注意」

禁止 **子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。**
誤飲、けが、感電などの原因となります。

禁止 **乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。**
nanoSIMカードトレイやSIM取り出しツール（試供品）などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

指示 **本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。**
アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機や指定の充電用機器（市販品）の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本機について

⚠ 危険

禁止 **火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の診療を受けてください。**
本機内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

禁止 **フラッシュ／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。**
視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止 **点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。**
けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止 **本機内のnanoSIMカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片（カッターの刃やステープラーの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。**
また、nanoSIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。**
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。**
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示 **病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。**
また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示 **心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。**
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ディスプレイ部や背面カバー、カメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。**
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示 **内蔵電池内部の物質が漏れたり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

指示 **ペットなどが本機に噛みつかないようご注意ください。**
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止 **ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ソフトバンクショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止 **内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。

指示 **nanoSIMカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しツール（試供品）の先端にご注意ください。**
SIM取り出しツール（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。

指示 **自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合はただちに使用を中止してください。

指示 **本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.13「使用材料」

指示 **本機を開閉する際は、指などの身体の一部を挟まないようご注意ください。**
すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。

指示 **本機の受話口／スピーカー部、リアカメラ部、スピーカー部、フロントカメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やステープラーの針など）が付着していないことを確認してください。**
付着物により、けがなどの原因となります。

指示 **ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。**
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■充電用機器（市販品）について

⚠ 警告

禁止 **指定の充電用機器（市販品）やワイヤレスチャージャー（市販品）のコードが傷んだら使用しないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（市販品）やワイヤレスチャージャー（市販品）には触れないでください。**
感電などの原因となります。

禁止 **コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **指定の充電用機器（市販品）やワイヤレスチャージャー（市販品）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **コンセントに指定の充電用機器（市販品）を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止 **指定の充電用機器（市販品）に変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。**
発火、発熱、感電などの原因となります。

禁止 **本機に指定の充電用機器（市販品）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れたものをワイヤレスチャージャー（市販品）で充電しないでください。**
また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れ手禁止 **濡れた手で充電用機器（市販品）のコードやUSBケーブル、充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャー（市販品）に触れないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。

指示 **指定の電源、電圧で使用してください。**
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器（市販品）で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ（市販品）：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ（市販品）：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示 **電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。**
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示 **指定の充電用機器（市販品）をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。**
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示 **電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器（市販品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。**
指定の充電用機器（市販品）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレスチャージャー（市販品）のご使用にあたって医師とよく相談してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **本機に指定の充電用機器（市販品）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。**
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示 **充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。**
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く **使用しない場合は、指定の充電用機器（市販品）の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く **水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、ただちに指定の充電用機器（市販品）の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグを抜く **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器（市販品）に継続して触れないでください。**
やけどなどの原因となります。

■nanoSIMカードについて

⚠ 注意

指示 **nanoSIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。**
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告

指示 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合、もしくは装着している方が周囲にいる可能性がある場合は、装着部から本機を15cm以上離れるように携行および使用してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。身動きが自由にとれないなど、周囲の方と15㎝未満に近づく恐れがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

指示 **自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器をご使用になる場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■SIM取り出しツール（試供品）について

⚠ 警告

禁止 **SIM取り出しツール（試供品）の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。**
本人や他の人に当たり、けがや失明などの原因となります。

⚠ 注意

指示 **SIM取り出しツール（試供品）の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.13「使用材料」

指示 **SIM取り出しツール（試供品）は、乳幼児の手の届かない場所、およびペットが触れない場所に保管してください。**
誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■USBケーブル(C to C)(試供品)について

⚠ 注意

指示 USBケーブル(C to C)(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.13「使用材料」

使用材料

■本機(Galaxy Z Fold7)

使用箇所	材質	表面処理
メインディスプレイ(タッチパネル)	UTG+PET	AFコーティング
メインディスプレイ周辺部	PA+GF	SFコーティング
カバーディスプレイ(タッチパネル)	ガラス	AFコーティング
外装ケース(側面、上部、下部、背部)	アルミニウム	陽極酸化
外装ケース(アンテナスリット部)	PBT+GF45	−
プロテクトキャップ(ヒンジ)	F75(金属粉末剤)	PVD(DLC)コーティング
ダストカバー	TPU	−
nanoSIMカードトレイ	PC	−
nanoSIMカードトレイ(側面)	アルミニウム	陽極酸化
nanoSIMカードトレイ(パッキン)	シリコーンゴム	−
背面カバー	ガラス	AFコーティング
サイドボタン/指紋センサー	エポキシ	ペイントコーティング
音量UPボタン/音量DOWNボタン	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラウィンドウ	ガラス	AFコーティング
リアカメラレンズパネル	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラレンズパネル(樹脂部)	PC	−
リアカメラ周辺部	アルミニウム	陽極酸化

■本機(Galaxy Z Flip7)

使用箇所	材質	表面処理
メインディスプレイ(タッチパネル)	FTG+PET	AFコーティング
メインディスプレイ周辺部	PA+GF	SFコーティング
カバーディスプレイ(タッチパネル)	ガラス	AFコーティング
外装ケース(側面、上部、下部、背部)	アルミニウム	陽極酸化
外装ケース(アンテナスリット部)	PBT+GF45	−
プロテクトキャップ(ヒンジ)	F75(金属粉末剤)	PVD(DLC)コーティング
ダストカバー	TPU	−
nanoSIMカードトレイ	PC	−
nanoSIMカードトレイ(側面)	アルミニウム	陽極酸化
nanoSIMカードトレイ(パッキン)	シリコーンゴム	−
背面カバー	ガラス	ヘイズコーティング
サイドボタン/指紋センサー	エポキシ	ペイントコーティング
音量UPボタン/音量DOWNボタン	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラウィンドウ	ガラス	AFコーティング
リアカメラ周辺部	アルミニウム	陽極酸化

■SIM取り出しツール（試供品）

使用箇所	材質	表面処理
本体	SUS304	バレル研磨

■USBケーブル（C to C）（試供品）

使用箇所	材質	表面処理
接続プラグ（金属部）	SUS304	ニッケルメッキ
接続プラグ（樹脂部）	PC	－
ケーブル	TPE	－

取り扱い上のご注意

本機の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本機、内蔵電池、充電用機器（市販品）、nanoSIMカード、周辺機器共通

- 本機に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

- 本機の防水性能（IP48相当）を発揮するために、nanoSIMカードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本機内部に水を浸入させたり、充電用機器（市販品）やオプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのnanoSIMカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35% ～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。）
  - 本機
  - nanoSIMカード（本機装着状態）

- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35% ～85%の範囲内でご使用ください。）
  - 充電用機器
  - 周辺機器

- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

- 充電端子や外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて充電端子や外部接続端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本機が温かくなることがありますが異常ではありません。

- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本機の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 充電端子や外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合にはただちに指定の充電用機器（市販品）の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本機の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器（市販品）や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本機を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。
- 充電用機器（市販品）、周辺機器は本機に適したものを使用してください。対応していないものを使用すると、破損、故障の原因となります。

■本機について

- 本機の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- 本機を逆方向に折ろうとしないでください。本機の破損の原因となります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- かばんなどに入れて持ち運ぶなどの際は、本機を閉じた状態にしてください。開いた状態のままにすると、メインディスプレイの傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本機は絶対に使用しないでください。
  改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク ㊙」が本機の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本機で次の手順でご確認いただけます。

  確認方法：ホーム画面を上にフリック（スワイプ）→「設定」→「端末情報」→「認証情報」に表示されております。

  本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本機に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- 本機には磁石が内蔵されております。磁気により影響が発生する可能性がある物（クレジットカードや医療機器）に近づけないでください。医療機器を使用されている方は、ご使用前に医師に相談してください。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 近接・明るさセンサー、明るさセンサー（Galaxy Z Fold7のみ）を指でふさいだり、近接・明るさセンサー、明るさセンサー（Galaxy Z Fold7のみ）の上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に、近接・明るさセンサー、明るさセンサー（Galaxy Z Fold7のみ）が反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

●近接・明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

●通常はnanoSIMカードトレイを閉めた状態で使用してください。nanoSIMカードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

●本機のnanoSIMカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

●落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

●砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本機内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本機背面や他の製品に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。故障の原因となります。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合、一定以上の温度となると、給電機能が停止したり、給電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまで待ち、再度他の製品に給電してください。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、安定した水平な場所に本機や他の製品を置いて給電してください。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本機のバイブレータ機能をオフにしてください。本機が振動により動き、給電が完了できなかったり、落下したりする恐れがあります。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本機や他の製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本機や他の製品が濡れていないか確認してください。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電する場合は、本機のアプリなどが動作すると、給電完了しない場合があります。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中は、本機と他の製品を動かさないでください。

●本機のワイヤレスバッテリー共有機能を使用して他の製品に給電中は、本機と他の製品の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。給電ができなかったり、充電中に過熱するなどして本機やカードが故障、破損する恐れがあります。

■タッチパネルについて

●タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 手袋をしたままでの操作
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に乗せたままでの操作
- 市販の保護フィルムやシールなどを貼っての操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 濡れた指または汗で湿った指での操作
- 水中での操作

●ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない場合があります。

●メインディスプレイに粘着性のあるシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。故障、破損の原因となります。

●爪など先端のとがった物でディスプレイやフロントカメラなどのレンズを押さないでください。過剰な圧力をかけないでください。故障、破損の原因となります。

●ディスプレイを強く押さないようにし、軽くタップしてください。

●本機を閉じる際に異物(カード、小銭、鍵など)を挟まないでください。メインディスプレイが破損する恐れがあります。

●メインディスプレイの折り曲げ部に過剰な圧力をかけないでください。メインディスプレイが損傷する恐れがあります。

●本機は両手で開いてください。片手で開こうとすると、メインディスプレイに傷などがつく恐れがあります。

●ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの導電性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■有機ELディスプレイについて

●有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。

●有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

●有機ELディスプレイに直射日光をあてたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■内蔵電池について

Li-ion00

(本機の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

●夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。

●充電しながらアプリ利用などを長時間行うと、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。

●内蔵電池は充電後、本機を使わなくても少しずつ放電します。過放電により、長い間使わないでいると充電が不可能になる場合がありますので、定期的に充電することをおすすめします。

●本機を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
- フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
- 電池残量なしの状態(端末の電源が入らないほど消費している状態)での保管

●内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

●内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用をおやめください。

■充電用機器について

●指定の充電用機器(市販品)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器(市販品)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。充電用機器(市販品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

●指定の充電用機器(市販品)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

■ワイヤレス充電について

●ワイヤレスチャージャー(市販品)や本機背面に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。故障の原因となります。

●充電完了時にワイヤレスチャージャー(市販品)のインフォメーションランプが点灯したままになりますが、異常ではありません。

●満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。

●充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。

●Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。

●一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。

●安定した水平な場所に、ワイヤレスチャージャー(市販品)を置いて充電してください。

●ワイヤレス充電時は、本機のバイブレータ機能をオフにしてください。本機が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりする恐れがあります。

●充電する場合は、本機に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

●ワイヤレスチャージャー(市販品)や本機が濡れていないか確認してください。

●本機に指定の充電用機器(市販品)を接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。

●充電する本機とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。

●テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

●Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。

●Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ®機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。

●ワイヤレス充電時に本機のアプリなどが動作すると、充電完了しない場合があります。

●ワイヤレスチャージャー(市販品)に置かれている間は、本機が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。

●ワイヤレスチャージャー(市販品)で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。

●充電時は、ワイヤレスチャージャー(市販品)と本機を動かさないでください。

●充電完了後でも、本機を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

●ワイヤレス充電時に本機とワイヤレスチャージャー(市販品)の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に過熱するなどして本機やカードが故障、破損する恐れがあります。

■nanoSIMカードについて

●nanoSIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

●他のICカードリーダー/ライターなどに、nanoSIMカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

●nanoSIMカードにシールなどを貼らないでください。

●変換アダプタを取り付けたnanoSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。

●nanoSIMカードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■SIM取り出しツール(試供品)について

●SIM取り出しツール(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

●SIM取り出しツール(試供品)は本書に記載の使用用途以外また他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■カメラ機能について

●大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

●撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■著作権・肖像権について

●お客様が本機で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる恐れがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

●撮影したフォトなどをインターネット・ウェブサイトなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本機の記録内容の控え作成のお願い

●ご自身で本機に登録された内容や、外部から本機に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本機のストレージは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水に関するご注意

- 本機はnanoSIMカードトレイが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 0920）のIP48相当※1※2の防水性能を有しております（当社試験方法による）。
  ※1 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本機を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本機内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
  ※2 IP4X相当とは、ワイヤーなど1mm以上の固体に対する保護性能です。1mmより小さい塵や砂に対する防塵性能はありません。
- 正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の恐れがあります。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- nanoSIMカードトレイを完全に装着した状態にしてください。完全に装着していることで防水性能が発揮されます。
- 手や本機が濡れている状態でのnanoSIMカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、きれいな水で洗った後、柔らかい清潔な布で拭き、完全に乾いてから使用することで防水性能を維持できます。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本機内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 本機を水中で使用したり、水面に叩きつけないでください。タッチ操作など一部機能が動作しなかったり、故障の原因となります。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らす恐れがありますのでご注意ください。
- スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本機を持ち込むときは、本機が常温になってから持ち込んでください。
- 本機は水に浮きません。
- お風呂場では充電を行わないでください。
- 水濡れ後は水抜きをし、柔らかい乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 防水性能は永続的に維持されるものではなく、使用期間や使用環境による自然劣化により、性能が低下する場合がございます。

●nanoSIMカードトレイについて

- nanoSIMカードトレイは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- nanoSIMカードトレイを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを装着する際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- nanoSIMカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

●水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、nanoSIMカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本機に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

●ゴムパッキンについて

- nanoSIMカードトレイのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷つけたり、はがしたりしないでください。
- nanoSIMカードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- nanoSIMカードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本機が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷ついたりする恐れがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。

●耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風をあてないでください。本機は耐熱設計ではありません。

●衝撃について

- 本機は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、スピーカーなどをとがったものでつつかないでください。本機が破損・変形する恐れがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

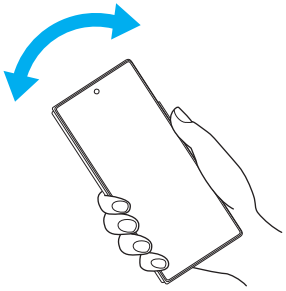
- 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本機が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
- 濡れた手で指定の充電用機器（市販品）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（市販品）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて

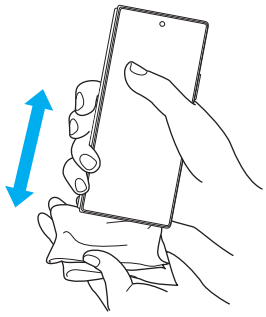
- 本機を水に濡らした場合、必ずマイクやスピーカーなどの穴、外部接続端子、ボタンなどの水抜きをしてください。
- そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- ディスプレイに付いた水を強く拭かないようにしてください。
- 下記手順で水抜きを行ってください。

1 本機をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

2 本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



3 送話口／マイク、マイク、スピーカー、排気口などの穴、USB Type-C接続端子（外部接続端子）、ボタンなどの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本機を20回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



4 本機から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

水を拭き取った後に本機内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本機のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本機のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

◎ 本機はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本機のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4 FH1 / DS4 / OF4 / XX8

- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX8
  本機は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4
  本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式、OFDM方式およびOFDMA方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
-
  全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz/6GHz帯ご使用上の注意

5.2/5.3GHz帯無線LANおよび、LPIモードで動作する6GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。
本機が使用するチャンネルは以下のとおりです。
W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）
W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）
W56（5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch）
6GHz帯／1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53, 57, 61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93ch

データ通信料についてのご注意

- 本機は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本機でのウェブサイトの閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

アプリについて

- アプリのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、他のアプリや本機全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本機内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本機に搭載されているアプリやインストールしたアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『取扱説明書』、『クイックスタート』に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本機の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可」／「許可しない」などをタップしてください。
例：カレンダーを初めて起動した場合

1 アプリ一覧画面で「カレンダー」
「カレンダーへのアクセスを「カレンダー」に許可しますか？」の画面が表示されます。

2 「許可」／「許可しない」

3 画面の指示に従って操作

◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎ 権限の設定を変更するには、アプリ一覧画面で「設定」→「アプリ」→設定を変更するアプリをタップ→「権限」→変更する権限をタップ→画面の指示に従って操作します。
◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
◎『取扱説明書』、『クイックスタート』では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■指示に従って使用しましょう

●航空機内
- 航空会社の指示に従って、ご使用ください。本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

●病院内
- 各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。
- 本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

■こんな場所では周囲に気配りしましょう

●本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。
●次のような場所では、特にご注意ください。
- 電車やバスなどの交通機関
  車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 劇場や映画館、美術館など
  周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど
  静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。
- 街の中
  通行の妨げにならない場所で使いましょう。
- 混雑した場所
  事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

ご利用の準備

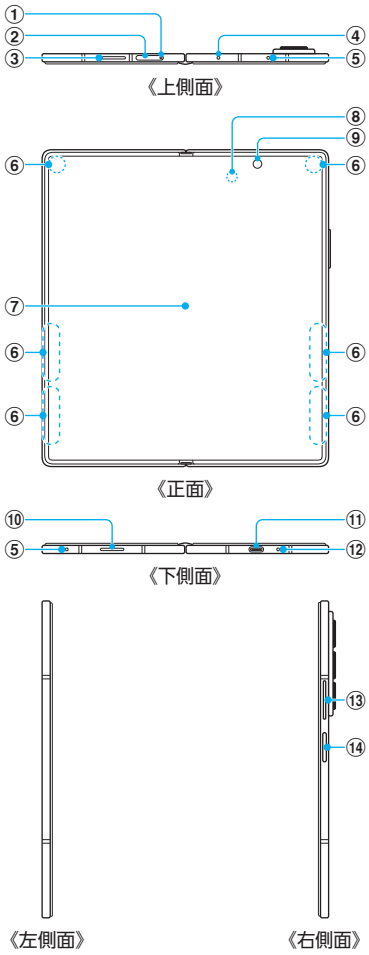
ご利用の準備……24
各部の名称とはたらき ……24
nanoSIMカードについて……26
nanoSIMカードを取り付ける／取り外す……27
eSIMについて……29
充電する ……29
電源を入れる／切る ……31
画面をロックする／画面ロックを解除する ……32
初期設定を行う ……32
Samsungアカウントの設定をする……33

ご利用の準備

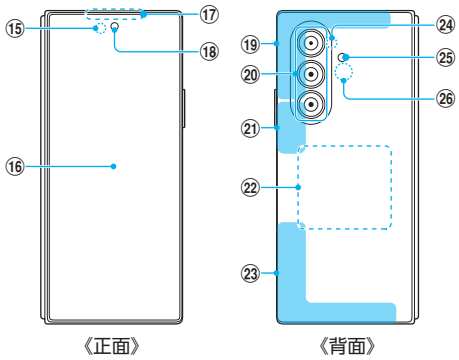
各部の名称とはたらき

Galaxy Z Fold7

■開いた状態



■閉じた状態



① **nanoSIMカードトレイイジェクトホール**
nanoSIMカードトレイを取り出すためにSIM取り出しツール(試供品)を挿入する穴です。

② **nanoSIMカードトレイ**

③ **スピーカー(上部)**※1

④ **送話口/マイク(上部)**※1

⑤ **排気口**※1

⑥ **磁石部**※2※3

⑦ **メインディスプレイ(タッチパネル)**※4※5※6※7

⑧ **明るさセンサー**※8

⑨ **フロントカメラ**※7

⑩ **スピーカー(下部)**※1

⑪ **USB Type-C接続端子(外部接続端子)**

⑫ **送話口/マイク(下部)**※1

⑬ **音量UPボタン/音量DOWNボタン**
通話音量やメディア再生音量などを調節します。
カメラ起動時は、撮影開始/終了ボタンとして機能します。

⑭ **サイドボタン/指紋センサー**※8
長押しで電源のオンができます。また、電源が入っているときに押すと、画面がロックされます。長押しするとGeminiが起動します。

⑮ **近接・明るさセンサー**※8

⑯ **カバーディスプレイ(タッチパネル)**※7

⑰ **受話口**※1

⑱ **カバーカメラ**※7

⑲ **5G/4G/GPS/Wi-Fi®/Bluetooth®アンテナ部**※9

⑳ **リアカメラ**※7

㉑ **5G/4G/Wi-Fi®/Bluetooth®アンテナ部**※9

㉒ **ワイヤレス充電位置**
ワイヤレス充電を行うときは、こちらの位置を合わせてください。

㉓ **5G/4Gアンテナ部**※9

㉔ **マイク(背面)**※1

㉕ **フラッシュ/ライト**

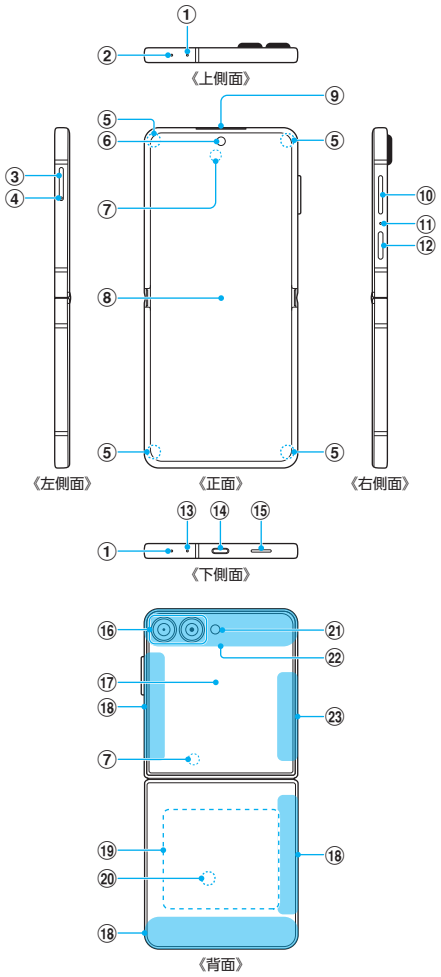
㉖ **NFC/おサイフケータイ® かざし位置**※10
NFC/おサイフケータイ®を使用するときは、この部分を読み取り機にかざしてください。

※1　指などでふさがないようご注意ください。関連する機能が正常に動作しないことがあります。また破損の原因となるため、SIM取り出しツール(試供品)などを誤って挿さないでください。
※2　本機には磁石が内蔵されております。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
該当の医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。特に上着のポケットなどに入れないようにご注意ください。また、ご使用の医用電気機器に影響があった場合は、本機の使用を中止し、医師またはご使用の医用電気機器の製造元にご相談ください。
※3　磁気により影響を受ける可能性がある物に近づけないでください。クレジットカード・通帳・入退室カード・駐車券などは、記録内容が消失する場合があります。
※4　保護フィルム(消耗品)が貼付済みです。
※5　中央に折り目がありますが、これは本機における通常の状態です。
※6　フィルムやシールのような粘着性のあるものを貼り付けないでください。
※7　爪など鋭利な物で押したり、強く押し付けたりしないでください。傷の発生やへこみの原因となります。
※8　シールなどで覆わないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
※9　アンテナは、本機に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆うと通話/通信品質に影響を及ぼす場合があります。また、カバーの種類によってアンテナの電波状況が悪くなる可能性があります。

※10 本機におサイフケータイ® マーク( )は印字されておりません。ご利用の際は当該位置を、リーダー／ライターにかざしてください。

◎ 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
◎ 本機の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。
◎ 強制的に再起動する場合は、「電源を入れる／切る」(▶P.31)をご参照ください。
◎ 本機を逆方向に折ろうとしないでください。破損の原因となります。
◎ ペン先や爪など、先の尖ったものでメインディスプレイ／カバーディスプレイやフロントカメラのレンズを押さないでください。
◎ メインディスプレイの折り曲げ部に過剰な圧力をかけないでください。メインディスプレイが損傷する恐れがあります。
◎ 本機を閉じる際に異物(カード、小銭、鍵など)を挟まないでください。メインディスプレイが破損する恐れがあります。
◎ メインディスプレイに貼り付けてある保護フィルムは、画面破損防止のため、剥がさずにご利用ください。剥がされた場合、再貼付する際に有償修理の対応となる場合があります。また、その他のフィルムやシールなどを貼り付けないでください。画面が破損する可能性があります。
◎ 本機を正常に使用するには、磁気による影響を受けないところで使用してください。

Galaxy Z Flip7



① **排気口**※1
② **送話口／マイク(上部)**※1
③ **nanoSIMカードトレイ**
④ **nanoSIMカードトレイイジェクトホール**
nanoSIMカードトレイを取り出すためにSIM取り出しツール(試供品)を挿入する穴です。
⑤ **磁石部**※2※3
⑥ **フロントカメラ**※4
⑦ **近接・明るさセンサー**※5
⑧ **メインディスプレイ(タッチパネル)**※4※6※7※8
⑨ **受話口／スピーカー**※1※9
⑩ **音量UPボタン／音量DOWNボタン**
通話音量やメディア再生音量などを調節します。
カメラ起動時は、撮影開始／終了ボタンとして機能します。
⑪ **マイク(側面)**※1
⑫ **サイドボタン／指紋センサー**※5
長押しで電源のオンができます。また、電源が入っているときに押すと、画面がロックされます。長押しするとGeminiが起動します。
⑬ **送話口／マイク(下部)**※1
⑭ **USB Type-C接続端子(外部接続端子)**
⑮ **スピーカー**※1
⑯ **リアカメラ**※4
⑰ **カバーディスプレイ(タッチパネル)**※4

⑱ **5G ／4Gアンテナ部**※10

⑲ **ワイヤレス充電位置**
ワイヤレス充電を行うときは、こちらの位置を合わせてください。

⑳ **NFC ／おサイフケータイ® かざし位置**※11
NFC ／おサイフケータイ®を使用するときは、この部分を読み取り機にかざしてください。

㉑ **フラッシュ／ライト**

㉒ **5G ／4G ／GPS ／Wi-Fi® ／Bluetooth®アンテナ部**※10

㉓ **5G ／4G ／GPSアンテナ部**※10

※1　指などでふさがないようご注意ください。関連する機能が正常に動作しないことがあります。また破損の原因となるため、SIM取り出しツール（試供品）などを誤って挿さないでください。
※2　本機には磁石が内蔵されております。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
該当の医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。特に上着のポケットなどに入れないようにご注意ください。
また、ご使用の医用電気機器に影響があった場合は、本機の使用を中止し、医師またはご使用の医用電気機器の製造元にご相談ください。
※3　磁気により影響を受ける可能性がある物に近づけないでください。クレジットカード・通帳・入退室カード・駐車券などは、記録内容が消失する場合があります。
※4　爪など鋭利な物で押したり、強く押し付けたりしないでください。傷の発生やへこみの原因となります。
※5　シールなどで覆わないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
※6　保護フィルム（消耗品）が貼付済みです。
※7　中央に折り目がありますが、これは本機における通常の状態です。
※8　フィルムやシールのような粘着性のあるものを貼り付けないでください。
※9　受話口とスピーカーを兼用しています。
※10　アンテナは、本機に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆うと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。また、カバーの種類によってアンテナの電波状況が悪くなる可能性があります。
※11　本機におサイフケータイ®マーク（ ）は印字されておりません。ご利用の際は当該位置を、リーダー／ライターにかざしてください。

◎ 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
◎ 本機の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。
◎ 強制的に再起動する場合は、「電源を入れる／切る」（▶P.31）をご参照ください。
◎ 本機を逆方向に折ろうとしないでください。破損の原因となります。
◎ ペン先や爪など、先の尖ったものでメインディスプレイ／カバーディスプレイやフロントカメラのレンズを押さないでください。
◎ メインディスプレイの折り曲げ部に過剰な圧力をかけないでください。メインディスプレイが損傷する恐れがあります。
◎ 本機を閉じる際に異物（カード、小銭、鍵など）を挟まないでください。メインディスプレイが破損する恐れがあります。
◎ メインディスプレイに貼り付けてある保護フィルムは、画面破損防止のため、剥がさずにご利用ください。剥がされた場合、再貼付する際に有償修理の対応となる場合があります。また、その他のフィルムやシールなどを貼り付けないでください。画面が破損する可能性があります。
◎ 本機を正常に使用するには、磁気による影響を受けないところで使用してください。

nanoSIMカードについて

nanoSIMカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本機にはSIMロックはされておりません。
nanoSIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/

IC（金属）部分

- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- nanoSIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

◎ nanoSIMカード利用時は、次の点にご注意ください。
- 他社製品のICカードリーダーなどにnanoSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- nanoSIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるnanoSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたnanoSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- nanoSIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でnanoSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- nanoSIMカードや携帯電話（nanoSIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先（▶P.119）までご連絡ください。
- nanoSIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 他社のnanoSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

nanoSIMカードを取り付ける／取り外す

nanoSIMカードの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

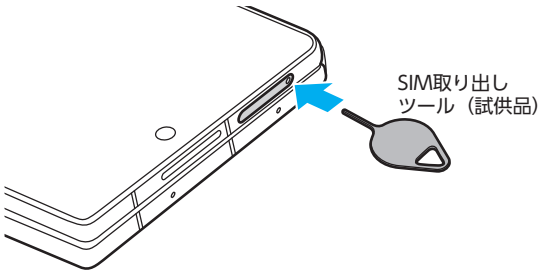
- nanoSIMカードの取り付け／取り外しは、本機を閉じた状態で行ってください。

nanoSIMカードを取り付ける（Galaxy Z Fold7）

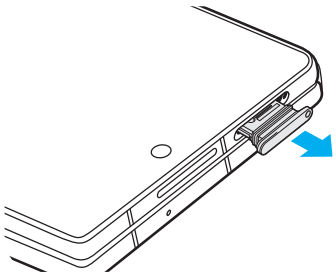
1 SIM取り出しツール（試供品）の先端をnanoSIMカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

nanoSIMカードトレイが少し出ます。

- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

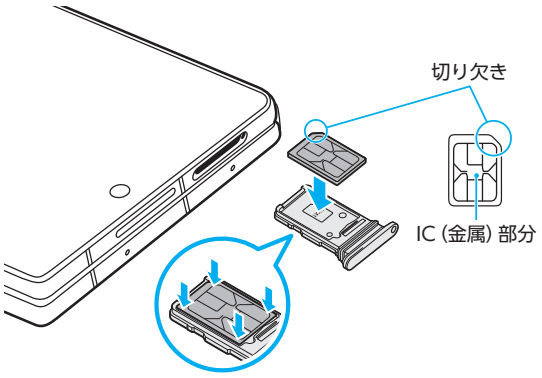


2 nanoSIMカードトレイをまっすぐ引き出す



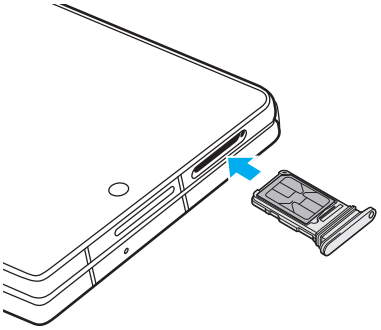
3 nanoSIMカードのIC（金属）部分を上にしてnanoSIMカードトレイにはめ込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- nanoSIMカードトレイにnanoSIMカードが正しくはめ込まれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにnanoSIMカードが本機との間に挟まる恐れがあります。



4 図の向きでnanoSIMカードスロットの奥までnanoSIMカードトレイをまっすぐ差し込む

- nanoSIMカードトレイの表裏を逆にすると、nanoSIMカードが落下する恐れがあります。



nanoSIMカードを取り外す（Galaxy Z Fold7）

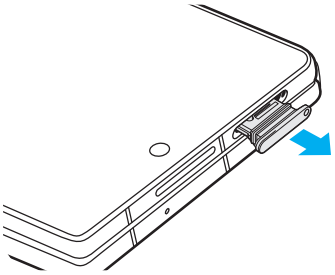
1 SIM取り出しツール（試供品）の先端をnanoSIMカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

nanoSIMカードトレイが少し出ます。

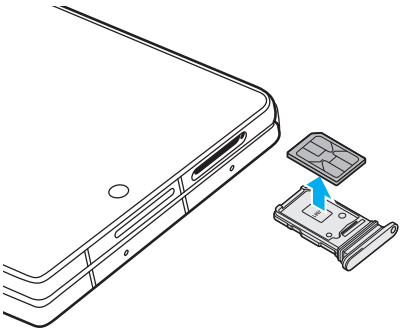
- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 nanoSIMカードトレイをまっすぐ引き出す

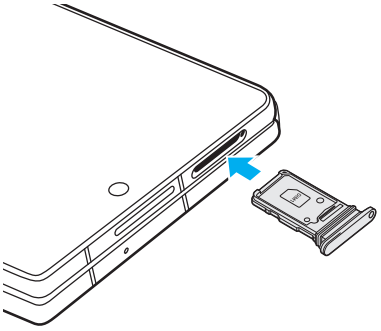
- nanoSIMカードトレイの表裏を逆にすると、nanoSIMカードが落下する恐れがあります。



3 nanoSIMカードトレイからnanoSIMカードを取り外す



4 図の向きでnanoSIMカードスロットの奥までnanoSIMカードトレイをまっすぐ差し込む

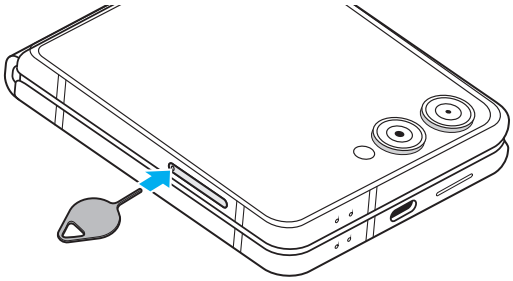


nanoSIMカードを取り付ける（Galaxy Z Flip7）

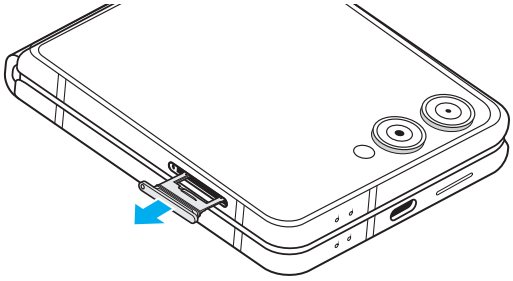
1 SIM取り出しツール（試供品）の先端をnanoSIMカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

nanoSIMカードトレイが少し出ます。

- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

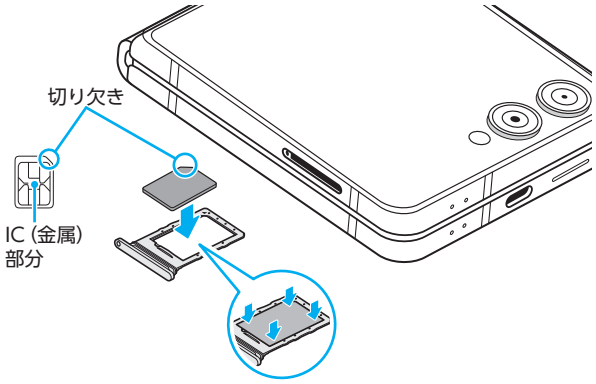


2 nanoSIMカードトレイをまっすぐ引き出す



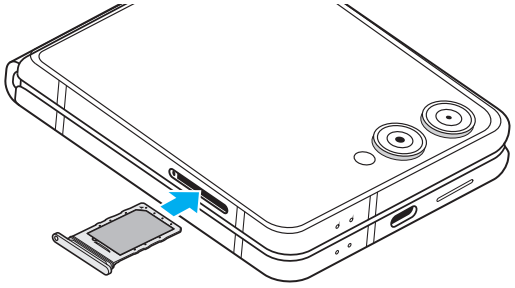
3 nanoSIMカードのIC（金属）部分を下にしてnanoSIMカードトレイにはめ込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- nanoSIMカードトレイにnanoSIMカードが正しくはめ込まれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにnanoSIMカードが本機との間に挟まる恐れがあります。



4 図の向きでnanoSIMカードスロットの奥までnanoSIMカードトレイをまっすぐ差し込む

- nanoSIMカードトレイの表裏を逆にすると、nanoSIMカードが落下する恐れがあります。



nanoSIMカードを取り外す（Galaxy Z Flip7）

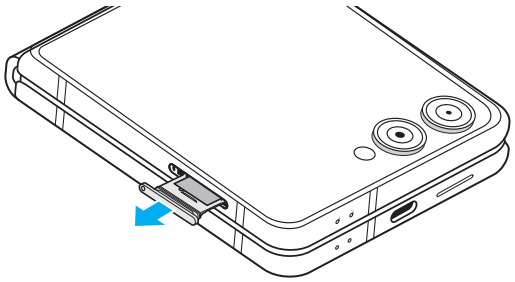
1 SIM取り出しツール（試供品）の先端をnanoSIMカードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む

nanoSIMカードトレイが少し出ます。

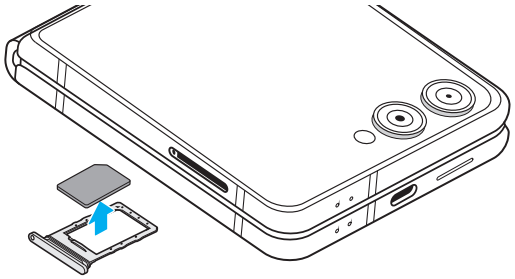
- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 nanoSIMカードトレイをまっすぐ引き出す

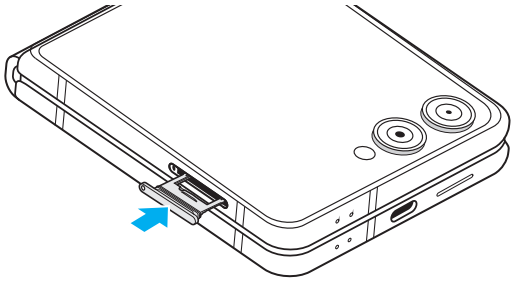
- nanoSIMカードトレイの表裏を逆にすると、nanoSIMカードが落下する恐れがあります。



3 nanoSIMカードトレイからnanoSIMカードを取り外す



4 図の向きでnanoSIMカードスロットの奥までnanoSIMカードトレイをまっすぐ差し込む



eSIMについて

本機は、eSIMに対応しております。eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本機一体型のSIMです。eSIM対応端末であればnanoSIMカードのように本機にnanoSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。
eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/

■eSIMを設定する

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「接続」→「SIMマネージャー」

- 通信事業者のQRコードがある場合は「eSIMを追加」→「QRコードをスキャン」をタップして料金プランを追加できます。
- 「優先SIM」でどのSIMを優先させるかの設定ができます。
- 「その他のSIM設定」をタップすると、eSIMのロック設定などができます。

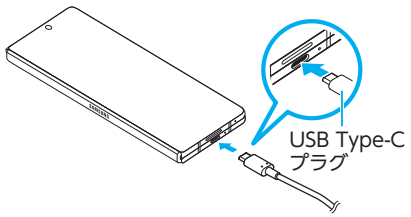
◎ eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
※ 充電時間については、「主な仕様」(▶P.116)をご参照ください。

■USB Type-Cプラグの差し込みかた

下図のように本機の外部接続端子にまっすぐに差し込んでください。



誤った接続を行うと、本機への重大な損傷を招く恐れがあります。

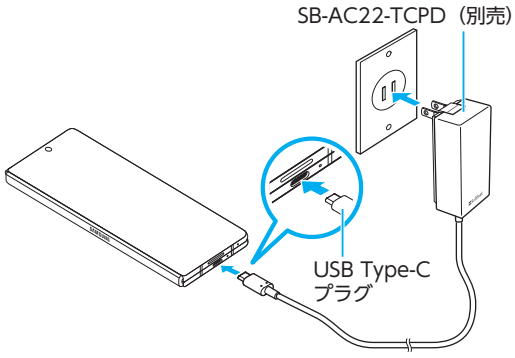
◎ 充電の状態やバッテリー残量は、アプリ一覧画面で「設定」→「バッテリー」と操作すると確認できます。
◎ 充電中、本機が温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
◎ パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなることがあります。
◎ アプリや機能などのご利用状況により、内蔵電池の使用時間が短くなることがあります。
◎ USB Type-Cプラグを外部接続端子に差し込んでもしばらく充電が始まらない場合は、接続などが正しいかご確認ください。
◎ 充電中はステータスバーに 80 が表示されます。
充電が完了すると、ステータスバーに 100 が表示されます。
◎ 充電中に「Check BATTERY」が表示された場合は、修理手続きを行ってください。
◎ 外部接続端子が濡れている状態で充電しないでください。本機の故障の原因となります。

ACアダプタを使って充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。
ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™急速充電ACアダプタ「ZSDBAV」（SB-AC22-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。

1 ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

2 ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子にまっすぐに差し込む



3 充電が終わったらACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機からまっすぐ引き抜き、電源プラグをコンセントから抜く

急速充電を使用する

本機をより高速に充電できます。

- 急速充電を使用するには、対応している充電器が必要です。通常の充電器では使用できません。
- 画面をオフにすると、より速く充電できます。

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「バッテリー」→「充電設定」→「急速充電」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

- 「急速ワイヤレス充電」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にすると、急速ワイヤレス充電ができます。急速ワイヤレス充電を行うには、対応するワイヤレスチャージャー（市販品）が必要です。

ワイヤレスチャージャー（市販品）を使って充電する

Samsung純正ワイヤレスチャージャー（市販品）で充電する場合は、製品に付属されている取扱説明書をご覧ください。
Samsung純正ワイヤレスチャージャー（市販品）での充電についてはSamsungのウェブサイトをご参照ください。

- φ マークがある製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム（WPC）による無接点充電規格に適合しています。

ワイヤレスバッテリー共有を使用する

本機の内蔵電池を使って他の機器に給電できます。
本機に市販のカバーなどを装着している場合は、本機能が正しく動作しない可能性がありますので、給電する前にカバーなどを外してください。

- φ マークがある製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム（WPC）による無接点充電規格に適合しています。
- 他の機器への給電は、本機を閉じた状態で行ってください。

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「バッテリー」→「ワイヤレスバッテリー共有」

3 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

4 本機の背面の中央部分に、給電したい他の機器を置く

- Galaxy Z Flip7の場合、本機背面の下側中央部分に、給電したい他の機器を置いてください。

5 給電が完了したら、他の機器を本機から離す

◎ 給電が開始されると、音またはバイブで通知されます。
◎ ワイヤレス充電コイルの位置は機器ごとに異なるので、機器に応じて充電位置を調整してください。
◎ 本機能の使用中に一部の機能が動作しない可能性があります。
◎ 本機能はWPC（φ）の対応機器、Wearableに対応しておりますが、すべての機器での動作を保証するものではありません。
◎ 正常に給電するために、給電中は本機や他の機器を動かさないでください。
◎ 給電速度や給電効率は、他の機器や給電環境に依存することがあります。
◎ 本機の電池残量が一定レベルを下回ると、給電が停止されます。
◎ ワイヤレスバッテリー共有機能がオフの状態で、アプリ一覧画面で「設定」→「バッテリー」→「ワイヤレスバッテリー共有」→「バッテリー制限」と操作すると、給電を停止させるバッテリー制限のパーセンテージを設定できます。
◎ ワイヤレスバッテリー共有機能を起動して約4分間操作をしないと、ワイヤレスバッテリー共有機能は自動的に終了します。

パソコンと接続して充電する

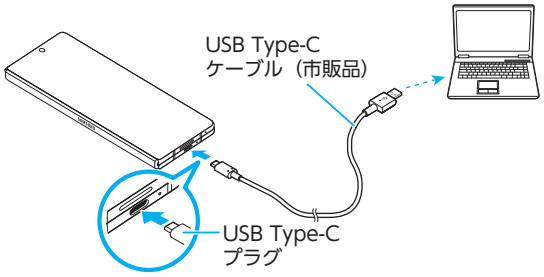
USB Type-Cケーブル（市販品）とパソコンを使って充電することができます。接続方向をよくご確認の上、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

1 USB Type-Cケーブル（市販品）のUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 USB Type-Cケーブル（市販品）のUSBプラグをパソコンのUSB端子に差し込む

- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

3 充電が終わったら、USB Type-Cケーブル（市販品）を本機とパソコンから取り外す



電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源オフの状態で（サイドボタン）／指紋センサーを2秒以上長押し

ロック画面が表示されます。

2 画面をフリック（スワイプ）して、画面ロックを解除

◎ 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。
◎ 初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。初期設定について、詳しくは「初期設定を行う」（▶P.32）をご参照ください。
◎ 「画面ロックの種類を設定する」（▶P.102）で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。

電源を切る

1 （サイドボタン）／指紋センサーと音量DOWNボタンを長押し

端末オプション画面が表示されます。

2 「電源OFF」→「電源OFF」

◎ クイック設定パネル（▶P.42）にある「⏻」をタップしても、「電源OFF」を実行できます。

再起動する

1 （サイドボタン）／指紋センサーと音量DOWNボタンを長押し

端末オプション画面が表示されます。

2 「再起動」→「再起動」

◎ クイック設定パネル（▶P.42）にある「⏻」をタップしても、「再起動」を実行できます。

強制的に再起動する

通常の方法で電源が切れなくなったり、画面が動かなくなった場合は強制的に再起動できます。

1 （サイドボタン）／指紋センサーと音量DOWNボタンを同時に7秒以上長押し

◎ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

セーフモードで起動する

動作不安定などの問題が生じたときは、診断用の起動モード「セーフモード」で起動します。

1 電源オフの状態で▯（サイドボタン）／指紋センサーを2秒以上長押し

2 Samsungのロゴが表示されたら、音量DOWNボタンを押し続ける

セーフモードが起動すると画面の左下端に「セーフモード」と表示されます。

- セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。

◎ 音量DOWNボタンを押すタイミングによってはセーフモードが起動しないことがあります。その場合は本機を起動した状態で、▯（サイドボタン）／指紋センサーと音量UPボタン／音量DOWNボタンを長押し→「電源OFF」をロングタッチ→「セーフモード」と操作するとセーフモードで再起動できます。

◎ 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。

◎ お客様ご自身で作成されたウィジェットが正常に動作しない場合があります。

◎ セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常はセーフモードを終了してご利用ください。

画面をロックする／画面ロックを解除する

画面をロックする

画面をロックすると、画面が消灯し、タッチパネルの誤動作を防止できます。
また、本機では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して約5秒後に画面ロックがかかります。

1 画面点灯時に▯（サイドボタン）／指紋センサーを押す

画面が消灯し、ロックされます。

◎「画面のタイムアウト」（▶P.100）で画面が消灯するまでの時間を変更できます。

◎ 本機をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤動作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本機の▯（サイドボタン）／指紋センサーが押されないようにしてください。

画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、▯（サイドボタン）／指紋センサーを押して画面を点灯させたときに表示されます。

1 画面消灯時に▯（サイドボタン）／指紋センサーを押す

ロック画面が表示されます。

2 画面をフリック（スワイプ）して、画面ロックを解除

◎「画面ロックの種類を設定する」（▶P.102）で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。解除方法を「なし」に設定している場合は、ロック画面は表示されません。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本機の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能を設定します。

- ネットワークとの接続や設定の省略などによっては操作が異なります。
- 「スキップ」などをタップすると該当の設定を省略できます。

1 「日本語」が表示されていることを確認→「開始」

2 「確認すべき項目」の内容を確認してチェックを入れる→「同意する」

3 必要に応じて、別の端末の設定などをコピー

4 Wi-Fi®接続設定を行う（▶P.90）

5 必要に応じて、アプリとデータをコピー

6 Googleアカウントを設定

- Googleアカウントの設定画面が表示されます。Googleアカウントの設定について詳しくは、「Googleアカウントの設定をする」（▶P.33）をご参照ください。

7 必要に応じて端末の保護方法を設定

8 必要に応じて、Googleサービスについて設定

9 その他のアプリを確認→「OK」

10 必要に応じて、Samsungアカウントを設定

- Samsungアカウントの設定について詳しくは、「Samsungアカウントの設定をする」（▶P.33）をご参照ください。
- Samsungサービスに関する法定情報の設定画面などが表示された場合は、必要に応じて操作してください。

11 必要に応じて、Samsungサービスの権限を設定

12 表示モードを選択→「次へ」

- 表示設定の選択によって、表示画面が異なります。

13 必要に応じて、おすすめアプリを設定

14 注意事項を確認→「次へ」

15 「準備完了！」画面が表示されたら、「ホーム」

Googleアカウントの設定をする

本機にGoogleアカウントを設定すると、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスを利用できます。
Googleアカウントの設定画面は、Googleアカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Googleアカウントの設定画面→「アカウントを作成」→「個人で使用」／「子供用」／「仕事／ビジネス用」

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は「メールアドレスまたは電話番号」をタップ→メールアドレスを入力→「次へ」をタップします。

2 画面の指示に従って操作

◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本機をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
◎ ログインするにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。
◎ すでにGoogleアカウントを設定しており、新しいGoogleアカウントを作成する場合、表示される選択肢が異なる場合があります。

Samsungアカウントの設定をする

「紛失したデバイスを保護」(▶P.102)や「Store」(▶P.80)の一部の機能など、Samsungサービスを利用するには、あらかじめSamsungアカウントの設定を行う必要があります。
Samsungアカウントの設定画面は、Samsungアカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

- リモートコントロールはSmartThings Findから操作できます。
  SmartThings Findの詳細については、以下のウェブサイトをご参照ください。
  https://smartthingsfind.samsung.com

1 Samsungアカウントの設定画面→「パスワードを忘れたか、アカウントをお持ちでないですか？」→「アカウントを作成」

Samsungアカウントをすでにお持ちの場合は「Eメール／電話番号」→メールアドレス※を入力→「次へ」→パスワードを入力と操作してください。
※ 一部の国／地域では電話番号も入力可能です。

2 利用規約などの内容を確認しチェックを入れる→「同意する」

3 必要な項目を入力・設定→「アカウントを作成」

4 画面の指示に従って操作し、アカウントを認証する

◎ 設定したSamsungアカウントのパスワードは、本機を初期化するときなどに必要になります。メモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。

基本操作

基本操作……36

タッチパネルの使いかた …… 36
ナビゲーションバーの使いかた …… 36
ホーム画面を利用する …… 37
カバーディスプレイを利用する（Galaxy Z Flip7のみ） …… 39
分割画面表示で表示する …… 39
エッジパネルを利用する …… 40
Always On Displayを設定する …… 40
アプリを起動する …… 40
本機の状態を知る …… 41
基本的な操作を覚える …… 43

便利な機能……44

便利な機能の使いかた …… 44
Galaxy AIを利用する …… 45
タスクバーを利用する（Galaxy Z Fold7のみ） …… 46
フレックスモードを利用する …… 46

文字入力……46

文字を入力する …… 46
文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける …… 47
文字入力の設定をする …… 48

生体認証……48

顔認証機能を利用する …… 48
指紋認証機能を利用する …… 49

基本操作

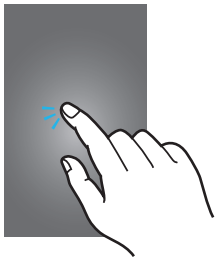
タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先がとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 市販の保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作

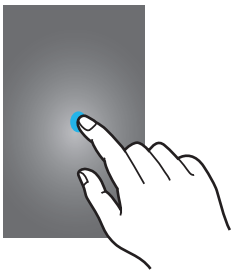
■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



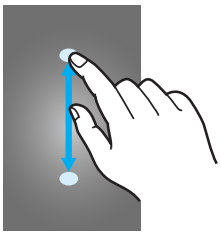
■ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



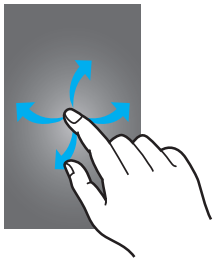
■ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



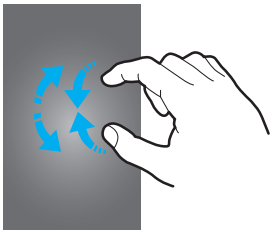
■フリック(スワイプ)

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



■ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



ナビゲーションバーの使いかた

画面下部に表示されるナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。

アイコン	概要
|||	**履歴ボタン** 起動中のアプリ一覧やおすすめのアプリなどを表示します。 最近使用したアプリがある場合は、履歴一覧も表示します。
▢	**ホームボタン** ホーム画面を表示します。また、ロングタッチすると「かこって検索」(▶P.36)を利用できます。
<	**戻るボタン** 1つ前の画面に戻ります。
🎤／⌨	**🎤(音声入力ボタン)／⌨(入力方法選択ボタン)** 🎤／⌨をタップすると、音声入力／入力方法の設定を行うことができます。 • 🎤／⌨をロングタッチ→「音声入力」／「入力方法」と操作すると、表示するボタンを切り替えます。 • アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「キーボード」→「ナビゲーションバーにキーボードボタンを表示」をオンにすると、キーボードを利用するときに🎤／⌨が表示されます。

◎ アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「ナビゲーションバー」と操作すると、ナビゲーションバーの表示の設定などができます。

◎ 履歴ボタンと戻るボタンの配置を入れ替えるには、アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「ナビゲーションバー」→「他のオプション」と操作します。

◎ |||→「⋮」→「設定」と操作すると、おすすめのアプリの履歴画面の表示／非表示などを設定できます。

かこって検索を利用する

タップしたり囲んだりするなど簡単な操作で画面上のコンテンツを検索することができます。

- 「かこって検索」機能を有効にするには、アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「ナビゲーションバー」→「かこって検索」の「◯」をタップして「●」にしてください。

1 ▢をロングタッチ

2 検索したい画面上のコンテンツをタップ、または検索したい画面上のコンテンツをドラッグして囲む

検索結果が表示されます。

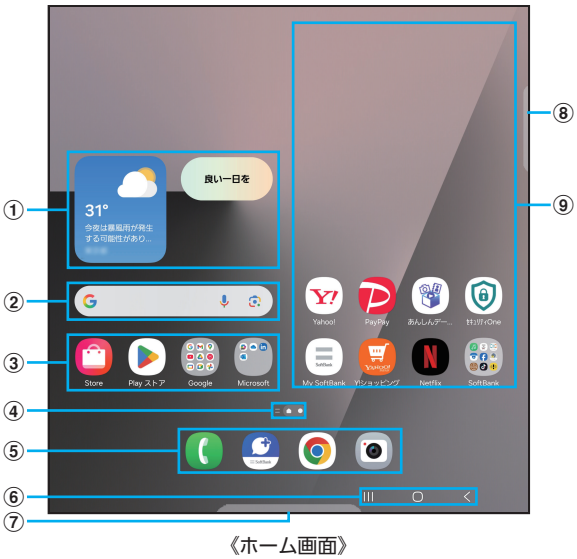
ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリック(スワイプ)(▶P.36)すると切り替えることができます。
▢をタップするとホーム画面を表示することができます。

- ホーム画面はメインディスプレイとカバーディスプレイで同じように操作できます。

メインディスプレイ

■Galaxy Z Fold7



《ホーム画面》

■Galaxy Z Flip7

《ホーム画面》

① **ウィジェット**
ウィジェットによっては、タップすると起動や操作ができます。

② **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます。

③ **アプリ／フォルダ**
- アプリ：タップするとアプリを起動できます。
- フォルダ：複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

④ **ホーム画面の位置**
現在表示中の画面の位置が表示されます。

⑤ **ドック**
アプリ／フォルダを配置できます。ドックに配置されたアプリ／フォルダはホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

⑥ **ナビゲーションバー(▶P.36)**

⑦ **Walletハンドル(▶P.83)**
上にフリック(スワイプ)すると、Walletが起動されます。

⑧ **エッジパネルハンドル(▶P.40)**

⑨ **アイテム追加(Galaxy Z Fold7のみ)**
ホーム画面を追加し、ウィジェットやアプリのショートカットなどを配置できます。

◎ Notesや連絡先など一部のアプリでは、ホーム画面やアプリ一覧画面でアイコンをロングタッチすると、アプリの特定の画面へ直接移動できるショートカット(「ノートを作成」や「連絡先を作成」など)のリストが表示されます。

カバーディスプレイ(Galaxy Z Fold7のみ)

《ホーム画面》

① **ウィジェット**
ウィジェットによっては、タップすると起動や操作ができます。

② **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます。

③ **アプリ／フォルダ**
- アプリ：タップするとアプリを起動できます。
- フォルダ：複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

④ **ホーム画面の位置**
現在表示中の画面の位置が表示されます。

⑤ **ドック**
アプリ／フォルダを配置できます。ドックに配置されたアプリ／フォルダはホーム画面のページを左右に切り替えても常に表示されます。

⑥ **ナビゲーションバー(▶P.36)**

⑦ **Walletハンドル(▶P.83)**
上にフリック(スワイプ)すると、Walletが起動されます。

⑧ **エッジパネルハンドル(▶P.40)**

◎ Notesや連絡先など一部のアプリでは、ホーム画面やアプリ一覧画面でアイコンをロングタッチすると、アプリの特定の画面へ直接移動できるショートカット(「ノートを作成」や「連絡先を作成」など)のリストが表示されます。

ホーム画面をカスタマイズする

■ショートカット／ウィジェットを追加する

ホーム画面にアプリやブックマークなどのショートカットや、ウィジェットを追加できます。
ウィジェットとは、ホーム画面に追加して利用できるアプリです。

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

2 「ウィジェット」

3 画面を上下にフリック(スワイプ)→ホーム画面に追加したいウィジェットの種類を選択

4 ホーム画面に追加したいウィジェットをロングタッチ
- アプリのショートカットを追加する場合は、アプリ一覧画面でホーム画面に追加したいアイコンをロングタッチ→「ホームに追加」と操作します。

5 ウィジェットを追加したい位置までドラッグして指を離す
データの選択や設定の画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- ウィジェットをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
- サイズを変更できるウィジェットの場合は、サイズ調節の枠が表示されます。枠をドラッグしてサイズを変更できます。

■フォルダを追加する

1 ホーム画面でフォルダにしたいアイコンをロングタッチ

2 フォルダとしてまとめたいアイコンまでドラッグして指を離す

3 フォルダ名を入力→「完了」

■ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

ホーム画面に追加したショートカットやウィジェット、フォルダの表示位置を変更したり、削除したりできます。

1 ホーム画面で移動したいアイコンをロングタッチ

2 アイコンを移動したい位置までドラッグして指を離す
- アイコンをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。
- アイコンをロングタッチ→「削除」と操作すると、ホーム画面からアイコンを削除できます。

◎ ホーム画面に追加したアプリのショートカットを削除しても、アプリそのものを削除(アンインストール)するわけではありません。ただし、アイコンをロングタッチ→「アンインストール」→「OK」と操作すると、アプリを削除できます。

■ホーム画面を並べ替える

ホーム画面の位置を入れ替えたり、追加／削除したりできます。

■ホーム画面を並べ替える場合

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ
ホーム画面がサムネイル表示されます。

2 移動したいホーム画面のサムネイルをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指を離す
- ホーム画面のサムネイルの「 」をタップすると、ホーム画面を削除できます。
- ホーム画面のサムネイルに「+」が表示されている場合は、タップするとホーム画面を追加できます。

◎「 」をタップすると、標準ホーム画面(をタップしたときに表示されるホーム画面)を切り替えることができます。

かんたんモードに切り替える

スマートフォン初心者でも使いやすいように、よく使う連絡先や電話などを大きなアイコンでホーム画面に表示できます。
- メインディスプレイを使用している場合のみ設定できます(Galaxy Z Fold7のみ)。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「かんたんモード」

2 「かんたんモード」の「 」をタップして「 」にする
ホーム画面が切り替わります。
- 元のホーム画面に戻す場合は、ホーム画面で「 」→「設定」→「ディスプレイ」→「かんたんモード」→「かんたんモード」の「 」をタップして「 」にします。

カバーディスプレイを利用する(Galaxy Z Flip7のみ)

本機を閉じているときに、カバーディスプレイが利用できます。カバーディスプレイを利用して、写真撮影やメッセージへの返信などの操作ができます。

- カバーディスプレイがオフのときに、▯(サイドボタン)／指紋センサーを押すか、カバーディスプレイをダブルタップするとオンになり、時計画面が表示されます。
- ウィジェットや撮影画面などが表示されている場合、カバーディスプレイを下から上にスライドすると、時計画面の表示に戻ります。
- 通知を受信したり、着信したりすると、カバーディスプレイに表示されます。
- カバーディスプレイを左にフリック(スワイプ)すると、天気予報などのウィジェットが使えます。表示するウィジェットを変更するには、アプリ一覧画面で「設定」→「カバー画面」→「ウィジェット」と操作し、ウィジェットの追加や削除を行ってください。
- ＋メッセージなどの一部のアプリでは、カバーディスプレイから直接キーボードを使って返信ができます。
- カバーディスプレイ上でピンチインを行うと、現在使っているすべてのウィジェットを確認できます。
- カバーディスプレイを利用時に、フラッシュ／ライトを目の近くで使わないでください。視力障がいなどの原因となります。

■通知を表示する

時計画面表示中にカバーディスプレイを右にフリック(スワイプ)すると、通知などの情報を表示することができます。通知をタップすると、詳細が表示されます。

■クイック設定ボタンを使用する

カバーディスプレイを下にフリック(スワイプ)すると、クイック設定ボタンが表示され、Bluetooth®や機内モードなどの一部の設定ができます。

■撮影をする

1 ▯(サイドボタン)／指紋センサーをすばやく2回押す

カメラが起動し、カバーディスプレイに撮影画面が表示されます。

2 音量UPボタン／音量DOWNボタンを押す／手のひらをカメラに向ける

カバーディスプレイをタップしても、撮影ができます。

■電話を受ける／拒否する

着信すると、カバーディスプレイに通知が表示されます。

■電話を受ける

1 「 」を円の外までドラッグ／スライド

■電話を拒否する

1 「 」を円の外までドラッグ／スライド

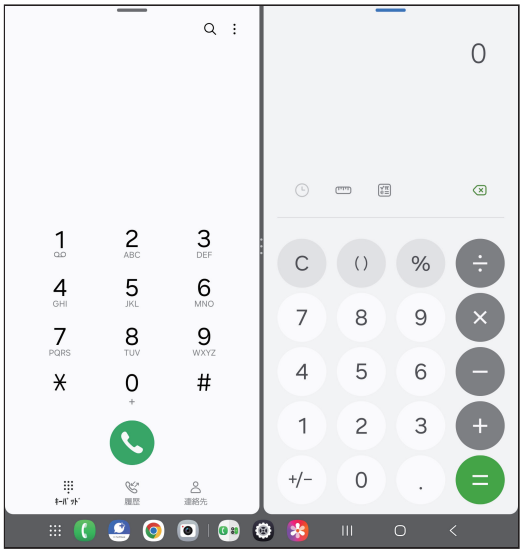
◎「端末を開いて着信に応答」をオンにしている場合は、本機を開くと電話に応答できます。電話の応答の設定については、「通話関連機能の設定をする」(▶P.55)をご参照ください。

分割画面表示で表示する

2つの画面を表示したり、ポップアップで異なるアプリを同時に使用できます。

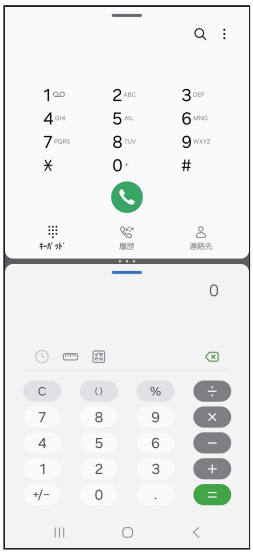
- 一部のアプリでは、本機能を利用できない場合があります。
- 一部の機能は、カバーディスプレイでは動作しない場合があります(Galaxy Z Fold7のみ)。

■Galaxy Z Fold7



《分割画面》

■Galaxy Z Flip7



《分割画面》

1 分割画面に表示するアプリを起動した状態で |||

起動中のアプリのサムネイルが表示されます。

2 アプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→「分割画面表示で起動」

3 分割表示したいもう1つのアプリをタップ

◎ 分割画面表示を終了するには、|||→分割画面のサムネイルを上にフリック(スワイプ)してください。

◎ メインディスプレイで分割画面(2つのアプリ)が表示されている状態で、もうひとつのアプリをポップアップ表示で起動し、ポップアップ画面の上部に表示される仕切り線の「]→[ ]と操作すると、3つのアプリを同時に表示できます(Galaxy Z Fold7のみ)。

エッジパネルを利用する

お気に入りのアプリなどをエッジパネルに登録できます。

1 エッジパネルハンドルを画面の中央に向かってフリック(スワイプ)

エッジパネルが表示されます。

《ホーム画面》

◎ エッジパネルをフリック(スワイプ)すると、エッジパネルを切り替えられます。
◎ エッジパネルがオフに設定されている場合、アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「エッジパネル」→「 」をタップして「 」にすると、エッジパネルをオンに設定できます。
◎ エッジパネルの「AIセレクト」をタップすると、選択したり囲ったコンテンツについて様々な操作ができます。

エッジパネルを設定する

1 エッジパネルハンドルを画面の中央に向かってフリック(スワイプ)

エッジパネルが表示されます。

2 「 」

パネル設定画面が表示されます。

3 追加／削除したいエッジパネルにチェックを入れる／外す

- エッジパネルの「編集」をタップすると、エッジパネルを編集できます。

■エッジパネルハンドルを設定する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」

2 「エッジパネル」→「ハンドル」

3 位置、スタイルなどを設定

Always On Displayを設定する

画面がオフのときに、時計や通知などを表示できます。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「ロック画面とAOD」

2 「Always On Display」→「 」をタップして「 」にする

3 表示する内容やタイミングなどを設定

◎ Always On Displayの表示を終了するには、▯(サイドボタン)／指紋センサーを押すか、Always On Display画面をダブルタップします。

アプリを起動する

アプリ一覧画面には、本機にインストールされているアプリのアイコンが表示されています。アイコンをタップしてアプリを起動できます。

- アプリアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面を上にフリック(スワイプ)

アプリ一覧画面が表示されます。

- 1画面におさまらない場合は、左右にフリック(スワイプ)(▶P.36)すると、画面を切り替えられます。

2 使用するアプリのアイコンをタップ

アプリ一覧画面をカスタマイズする

アプリ一覧画面に表示されるアイコンの並べ替えができます。

1 アプリ一覧画面で任意のアイコンをロングタッチ→移動したい位置までドラッグして指を離す

- アプリ一覧画面の左端／右端までアイコンをドラッグすると、アイコンを他のページに移動できます。
- アイコンをロングタッチして、表示される「アンインストール」や「無効」をタップすると、アプリをアンインストールしたり、無効にできます。フォルダの場合は、フォルダをロングタッチ→「削除」→「削除」と操作するとフォルダのみが削除され、フォルダ内のアプリはアンインストールされません。

本機の状態を知る

画面上部のステータスバーには本機の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本機の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

アイコンの見かた

■主な通知アイコン

アイコン	概要
	発信中／着信中／通話中
	不在着信あり
	新着Gmailあり
	新着＋メッセージあり
	データダウンロード中／完了
	データアップロード中／完了
	アラーム通知あり
	カレンダーの通知あり
	エラーメッセージあり
	ソフトウェア更新設定／確認中
	スクリーンショット完了
	非表示の通知情報あり
	ワイヤレスバッテリー共有で他の製品に給電中

◎ 通知アイコンには、複数件の通知があったことを示す、アイコンが重なったデザインで表示されるものもあります。

■主なステータスアイコン

アイコン	概要	ページ
／	電波の強さ レベル4 ／ 圏外	–
／	電波の強さ（海外利用中）	–
／	5Gデータ通信状態※1 5Gデータ使用可能 ／ 5Gデータ通信中	–
／	4G（LTE）データ通信状態 4G（LTE）データ使用可能／ 4G（LTE）データ通信中	–
	音声サービス利用不可	–
／	無線LAN（Wi-Fi®）通信状態※2 無線LAN（Wi-Fi®）使用可能／ 無線LAN（Wi-Fi®）通信中／	P.90
	Bluetooth®デバイスと接続中	P.91
	「通知をミュート」設定中	P.99
	機内モード設定中	P.96
	マナーモード（バイブ）設定中	P.99
	マナーモード（サイレント）設定中	P.99
100 ／ 80	電池レベル状態 100 電池の状態／ 80 充電中	P.29
	アラーム設定中	P.83
	位置情報測位中	–
	Wi-Fi®テザリング機能利用中	P.93
／	カメラを利用中	–
／	マイクを利用中	–

※1 「5G」エリア外では「4G」のネットワークがご利用いただけます。
※2 お使いのWi-Fi®環境によっては、Wi-Fi®マークの横にWi-Fi®規格の数字が表示される場合があります。

■通信状態

アイコン	音声サービス	データサービス
	利用可能	利用可能
	利用不可	利用可能
	利用可能	利用不可
	利用不可	利用不可

通知パネルについて

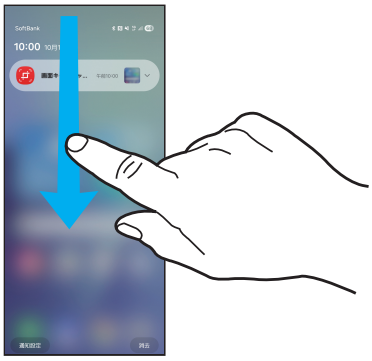
ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、通知パネルを開いて詳細を確認してください。

- 通知パネルを開くには、ステータスバー（右側を除く）を下にスライドします。通知パネルを閉じるには、画面を上にフリック（スワイプ）します。

■Galaxy Z Fold7

《通知パネル》

■Galaxy Z Flip7



《通知パネル》

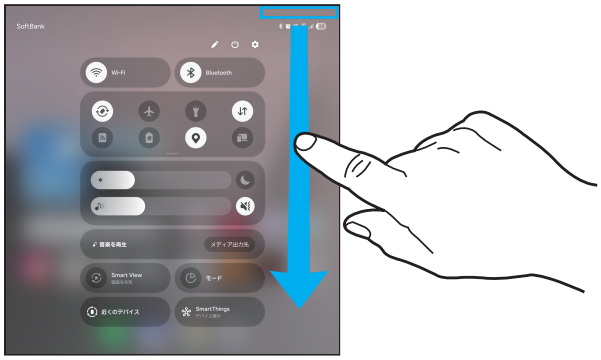
- 「通知設定」をタップすると、アプリの通知を設定できます。
- 「消去」をタップすると、進行中情報や通知情報（お知らせ）の表示を消去します。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを開くと、各種機能のオン／オフの切り替えなどができます。

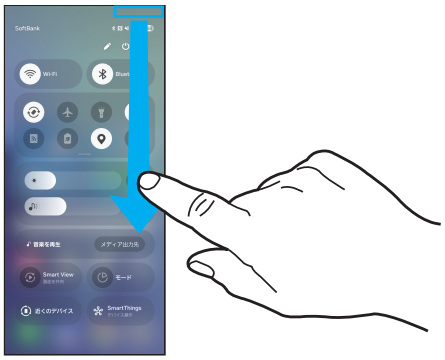
- クイック設定パネルを開くには、ステータスバー右側部分（下図の枠部分）から下にスライドします。クイック設定パネルを閉じるには、画面を上にフリック（スワイプ）します。

■Galaxy Z Fold7



《クイック設定パネル》

■Galaxy Z Flip7



《クイック設定パネル》

- 「 」などのボタンの部分を下にスライドすると、表示されていないアイコンを確認できます。
- より詳細な設定にアクセスするには、各アイコンをロングタッチします。「 」をタップすると、表示アイコンのレイアウトなどを編集できます。

基本的な操作を覚える

ここでは、本機でよく使う操作を説明します。

縦横表示を切り替える

本機の向きに合わせて、自動的に画面の縦／横表示を切り替えることができます。

◎ クイック設定パネルで「 」をタップして自動回転をオフにすると、画面表示が固定されます。自動回転がオフのときは、本機を回転して表示される「 」をタップすると画面が回転します。
◎ 表示中の画面によっては、本機の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

項目を選択する

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

タブを切り替える

タブが表示されている画面では、表示／確認したいタブをタップすると画面を切り替えられます。

メニューを表示する

画面のメニューを表示するには、「 ⋮ 」をタップ／入力欄や項目をロングタッチして表示する方法などがあります。

例：Galaxy Z Fold7のWi-Fi設定画面で「 ⋮ 」をタップする場合

《Wi-Fi設定画面》

例：Galaxy Z Fold7のWi-Fi設定画面で項目をロングタッチする場合

《Wi-Fi設定画面》

最近使用したアプリを表示する

最近使用したアプリを表示してアクセスできます。

1 |||

最近使用したアプリが一覧で表示されます。
- 一覧からアプリをタップすると、アプリが起動します。
- 「全て閉じる」をタップすると一覧からすべてのアプリを削除します。
- アプリのサムネイル上部のアイコンをタップすると、アプリ情報の確認や分割画面表示などを実行できます。
- アプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→「ポップアップ表示で起動」と操作すると、一部のアプリをポップアップで起動できます。
- アプリのサムネイル上部のアイコンをタップ→「起動状態を維持」と操作してロックしたアプリは、「全て閉じる」をタップしても一覧から削除されません。

画面の表示内容を画像として保存する

音量DOWNボタンと（サイドボタン）／指紋センサーを同時に押すと、現在表示されている画面を画像として保存（スクリーンショット）できます。動作が完了するとステータスバーに が表示されます。

◎ 画像は、「ギャラリー」（▶P.77）の「画面キャプチャ」アルバムから見ることができます。
◎ 起動中のアプリによっては、スクリーンショットが動作しない場合があります。
◎ スクリーンショット後に表示される画面キャプチャツールバーで「 」をタップすると、画面をスクロールして表示できる領域を1枚の画像としてキャプチャし続けることができます。

画面の表示内容を録画する

表示中の画面を動画として録画できます。

1 クイック設定パネル（▶P.42）で「画面録画」

2 サウンドなどを設定

3 「録画を開始」

4 録画を終了するときは「 ■ 」

◎ 起動中のアプリによっては、録画できない場合があります。
◎ 録画した動画はmp4形式で保存されます。アプリ一覧画面で「ギャラリー」→「 」→「全て表示」→「画面録画」と操作すると、録画した動画の一覧が表示されます。
◎ 通知パネルから動画を終了することもできます。
◎ 「 」をタップすると、録画中に描画できます。
◎ 「 」をタップすると、フロントカメラを使った撮影も合わせて録画できます。
◎ アプリ一覧画面で「設定」→「便利な機能」→「画面キャプチャと画面録画」と操作すると、画面録画の録音や画質などが設定できます。

本機の開閉について

- アプリによっては本機の開閉を行うとアプリが終了する場合があります。
- 動画の録画中に本機の開閉を行うと録画は終了します。
- 本機の開閉によって、電話の応答および終了ができます。電話の応答および終了の設定については、「通話関連機能の設定をする」(▶P.55)をご参照ください(Galaxy Z Flip7のみ)。

便利な機能

便利な機能の使いかた

便利な機能を利用する前に、アプリ一覧画面で「設定」→「便利な機能」→利用する機能をオンにしてください。
※一部のアプリでは、利用できない機能があります。

■Bixby

音声やキーボードの入力により本機の操作や知りたい情報を得ることができます。

- Bixby機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

■ラボ

お試し機能を使用できます。

- 一部の機能は正常に動作しない場合があります。

■マルチウィンドウ

分割画面表示について設定します。

■フレックスモードパネル

本機を垂直に折り曲げると、アプリが画面上部に移動し、画面下部にコントローラーが表示されます。

■サイドボタン

▯(サイドボタン)／指紋センサーの2回押しまたは長押しで起動するアプリを設定できます。

■モーションとジェスチャー

▶P.45「モーションとジェスチャーの使いかた」

■片手モード

片手で本機を操作しやすいように、画面表示サイズの縮小などの設定をします。

■画面キャプチャと画面録画

スクリーンショット後の画面キャプチャツールバーの表示や画面キャプチャの保存形式などを設定できます。
また、画面録画の録音や画質などを設定できます。

■ビデオエフェクト

カメラを使用する動画アプリで背景などを変更できます。

■動画の明るさ

動画を再生する際の画面の明るさを選択できます。

■スーパーHDR

撮影した写真の色とコントラストをフルレンジで表示するようにディスプレイの調整を設定します。

■Game Booster設定

より良い環境でゲームをプレイできるように設定します。

■Galaxyアバター

アバターを作成し、さまざまな機能で使えます。

■デュアルメッセンジャー

お気に入りのソーシャルアプリに別のアカウントでログインできます。
デュアルメッセンジャーが利用可能なアプリはデュアルメッセンジャー画面に記載されているアプリのみです。

モーションとジェスチャーの使いかた

■持ち上げて画面をON

本機を持ち上げると画面がONになります。

■ダブルタップして画面をON

ダブルタップ操作で画面がONになります。

■ダブルタップして画面をOFF

ホーム画面およびロック画面の何もないスペースをダブルタップすると、画面がOFFになります。

■手のひらでタッチして画面をOFF（Galaxy Z Fold7のみ）

手のひらで画面をタップして画面をオフにします。

- キーボードが表示されている間は、この機能は動作しません。

■端末を持ち上げたときにお知らせ

不在着信がある状態で、本機を持ち上げると振動して通知します。

■ジェスチャーで消音

着信音やアラームの鳴動中などに、手のひらで画面をタップするか本機を伏せると、消音します。

■スワイプキャプチャ

手の側面で画面上を右から左、または左から右にフリック（スワイプ）すると、画面の表示内容を画像として保存します。

Galaxy AIを利用する

Galaxy AI機能を使って本機をより便利に使用できます。

- Galaxy AIを利用する前に、アプリ一覧画面で「設定」→「Galaxy AI」→利用する機能を設定してください。
- Galaxy AI機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります（▶P.33）。

■通話アシスト

音声通話中にリアルタイムで翻訳します（▶P.45）。

■入力アシスト

テキストを作成、整理、改善するツールや、チャットの翻訳、テキストメッセージへの返信の提案を提供します。

■通訳

通訳の設定を行います（▶P.45）。

■ノートアシスト

ノートアシストを利用できます（▶P.80）。

■文字起こしアシスト

録音ファイルの文字起こしなどができます（▶P.81）。

■ウェブアシスト

「ブラウザ」アプリでウェブサイトのテキストを全文翻訳したり、内容を要約したりできます。

■フォトアシスト

画像内の人や物を移動、削除できます。その際、移動後の背景は周囲にあわせて自動的に再描画されます（▶P.77）。

■スケッチアシスト

スケッチから画像を生成できます。

■オーディオ消しゴム

音声や風などの音量を調整して、ビデオ内の不要なノイズを抑えることができます（▶P.77）。

■今の天気壁紙

壁紙を時刻や天気に合わせて変更できます。

■Now brief

Now briefについて設定します（▶P.45）。

■ヘルスアシスト

「Health」アプリで毎日の健康に関する測定結果から分析ができます。

通訳を利用する

本機を使って会話などを通訳できます。

- 本機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります（▶P.33）。

1 エッジパネルで「通訳」

通訳画面が表示されます。

2 「☰」→「会話モード」

- 「☰」→「リスニングモード」と操作すると、講義や会議などでの発言をリアルタイムに通訳できます。

3 会話に使用する言語を画面の上部／下部に設定

4 画面の上部／下部の「🎤」をタップして「⏸」にする→対応言語で話す

- 話した内容が通訳されて画面の下部／上部に表示されます。

◎ 通訳画面で「⊟」をタップすると、画面上部の向きが回転されて表示されます。
◎ 通訳画面で「▯」（Galaxy Z Fold7）／「▭」（Galaxy Z Flip7）をタップすると、画面上部の表示内容がカバーディスプレイに表示され、操作できます。
◎ 通訳画面で「☰」→「⚙」と操作すると、通訳の設定ができます。

スケッチアシストを利用する

AIを使ってスケッチから画像を生成できます。

1 エッジパネルで「スケッチアシスト」

2 スケッチを描く→「生成」

- AIにより画像が生成されます。

Now briefを利用する

ユーザーの興味や周囲の状況などに基づいてAIが情報をまとめて表示します。

- Now briefを利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります（▶P.33）。

1 エッジパネルで「Now brief」

2 画面の指示に従って操作

タスクバーを利用する(Galaxy Z Fold7のみ)

アプリの使用中、画面の下部にタスクバーが表示され、ホーム画面のドックに配置したアプリや最近使用したアプリなどが表示されます。タスクバーのアプリをタップしてアプリを起動することができます。

《設定画面》

① **タスクバー**

② **アプリ一覧ボタン**
タップするとアプリ一覧画面が表示されます。

③ **ドックに配置したアプリ／フォルダ**

④ **最近使用した／おすすめのアプリ**

◎ タスクバーからアプリをロングタッチ→起動中のアプリ画面にドラッグして指を離すと、分割画面表示(▶P.39)となり複数のアプリを同時に使うことができます。
◎ タスクバーが表示されない場合、アプリ一覧画面で「設定」→「ディスプレイ」→「タスクバー」→「 」をタップして「 」にすることでタスクバーの表示をオンにできます。
◎ タスクバーはメインディスプレイの画面にのみ利用できます。

フレックスモードを利用する

本機を縦または横にして一定の角度で開くとカメラアプリなどの一部のアプリで、両画面で異なる機能が使えるフレックスモードが利用できます。

- カメラアプリでのフレックスモードの操作については「フレックスモードで撮る」(▶P.75)をご参照ください。

フレックスモードパネルを利用する

フレックスモードパネル機能を有効にする場合、本機を縦(Galaxy Z Flip7の場合)または横(Galaxy Z Fold7の場合)にして一定の角度で開き、「 」(Galaxy Z Flip7)／「 」(Galaxy Z Fold7)をタップすると、画面の上側に現在使用しているアプリの画面が表示され、下側にタッチパッドなどの操作ができるコントローラーが表示されます。

- 一部のアプリでは、本機能を利用できない場合があります。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「便利な機能」
2 「フレックスモードパネル」
3 「 」をタップして「 」にする

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
お買い上げ時はSamsungキーボードを利用できます。

◎ 使用状態によって各キーボードの表示や動作が異なる場合や、利用するアプリや機能専用のキーボードが表示される場合があります。
◎ キーボードを利用すると表示される をタップしたときに利用する入力方法を選択できます(▶P.46)。

入力方法を切り替える

1 アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「キーボード」→「標準キーボード」
2 利用したい入力方法を選択

キーボードのタイプを選択する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「Samsungキーボード設定」
2 「言語とタイプ」
3 「日本語」
- Galaxy Z Flip7の場合は、「メイン画面」／「カバー画面」それぞれの「日本語」をタップしてください。

4 タイプを選択

キーボードのモードを選択する

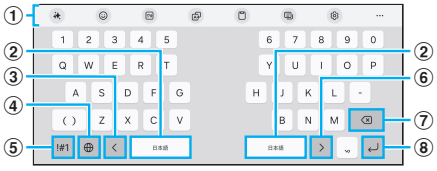
1 アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「Samsungキーボード設定」
2 「モード」
3 モードを選択

Samsungキーボードで入力する

Samsungキーボード(日本語)は、QWERTYキーボード、テンキーフリックなしキーボード、テンキーフリックキーボード、テンキー8フリックキーボードの4種類のキーボードを利用できます。

- QWERTYキーボード:パソコンなどと同じキー配列のキーボードです。ローマ字入力となります。
- テンキーキーボード:一般の携帯電話のようなキー配列のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを文字が入力されるまで数回タップして入力します。テンキーフリックキーボード、テンキー8フリックキーボードに設定している場合は、キーをロングタッチするとキーポップアップが表示され、入力したい文字が表示された方向にフリックしても入力できます。

■Galaxy Z Fold7

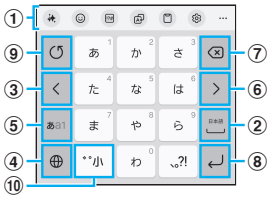


《QWERTYキーボード》

《テンキーキーボード》
(表示例:テンキーフリックキーボード)

■Galaxy Z Flip7

《QWERTYキーボード》



《テンキーキーボード》
(表示例:テンキーフリックキーボード)

① **キーボード追加機能が表示されます。**
記号入力やキーボードの設定などの機能を利用できます。
- メッセージアプリなどで、「 ✨ 」→「スペルと文法」/「文章のスタイル」/「文章の生成」と操作すると、様々なスタイルの文章や、入力したスペル、文法などに誤りの可能性について修正候補を表示します。
- 「 ⋯ 」をタップすると、追加機能の表示領域を広げます。キーボード追加機能の並び順を変更できます。
- 文字が入力されている場合は、予測変換候補/通常変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。

② **スペースを入力します。**
- 文字が入力されている場合は、通常変換候補から文字を選択できます。

③ **カーソルを左に移動します。**

④ **日本語/英語文字入力モードに切り替えます。**

⑤ **数字/記号一覧を表示します。**

⑥ **カーソルを右に移動します。**
- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときにもタップしてください。
- 「ワイルドカード予測」をオンにしている場合は、タップするとワイルドカード予測を利用できます。

⑦ **カーソルの左側にある文字や記号などを削除します。**

⑧ **操作状態や選択中の入力欄に対応したキーが表示され、入力した文字の確定や、改行、次の入力欄への移動などができます。**

⑨ **確定前の文字を、キーをタップしたときと逆順に切り替えます(フリック入力時は切り替わりません)。**

⑩ **濁点/半濁点を付けます。**

■ワイルドカード予測を利用する

「ワイルドカード予測」をオンに設定している場合に利用できます。
「ワイルドカード予測」をオンに設定するには、アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「Samsungキーボード設定」→「日本語入力オプション」→「ワイルドカード予測」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にしてください。

文字列を選択/切り取り/コピー/貼り付ける

1 入力した文字列をロングタッチ

アイコン(● / ● など)が表示され、間にある文字列が選択されます。アイコンをドラッグして、選択範囲を変更できます。

2 利用する機能をタップ

切り取り	選択した文字列を切り取り/コピーします。切り取り/コピーした文字列はクリップボードに保存されます。
コピー	
貼り付け※1	切り取り/コピーした文字列を貼り付けます。

※1 切り取り/コピーの操作後など、クリップボードにテキストデータが保存されている場合に表示されます。

◎ アプリによっては、利用できない機能があります。
◎ 手順2以外の文言が表示される場合があります。
◎ 文字入力欄をタップすると、アイコン(● など)が表示されます。アイコンをドラッグすると、カーソルを移動できます。アイコンをタップすると「貼り付け」「クリップボード」などを利用できます。

文字入力の設定をする

Samsungキーボードの設定を行う

1 アプリ一覧画面で「設定」→「一般管理」→「Samsungキーボード設定」

2

言語とタイプ	入力言語やそのキーボードタイプなどを設定します。
日本語入力オプション	フリック入力、音声入力、マッシュルームなどの設定をします。
入力アシスト	テキストを作成、整理、改善するツールや、チャットの翻訳、テキストメッセージへの返信の提案を提供します。
スケッチアシスト	描いたスケッチや入力したテキストの説明などをもとにAIで画像を生成できます。
予測テキスト	予測変換候補を表示するかなどを設定します。
自動置換	文字を入力すると変換候補が提示されます。スペースボタンなどをタップすると、提示された候補が入力されます。
自動スペルチェック	入力したテキストのスペルと文法を確認できます。
絵文字の候補を表示	絵文字の候補を表示するかを設定します。
スタンプの候補を表示	スタンプの候補の表示方法などを設定します。
よく使うフレーズ	よく使うフレーズを追加します。
他の入力オプション	自動大文字変換や自動スペース入力などの設定をします。
キーボードのツールバー	キーボードのツールバーの表示／非表示を設定します。
高コントラストキーボード	キーボードの色をより鮮明に変更します。
テーマ	キーボードのテーマを設定します。
モード	キーボードの表示モードを設定します。
サイズと透明度	キーボードのサイズと透明度を調整します。
レイアウト	キーボードの数字ボタンを表示するかなどのレイアウトを設定します。
文字サイズ	キーボード上の文字サイズを設定します。
カスタム記号	カスタム記号を設定します。
スワイプ、タッチ、フィードバック	キーボードのスワイプコントロールやロングタッチの認識時間などの設定をします。
手書き入力※1	手書き入力の候補タイプや認識時間を設定します。
翻訳	翻訳プロバイダの選択などを設定します。
画面キャプチャをクリップボードに保存	画面キャプチャをクリップボードに保存するかを設定します。
使用する他社のコンテンツを選択	キーボードを利用時に関連するコンテンツを取得します。
初期設定にリセット	キーボード設定のリセットや予測テキストの学習データの消去などができます。
Samsungキーボードについて	Samsungキーボードのバージョンなどを確認できます。
お問い合わせ	お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。

生体認証

顔認証機能を利用する

本機の所有者の顔を認識してセキュリティの認証ができます。

■顔認証利用時のご注意

- 双子などの見た目が似ている他の人でもロック解除ができる場合があります。
- 顔認証の安全性はパターン、PIN、パスワードまたは指紋よりも劣ります。

■顔登録時のご注意

- 登録の際は、メガネ、帽子、マスクの着用、ひげや化粧の濃さなどの状態をよく確認してください。
- 薄暗い環境やカメラのレンズが汚れたまま登録しないでください。
- 認識の成功率を高めるために、画像がぼやけていないことを確認してください。

顔認証を登録する

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「セキュリティおよびプライバシー」→「画面ロックと生体認証」→「顔認証」
- すでにいずれかのロック解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。

3 「PIN」、「パスワード」、「パターン」のいずれかのロック解除方法を設定

4 表示内容を確認→「続行」→「次へ」

5 画面の指示に従って操作

顔認証の操作をする

1 ロック画面表示中に、フロントカメラに顔を向ける

◎ 顔が正しく認識されない場合は、顔認証登録時に指定したロック解除方法を使用してください。

顔認証の設定をする

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「セキュリティおよびプライバシー」→「画面ロックと生体認証」→「顔認証」

3 登録したロック解除方法を入力

4 各項目を設定

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能は、指紋センサーに指を押し当てて行う認証操作です。指紋認証機能を使用すると、ロック画面の解除やSamsungアカウントへの認証操作などを行えます。

■指紋認証利用時のご注意

- 本機能は指紋の特徴情報を認証に利用するためのものです。このため、指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証機能が利用できないことがあります。
- 指紋の登録には同じ指で繰り返し読み取る必要があります。異なる指で登録を行わないでください。
- 認証性能（正しく指を置いた際に指紋が認証される性能）は、お客様の使用状況により異なります。指が濡れている、汗をかいている、または手が乾燥しているなど、指の状態によっては指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下することがあります。その場合、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
- 指紋の登録の際は、指紋センサーに指を置き、振動したら指を離し、これを繰り返します。指紋の端までスキャンできるように毎回指の位置を変えてください。
- 指紋の登録や認証の際は、指紋センサーに軽く指を置き、指紋センサーのボタンを押さないようにしてください。
- 指を曲げたり、指先だけで指紋センサーに触れたりすると、正常に認識できないことがあります。
- 指を置く力が弱かったり指の離し方が速すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。
- できるだけ指紋の渦の中心を指紋センサーの中心に押し当ててください。
- 指紋センサーに指を置いたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離して操作をやり直してください。
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。異なる2つの指紋を指紋センサーが誤認識する可能性は非常に低いですが、特徴が非常に似た異なる指紋を同一の指紋と認識する可能性があります。当社では本機を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害および逸失利益に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■指紋センサー利用時のご注意

- 指紋センサー表面や操作する指先に水滴や汚れが付着した場合は誤動作の原因となります。柔らかい布で水滴・汚れを取り除いてご使用ください。また、水分により指先がふやけた場合でも、誤動作の原因となる場合があります。
- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面をひっかいたり、先のとがったものでつついたりしないでください。
- 本機の指紋センサーは側面にあります。爪やストラップの金具など硬いものを押し付けると、指紋センサー表面に傷が付くことがあります。
- 泥などで指紋センサー表面が汚れたり、表面に傷が付いたりすると、故障および破損の原因となることがあります。
- ほこりや皮脂などの汚れ、汗などの水分が付着したり結露が発生すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下することがあります。指紋センサー表面はときどき清掃してください。
- 指紋の登録失敗や認証失敗が頻発する場合は、指紋センサー表面を清掃してください。現象が解消されることがあります。

指紋認証機能を設定する

指紋を登録したり、利用する機能を設定したりします。

- ロック画面の解除操作の設定については「画面ロックの種類を設定する」（▶P.102）をご参照ください。

■指紋を登録する

1. アプリ一覧画面で「設定」
2. 「セキュリティおよびプライバシー」→「画面ロックと生体認証」→「指紋認証」
   - すでにいずれかのロック解除方法を設定している場合は、認証操作を行ってください。
3. 「PIN」、「パスワード」、「パターン」のいずれかのロック解除方法を設定
4. 表示内容を確認→「続行」→「次へ」
5. 画面の指示に従って操作

■画面ロックの解除方法として利用する場合

以下は、指紋を登録してある場合の操作です。

1. アプリ一覧画面で「設定」
2. 「ロック画面とAOD」
3. 「画面ロックと生体認証」→登録したロック解除方法を入力
4. 「指紋認証」→「指紋ロック解除」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

■指紋を削除する

1. アプリ一覧画面で「設定」
2. 「セキュリティおよびプライバシー」→「画面ロックと生体認証」→「指紋認証」
3. 登録したロック解除方法を入力
4. 削除する指紋をロングタッチ→「削除」→「削除」

指紋認証を行う

1. ロック画面表示中に、▯（サイドボタン）／指紋センサーに指を置く
   - 正しく認証されない場合は、指を▯（サイドボタン）／指紋センサーから離し、もう一度▯（サイドボタン）／指紋センサーに指を置いてください。

◎ 指紋が正しく認証されない場合は、指紋登録時に指定したロック解除方法を使用してください。

電話・連絡先

電話 …… **52**
電話をかける …… 52
電話を受ける …… 54
VoLTEを利用する …… 54
HD Voiceについて …… 54
伝言メモを利用する …… 54
自分の電話番号を確認する …… 55
通話アシストを利用する …… 55
通話関連機能の設定をする …… 55

オプションサービス …… **57**
オプションサービスについて …… 57

連絡先 …… **58**
連絡先を登録する …… 58
連絡先を確認／編集する …… 59
連絡先から電話をかける …… 59
連絡先のメニューを利用する …… 59
連絡先をインポート／エクスポートする …… 59

電話

通話中の手順は、通話画面が最大化の場合で記載しています。

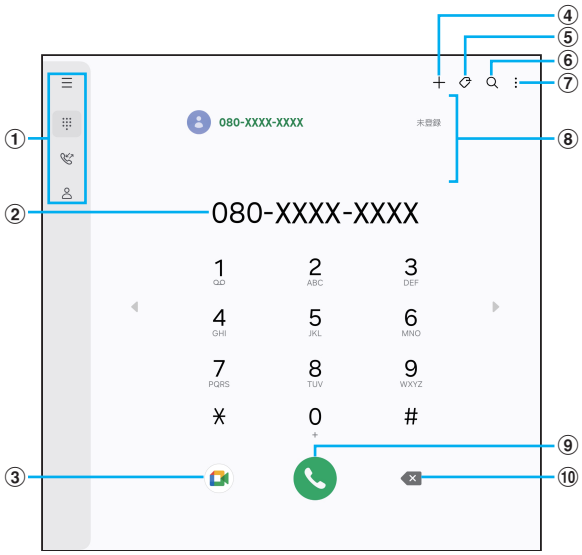
- 受話口はカバーディスプレイにあるため、耳にあてて通話する場合は本機を閉じてください。開いた状態で通話する場合はスピーカーやイヤホンなどを使用してください(Galaxy Z Fold7のみ)。

電話をかける

1 ホーム画面で「 」

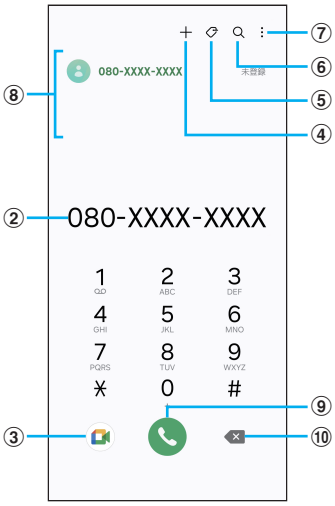
- キーパッド画面が表示されない場合、「 」をタップしてください。

Galaxy Z Fold7:



《キーパッド画面》

Galaxy Z Flip7:



《キーパッド画面》

①**ナビゲーションドロワー(Galaxy Z Fold7のみ)**
「 」をタップすると、ナビゲーションドロワーが展開され、「電話」アプリの設定などができます。また、「 」や「 」などをタップすると、キーパッド画面や履歴画面などを表示できます。

②**電話番号入力欄**
入力した電話番号が表示されます。

③**ビデオ通話**
ビデオ通話を行います。

④**連絡先に登録**
入力した電話番号を連絡先に登録します。

⑤**タグ**
入力した電話番号にタグを追加します。

⑥**検索**
タップすると、名前や電話番号などで連絡先や通話履歴を検索できます。

⑦**メニュー**
メニューを表示します(▶P.52)。

⑧**検索結果欄**
番号を入力するごとに連絡先や履歴などが検索され、入力候補が表示されます。

⑨**発信キー**

⑩**削除キー**
カーソルの左側にある番号を削除します。

2 相手の電話番号を入力

- スピードダイヤルを登録して電話をかけることもできます(▶P.53)。

3 「 」

通話画面が表示されます。

4 通話が終了したら「 」

■キーパッド画面のメニューを利用する

1 キーパッド画面→「 ⋮ 」

2

2秒間の停止を追加※1	「,」を入力します。電話番号に続けて「,」と番号を入力して発信すると、発信してから約2秒後にプッシュ信号(番号)が自動的に送信されます。
待機を追加※1	「;」を入力します。電話番号に続けて「;」と番号を入力して発信すると、電話がつながって「はい」をタップしたときにプッシュ信号(番号)が送信されます。
メッセージを送信※1	メッセージを作成・送信します。
スピードダイヤル番号	▶P.53「スピードダイヤル番号を登録する」
キーパッドで起動/前回の表示で起動※2	「電話」アプリを起動したときの画面の表示方法を設定します。
設定※3	▶P.55「通話関連機能の設定をする」

※1 キーパッド画面で番号を入力すると表示されます。
※2 キーパッド画面で番号が入力されていないときに表示されます。
※3 Galaxy Z Fold7の場合、メインディスプレイ使用中は表示されません。

■通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

操作	説明
通話アシスト	▶P.55「通話アシストを利用する」
録音/録音を停止	通話の録音を開始/停止します。
通話を保留/通話を再開	通話を保留/再開します。
Bluetooth	Bluetooth®対応機器と接続してハンズフリーで通話します。
スピーカー	相手の声をスピーカーから流してハンズフリーで通話します。
消音	自分の声を相手に聞こえないようにします。
キーパッド/非表示	キーパッドを表示/非表示します。

■通話画面のメニューを利用する

1 通話画面→「⋮」

2

通話を追加	別の相手に電話をかけることができます。
連絡先に追加	通話中の電話番号を連絡先に登録します。 ・電話番号が連絡先に登録されている場合、「連絡先を表示」と表示されます。タップすると、連絡先の詳細を表示します。
メッセージを送信	メッセージを作成・送信します。

■スピードダイヤル番号を登録する

スピードダイヤル番号を登録すると、キーパッド画面で短縮番号をロングタッチして簡単に電話をかけることができます。
2桁以上の短縮番号を利用する場合は、最後の桁をロングタッチしてください。

1 キーパッド画面→「⋮」→「スピードダイヤル番号」
スピードダイヤル番号設定画面が表示されます。

2 短縮番号(2 ～999)を選択

3 「👤」→連絡先を選択

◎ 短縮番号1には留守番電話が登録されており、変更／削除できません。
◎ スピードダイヤル番号設定画面では、登録済みの短縮番号をタップしてメッセージ送信や電話発信ができます。
◎ 短縮番号を削除するには、スピードダイヤル番号設定画面で短縮番号の「－」をタップします。

■緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関(警察など)へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

◎ お申込み料金、通信料は一切かかりません。
◎ お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
◎ 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
◎ 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。
◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE(LTEネットワーク)のみ利用できます。
◎ 日本国内では、nanoSIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報番号(110番、118番、119番)に発信できません。

履歴を利用して電話をかける

履歴では、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴、着信拒否履歴を一覧で確認できます。

1 ホーム画面で「📞」→履歴タブ
履歴画面が表示されます。
：着信
：発信
：不在着信
：拒否した着信
：「番号指定ブロック」(▶P.56)を設定することで自動的に拒否した着信

2 かけたい相手を選択

3 「📞」

◎ 「💬」をタップするとメッセージを作成できます。
◎ 「📹」をタップするとビデオ通話を実行できます。
◎ 履歴画面で履歴を左にスライドするとメッセージ送信、右にスライドすると電話発信ができます。

電話を受ける

1 「 」を円の外までドラッグ／スライド
- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「 」をタップしてください。

2 通話が終了したら「 」

■着信を拒否する場合

1 「 」を円の外までドラッグ／スライド
- 着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。
- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「 」をタップしてください。

◎ Galaxy Z Flip7の場合、本機を閉じた状態で着信があった場合、カバーディスプレイに表示されたアイコンを円の外までドラッグ／スライドすることで、応答したり、着信を拒否したりすることができます。

着信に伝言メモで応答する

伝言メモを設定していなくても、手動で起動できます。

1 着信中に「メッセージを送信」を上にスライド
- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 「伝言メモ」

着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する

1 着信中に「メッセージを送信」を上にスライド
- 「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。

2 送信するクイック拒否メッセージをタップ
- 「新しいメッセージを作成」をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

◎ 既存のクイック拒否メッセージを編集できます。操作については、「クイック拒否メッセージを編集する」(▶P.56)をご参照ください。

VoLTEを利用する

VoLTE(Voice over LTE)とは、LTEを利用した音声通話システムです。
- ソフトバンク／ワイモバイルのVoLTE対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE(FDD LTE)サービスエリア内にいること、「ネットワークモード」が「4G優先」であることの両方を満たす必要があります。
- VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/other-services/volte/

◎ VoLTEを利用しないようにするには、アプリ画面で「設定」→「接続」→「モバイルネットワーク」→「ネットワークモード」→「3G優先」をタップします。
◎ VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、アプリ画面で「設定」→「接続」→「モバイルネットワーク」→「ネットワークモード」→「5G優先」または「4G優先」になっていることを確認してください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。
- ソフトバンク／ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

伝言メモを利用する

伝言メモを設定すると、電話に応答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音できます。1件あたりの最大録音時間は約13時間です。

1 通話設定画面(▶P.55)→「伝言メモ設定」

2

メッセージで自動応答	伝言メモでの応答を毎回自動で行うかを設定します。
応答メッセージを再生するまでの時間	伝言メモで応答するまでの時間を設定します。
言語	応答メッセージの言語を設定します。
録音済み伝言メモ	録音済み伝言メモ一覧画面を表示します。

◎ 録音された伝言メモがある場合は、ステータスバーを下にスライド→「新しい録音メッセージ」と操作すると、録音済み伝言メモ一覧画面が表示され、録音された伝言メモを確認できます。
◎ 録音された伝言メモを削除するには、録音済み伝言メモ一覧画面で「⋮」→「編集」→削除する伝言メモにチェックを入れる→「⋮」→「削除」→「OK」と操作します。

自分の電話番号を確認する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「端末情報」
- 「電話番号」に自分の電話番号が表示されます。

通話アシストを利用する

通話中に通話アシスト機能を利用できます。
通話アシストの機能を利用するには、下記の操作で関連機能をオンにしたり、関連の設定を行ったりする必要があります。
- 通話設定画面(▶P.55)→「テキスト通話」/「リアルタイム通話」と操作します。

◎ 一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

テキスト通話を利用する

言葉を話すことなく電話に応答します。

1 通話中に「通話アシスト」→「テキスト通話」
- 相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。

2 応答メッセージを入力または画面下部からテキストを選択
- 相手の方に入力・選択したテキストが音声で伝達されます。
- 「音声通話に切り替え」と操作すると、音声通話に切り替えできます。
  Galaxy Z Flip7の場合やGalaxy Z Fold7のカバーディスプレイの場合は、「 」をタップまたは画面を右にスライド/フリック(スワイプ)→「音声通話に切り替え」と操作してください。

リアルタイム通訳を利用する

通話内容を翻訳して相手と通話できます。

1 通話中に「通話アシスト」→「リアルタイム通訳」

2 相手の言語と自分の言語を選択
- 相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。

3 相手の方と通話
- 画面上に自分の話した内容と相手が話した内容が双方の言語で表示されます。
- 「通訳を停止」と操作すると、音声通話に切り替えできます。
  Galaxy Z Flip7の場合やGalaxy Z Fold7のカバーディスプレイの場合は、「 」をタップまたは画面を右にスライド/フリック(スワイプ)→「通訳を停止」と操作してください。

通話関連機能の設定をする

1 ホーム画面で「 」→「 ≡ 」→「 ⚙ 」
通話設定画面が表示されます。
Galaxy Z Flip7の場合やGalaxy Z Fold7のカバーディスプレイの場合は、ホーム画面で「 」→「 ⋮ 」→「設定」と操作してください。

2

テキスト通話		▶P.55「テキスト通話を利用する」
リアルタイム通訳		▶P.55「リアルタイム通訳を利用する」
通話を録音	文字起こしアシスト	録音ファイルの文字起こしなどの設定ができます。
	通話の自動録音	選択した番号に発着信した通話を自動的に録音するかを設定します。
	録音後に通知を表示	通話の録音が完了した後に、通知するかを設定します。
	通話の録音ファイル	通話時に録音したファイルを確認できます。
	1か月以上前の録音ファイルを削除	1か月以上前の録音ファイルを削除します。
通話文字起こし		通話中に話した内容を画面に表示します。
番号指定ブロック		▶P.56「番号指定ブロックの設定をする」
フリップオプション※1	端末を開いて着信に応答	着信時に本機を開くことで着信に応答するかどうかを設定します。
	端末を開いたときにスピーカーをOFF	本機を閉じた状態で通話しているとき、本機を開くとスピーカーを自動的にオフにするかどうかを設定します。
	端末を閉じて通話を終了	通話中に本機を閉じた場合、通話を終了するかどうかを設定します。
	端末を閉じたときにスピーカーをON	本機を開いて通話しているとき、本機を閉じても通話を続け、かつスピーカーを自動的にオンにするかどうかを設定します。 ・「端末を閉じて通話を終了」がオンの場合、本機能を利用できません。
発着信画面の背景		発着信時に表示する画像などを設定します。
発信者情報		発信者に関する詳細情報の表示などを設定します。
通話通知と着信音	通話開始時にバイブ	通話開始時に本機を振動させるかを設定します。
	通話終了時にバイブ	通話が終了したときに本機を振動させるかを設定します。
	発信開始時に音を再生	発信開始時に音を鳴らすかを設定します。
	通話終了時に音を再生	通話が終了したときに音を鳴らすかを設定します。
	通話中にアラーム/通知音を許可	通話中にアラームなどの通知音を許可するかを設定します。
	着信音	電話着信音などを設定します。
	着信時のバイブ	着信のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
	着信時にバイブ	着信音が鳴ったときに、バイブレーションも動作するかを設定します。 ・マナーモード設定中は表示されません。

通話通知と着信音	キーパッドタップ時に音を再生	キーパッドをタップしたときに音を鳴らすかを設定します。
	キーパッドタップ時にバイブ	キーパッドをタップしたときにバイブレーションが動作するかを設定します。
通話応答／終了	着信に応答するジェスチャー	着信に応答するジェスチャーを選択します。
	スピーカーを使用して応答	ヘッドセットおよびBluetooth®デバイスがない場合はスピーカーを使用します。
	発信者名を読み上げ	発信者の名前を読み上げるかを設定します。
	自動応答	ヘッドセットやBluetooth®デバイスが接続された状態で着信した場合、設定した時間が経過すると自動的に応答します。
	[音量アップ]を押して着信に応答	音量UPボタンを押して着信に応答するかを設定します。
	サイドボタンを押して通話終了	▯（サイドボタン）／指紋センサーを押して通話を終了するかを設定します。
クイック拒否メッセージ		▶P.56「クイック拒否メッセージを編集する」
アプリ使用中の着信画面表示		他のアプリを使用時の着信表示方法を設定します。
スピードダイヤル番号		▶P.53「スピードダイヤル番号を登録する」
伝言メモ設定		▶P.54「伝言メモを利用する」
通話サービス設定		発信規制などについて設定できます。
留守番電話		留守番電話に関して設定します。
付加サービス		発信者番号表示について設定できます。
その他の通話設定	番号が未登録の連絡先を非表示	電話番号が登録されている連絡先のみを「連絡先」タブに表示します。
	スワイプして発信／メッセージ送信	「電話」または「連絡先」アプリで、連絡先または電話番号をフリック（スワイプ）して発信やメッセージ送信を行うかを設定します。
	補聴器使用時の補正	補聴器の使用時に、より聴こえやすくなるように、本機のオーディオを調整します。
権限		本アプリに関する権限を確認できます。
電話アプリについて		本アプリについての情報を確認できます。
お問い合わせ		お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

番号指定ブロックの設定をする

あらかじめ「番号指定ブロック」（▶P.56）に電話番号を追加しておくと、着信を自動的に拒否します。

■「番号指定ブロック」に電話番号を追加する

着信を拒否する電話番号を登録します。

1 通話設定画面（▶P.55）→「番号指定ブロック」

- 「不明な番号からの着信をブロック」をオンにすると、不明な番号からの着信を拒否します。

2 拒否したい電話番号を入力

- 「履歴」／「連絡先」をタップすると、通話履歴や連絡先から電話番号を選択できます。

3 「＋」

クイック拒否メッセージを編集する

電話に応答できないときに送信するメッセージ（SMS）を編集します。

1 通話設定画面（▶P.55）→「クイック拒否メッセージ」

クイック拒否メッセージ一覧画面が表示されます。

2 編集したいクイック拒否メッセージを選択

3 クイック拒否メッセージを編集→「保存」

◎ クイック拒否メッセージを新規作成する場合は、「＋」→「新規メッセージを作成」欄にクイック拒否メッセージを入力→「保存」と操作します。

◎ クイック拒否メッセージ一覧画面で、「🗑」→ 削除したいクイック拒否メッセージにチェックを入れる →「削除」と操作すると、クイック拒否メッセージを削除することができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス※	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話※	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話※	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス※	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーブロック※	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信しないように設定できます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1 通話設定画面（▶P.55）→「通話サービス設定」→「留守番電話・転送電話」
- 画面の指示に従って操作します。

留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1 通話設定画面（▶P.55）→「通話サービス設定」→「留守番電話・転送電話」
- 画面の指示に従って操作します。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1 通話設定画面（▶P.55）→「通話サービス設定」→「割込通話」の「 」
- 画面の指示に従って操作します。
- 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1 通話画面→「 」→「通話を追加」

2 追加する相手の電話番号を入力し「 」
- 画面の指示に従って操作します。

発信者番号通知サービスを利用する

1 通話設定画面（▶P.55）→「付加サービス」→「発信者番号表示」

発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- 発着信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1 通話設定画面（▶P.55）→「通話サービス設定」→「発信規制」／「着信規制」
- 画面の指示に従って操作します。

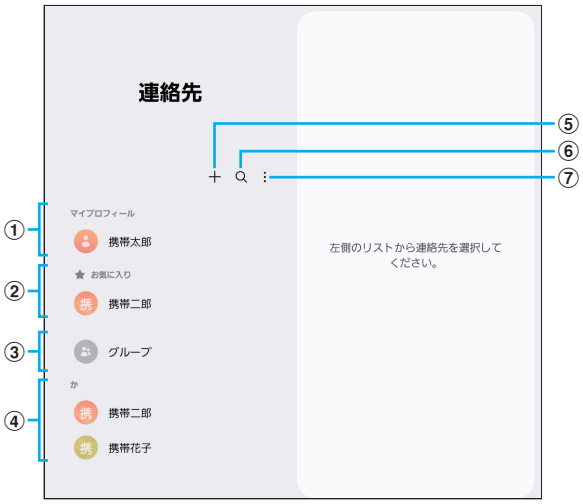
連絡先

連絡先を登録する

電話帳（連絡先）の連絡先画面では、連絡先の各種情報が表示されます。連絡先に写真を追加することもできます。

◎ 電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎「アカウントを登録する」（▶P.105）を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本機の連絡先を同期できます。

1 アプリ一覧画面で「連絡先」



《連絡先画面》

① **マイプロフィール**
（▶P.58「マイプロフィールを編集する」）

② **お気に入りの連絡先**

③ **グループ**
連絡先の登録時に設定したグループ別に、連絡先を管理・利用できます。

④ **連絡先一覧**
連絡先をタップすると連絡先詳細画面が表示されます。アイコンをタップして電話発信やメッセージ送信などの操作ができます。

⑤ **新規登録**
連絡先を新規登録します。

⑥ **検索**
名前や電話番号などで、連絡先を検索できます。

⑦ **メニュー**
メニューを表示します。

2「＋」
連絡先の新規登録の画面が表示されます。

3 名前を入力
名前入力欄の右側に表示されている「∨」をタップすると敬称などを入力できます。

4 必要に応じて、他の項目を入力・設定

5「保存」

連絡先をお気に入りに追加する

1 連絡先画面→追加したい連絡先をタップ
連絡先詳細画面が表示されます。

2「お気に入り」の「☆」（白色）をタップして「★」（黄色）にする
連絡先画面の「お気に入り」欄に追加されます。

マイプロフィールを編集する

1 連絡先画面→マイプロフィールをタップ
- マイプロフィール未登録の場合、本機の電話番号が表示されます。

2「編集」→必要な項目を入力→「保存」

連絡先を確認／編集する

1 連絡先画面→確認／編集したい連絡先をタップ
連絡先詳細画面が表示されます。

■連絡先を編集する場合
連絡先詳細画面→「編集」と操作します。

◎ 連絡先画面で連絡先を左にフリック（スワイプ）するとメッセージを作成して送信、右にフリック（スワイプ）すると電話発信ができます。

グループ分けした連絡先を確認する

連絡先の登録時に設定したグループ別に、連絡先を管理・利用できます。

1 連絡先画面 →「グループ」
グループ一覧が表示されます。

2 確認したいグループをタップ→連絡先をタップ
連絡先詳細画面が表示されます。

■グループを追加／編集する

1 連絡先画面 →「グループ」

2「＋」
- 登録済みのグループを編集するには、連絡先画面 →「グループ」→編集したいグループをタップ→右上の「⋮」→「グループを編集」と操作します。

3 グループ名を入力

4「メンバーを追加」→追加したい連絡先にチェックを入れる→「完了」

5「保存」

◎ 連絡先画面 →「グループ」→「⋮」→「削除」→削除したいグループをタップ→「全削除」→「グループのみを削除」／「グループを削除してメンバーをごみ箱に移動」と操作すると、グループを削除できます。「グループのみを削除」を選択した場合、メンバーは連絡先から削除されません。

連絡先から電話をかける

1 連絡先画面→電話をかけたい連絡先をタップ
- 連絡先を右にフリック（スワイプ）しても、電話をかけられます。

2「 」

連絡先のメニューを利用する

連絡先画面で「⋮」をタップするとメニュー項目が表示され、連絡先の選択、設定などの操作が行えます。

連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先をストレージ（本機）やnanoSIMカードへインポート／エクスポートできます。
- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

インポートする

ストレージ（本機）やnanoSIMカードに保存されている連絡先をインポートします。

1 連絡先画面→「⋮」→「設定」

2「連絡先をインポート」

3「端末またはクラウドのストレージ」／「SIM 1」→連絡先を選択→「完了」
- 「端末またはクラウドのストレージ」を選択した場合は「内部ストレージ」などをタップして、連絡先がエクスポートされているフォルダを選んで、インポートしたい連絡先を選択してください。

4「本体」→「インポート」
Googleアカウントなどを設定している場合は、アカウント名を選択できます。

5「OK」

エクスポートする

連絡先をストレージ（本機）やnanoSIMカードへエクスポートします。

1 連絡先画面→「⋮」→「設定」

2「連絡先をエクスポート」

3「内部ストレージ」／「SIM 1」→「エクスポート」
- 「内部ストレージ」を選択した場合は、すべての連絡先がエクスポートされます。
- 「SIM 1」を選択した場合は、エクスポートしたい連絡先を選んでエクスポートできます。

4「OK」

メール

＋メッセージ……62
＋メッセージのご利用にあたって …… 62
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 62
連絡先を登録する …… 62
公式アカウントを登録する …… 62
メッセージを送信する …… 62
グループを作る・グループに送信する …… 62
＋メッセージを設定する …… 63

Gmail ……63
Gmailを送信する …… 63
Gmailを受信する …… 63
Gmailのメニューを利用する …… 63

＋メッセージ

「＋メッセージ」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
ご利用時に一部機能が更新されている場合があります。その場合は、下記のウェブサイトを参照してください。
https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/

＋メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

＋メッセージのモードについて

＋メッセージは、相手が＋メッセージを利用している場合、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

メッセージの種類

（＋メッセージ）では、3種類のメッセージを送受信できます。
利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 ホーム画面で「 」
2 「…（マイページ）」→「ヘルプ」
以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

連絡先を登録する

1 ホーム画面で「 」
2 「連絡先」→「 ⊕ 」
連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面で「 」
2 「公式アカウント」→「ホーム」または「カテゴリ」
おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ（メール本文）に加え、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面で「 」
- 「連絡先」をタップすると、連絡先一覧画面が表示されます。
- 「メッセージ」をタップすると、メッセージ一覧画面が表示されます。

2 「メッセージ」→「 ⊕ 」
メッセージの作成画面が表示されます。
3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。

4 「メッセージを入力」→本文を入力
5 「 ➢ 」
メッセージが送信されます。
- 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 ホーム画面で「 」
2 「メッセージ」→「 ⊕ 」
3 「新しいグループメッセージ」
4 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。

5 「OK」
6 「グループ名（入力スキップ可）」→任意の名称を入力
- 「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

7 「OK」
8 メッセージを入力し、送信
- メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」（▶P.62）をご参照ください。

＋メッセージを設定する

1 ホーム画面で「 」

2 「 …（マイページ）」→「設定」

＋メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行えます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。
画面表示	テーマカラーや背景設定、表示モードが設定できます。
通知	メッセージ受信時の通知関連の設定を行えます。
プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行えます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本機からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはメールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

Gmailを送信する

1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 「 」

3 「宛先」→宛先を入力→「受信者を追加」

4 「件名」→件名を入力

5 「メールを作成」→本文を入力

6 「 」

「 ⋮ 」→「下書きを保存」と操作すると下書き保存されます。

Gmailを受信する

1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」

- メール一覧を下にスライドすると、メール一覧を更新できます。

2 受信したメールをタップ

Gmailのメニューを利用する

Gmail画面で「 ≡ 」をタップするとメニュー項目が表示され、設定などの操作が行えます。

インターネット

インターネット接続 …… **66**
インターネットに接続する …… 66

ブラウザ(Chrome) …… **66**
ウェブサイトを表示する …… 66
ブックマークを利用する …… 67
履歴を利用する …… 67
ブラウザを設定する …… 67

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信（▶P.66「データ通信ご利用上のご注意」）
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能（▶P.90「無線LAN（Wi-Fi®）機能」）

■データ通信ご利用上のご注意

- 画像を含むウェブサイトの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■TLS利用に関するご注意

- TLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

ブラウザ（Chrome）

ウェブサイトを表示する

1 ホーム画面で「◎」
ブラウザ画面が表示されます。

◎ ブラウザ画面では、スクロール／フリック操作で画面のスクロール、ロングタッチ操作でテキストのコピーなどができます。

ウェブサイトを移動する

1 検索／URL入力欄をタップ

2 検索したいキーワードまたはURLを入力
検索候補の一覧が検索／URL入力欄の下に表示されます。

3 検索候補から目的の項目を選択／キーボードの「移動」
Google検索の検索結果が表示された場合は、目的の項目を選択します。

ブラウザ画面のメニューを利用する

1 ブラウザ画面→「⋮」
- ウェブサイトの共有やブラウザの設定などの操作が行えます。

タブを利用する

ウェブサイトを表示中に新しいタブを開くことができます。

■新しいタブを開く

1 ブラウザ画面→「①」

2 「＋」

■タブを切り替える

1 ブラウザ画面→「②」

2 表示するタブをタップ

■タブを閉じる

1 ブラウザ画面→「②」

2 閉じるタブの「×」

ウェブサイト内の画像をダウンロードする

1 ブラウザ画面→ダウンロードする画像／画像を含むリンクをロングタッチ

2 「画像をダウンロード」

◎ ダウンロードした画像は、ギャラリーアプリなどから確認できます。

リンクを操作する

1 リンクを操作するウェブサイトを開く

2 リンクをタップ

■リンクのメニューを利用する

テキストのリンクをロングタッチするとメニュー項目が表示され、リンクのダウンロード、リンクテキストのコピーなどの操作が行えます。
画像を含むリンクをロングタッチすると、画像のダウンロードやコピーなどの操作が行えます。

- リンクのない画像をロングタッチしても、画像のダウンロードやコピーなどの操作ができます。

◎ リンクやウェブサイトによっては、ロングタッチしてもメニューが表示されない場合や、選択した操作を実行できない場合があります。

ブックマークを利用する

ブックマークの確認や追加などができます。

ブックマークを確認する

1 ブラウザ画面→「⋮」→「ブックマーク」
ブックマーク画面が表示されます。

2 開くブックマークをタップ

ブックマークを追加する

1 ブラウザ画面→ブックマークを追加するページを表示

■Galaxy Z Fold7の場合

2 「☆」(白色)をタップして「★」(青色)にする

■Galaxy Z Flip7の場合

2 「⋮」

3 「☆」(白色)をタップして「★」(青色)にする

履歴を利用する

履歴の確認や消去などができます。

履歴を確認する

1 ブラウザ画面→「⋮」→「履歴」
履歴画面が表示されます。

2 確認する履歴をタップ

履歴を消去する

1 ブラウザ画面→「⋮」→「閲覧履歴データを削除」

2 画面の指示に従って操作

ブラウザを設定する

ウェブサイトや検索エンジン、プライバシーの設定などを行えます。

1 ブラウザ画面→「⋮」→「設定」
ブラウザ設定画面が表示されます。

2 必要な項目を設定

アプリ

アプリについて …… **70**

アプリ一覧 …… **70**

カメラ …… **72**
- カメラをご利用になる前に …… 72
- 写真／動画を撮る …… 73
- フレックスモードで撮る …… 75
- ポートレートで撮る …… 75
- Bixby Visionを利用する …… 76
- ポートレート動画で撮る …… 76
- デュアル録画で撮る …… 76
- シングルテイクで撮る …… 76
- シーン別に最適化を利用する …… 77
- 撮影ガイドを利用する …… 77

ギャラリー …… **77**
- ギャラリーを利用する …… 77

My SoftBank …… **78**
- My SoftBankを利用する …… 78

かんたんデータコピー …… **78**
- かんたんデータコピーを利用する …… 78

緊急速報メール …… **78**
- 緊急速報メールを利用する …… 78
- 緊急速報メールを受信すると …… 78

カレンダー …… **79**
- カレンダーを表示する …… 79
- カレンダーのメニューを利用する …… 79
- イベントやタスクを作成する …… 79

Notes …… **79**
- Notesを作成する …… 79
- Notesを編集する …… 80
- 作成したノートを確認する …… 80
- Notesのメニューを利用する …… 80

Store …… **80**

ボイスレコーダー …… **81**
- 音声を録音する …… 81
- 音声を再生する …… 81
- ボイスレコーダーのメニューを利用する …… 81

NFC ／おサイフケータイ® …… **81**
- おサイフケータイ®とは …… 81
- NFC／おサイフケータイ®機能を設定する …… 82
- 「NFC／おサイフケータイ ロック ON／OFF」を設定する …… 82

Wallet …… **83**

時計 …… **83**
- アラームを利用する …… 83
- 世界時計を利用する …… 83
- ストップウォッチを利用する …… 83
- タイマーを利用する …… 83

アプリについて

アプリをインストールする

Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です(▶P.33)。

1 ホーム画面で「Playストア」
Google Play画面が表示されます。

2 アプリを検索→インストールしたいアプリをタップ

3 無料アプリの場合は「インストール」、有料アプリの場合は金額欄をタップ → 画面の指示に従って操作
ダウンロード・インストールが開始されます。

◎ Google Playについてヘルプが必要なときや質問がある場合は、Google Play画面の右上に表示されるアイコンをタップし、「ヘルプとフィードバック」をタップします。

インストールされたアプリを削除する

インストールされたアプリを削除する前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

- アプリによっては削除できないものもあります。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「アプリ」

2 削除するアプリをタップ

3 「削除」→「OK」

◎ Google Playからダウンロード、インストールしたアプリはすべてアンインストールできます。
◎ アプリ内に保存されているデータを消去する場合は、アプリ一覧画面で「設定」→「アプリ」→データを消去するアプリをタップ→「ストレージ」→「データを消去」→「削除」と操作します。
◎ アプリのキャッシュを消去する場合は、アプリ一覧画面で「設定」→「アプリ」→キャッシュを消去するアプリをタップ→「ストレージ」→「キャッシュを消去」と操作します。

アプリ一覧

お客様の契約状況や使用状況などによって、搭載されるアプリや、アプリ名が異なる場合があります。
※ お買い上げ時の順番で記載しています。

アプリ	概要	ページ
さとふる	ふるさと納税サイト「さとふる」の公式アプリです。 ふるさと納税とは、あなたが応援したい自治体に寄付ができる仕組みのことで、お礼品として自治体から特産品などをもらうことができます。 プッシュ通知やお知らせで、寄付後のお礼品の発送状況など、お手元に届くまでサポートします。 また、控除額シミュレーションを使えば控除上限額がすぐに計算され、控除上限額までの残高がマイページ上で簡単に確認できます。	−
HELPO	健康医療サポートアプリ「HELPO」の紹介ページへのリンクアプリになっております。 24時間365日いつでもチャットで相談できる健康医療相談チャットや自宅から診療が受けられ、土日も利用可能なオンライン診療、歩数でポイント獲得できる健康サポートなどにも対応しております。 専用サイトから加入いただけますと、ソフトバンク・ワイモバイル・LINEMOのユーザーには特典の付与などがございます。	−
LINE MUSIC	名曲から最新ヒット曲まで楽しめる定額制音楽サービスです。 最新ランキング・ミュージックビデオ・カラオケなど音楽をお楽しみいただけます。	−
My SoftBank	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。	P.78
PayPay	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。 日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。	−
Y！ショッピング	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたり、お支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。	−
Yahoo!	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。	−
Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続(ログイン)することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。	−
データコピー	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバーやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。	P.78

アプリ	概要	ページ
スポーツナビ	プロ野球、Bリーグ、海外サッカーなど、国内外のスポーツライブが見放題のサービスです。もう一度見たい試合を「見逃し」で視聴することやお急ぎのときには「ハイライト」で試合内容を確認することもできます。	−
Samsung Shop※1	Samsungが提供するモバイルショッピングサービスです。Samsungとそのパートナー企業の製品やサービスに関するお得な情報などを入手できます。	−
SmartThings※1	スマートアプライアンスやIoT製品などを利用・管理します。	−
ボイスレコーダー※1	音声を録音できます。	P.81
マイファイル	写真や動画、音楽などのデータを表示・管理できます。	P.86
Health※1	消費カロリーの記録などを行い、健康管理をサポートします。	−
Wearable※1	本機に接続された周辺機器を管理します。	−
Members※1	Membersを起動します。	−
Bixby	Bixbyが起動します。	P.44
Find※1	紛失したSamsungデバイスなどを捜索できます。	−
Google	本機やウェブサイトの情報を検索できます。	−
Chrome	Googleのウェブブラウザアプリです。	P.66
Gmail	Gmailを利用します。	P.63
マップ	現在地の確認／他の場所の検索／経路の検索などが行えます。	−
YouTube	YouTubeで動画を再生します。	−
ドライブ※1	画像や動画などをGoogleドライブに保存したり、共有できます。	−
Google TV※1	Google Playの映画やテレビ番組をレンタルしたり、本機に保存した動画を再生したりできます。	−
Meet	チームで安全にビデオ会議を行います。	−
フォト	写真や動画を閲覧できます。Googleフォトにログインして、バックアップすることもできます。	−
メッセージ	シンプルで便利なGoogleのメッセージアプリです。	−
M365 Copilot※1※2	Microsoft 365のアプリと連動して日常業務をサポートするAIアシスタントアプリです。	−
OneDrive	ファイルや写真をOneDriveに保存すれば、スマートフォン、タブレット、PCからアクセスして共有できます。	−
Linkedln※1※2	プロフィールを設定し、世界に向けてお客様のキャリアをアピールできます。また、各種機能でお客様のビジネスを支援します。	−
Outlook※1	Android向けのMicrosoftのメールアプリです。	−
あんしんフィルター	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。	−
セキュリティOne	ウェブサイトやメッセージ(SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「セキュリティパックプレミアム」へのお申し込みが必要です。	−
あんしんデータボックス	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。	−

アプリ	概要	ページ
緊急速報メール	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。	−
災害用伝言板	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。	−
Wallet※1	お客様がお持ちのクレジットカード、ポイントカード、搭乗券などをひとつのアプリでまとめて管理できます。	P.83
Store	役に立つアプリのダウンロードや、インストールしたアプリのアップデートができます。	P.80
Playストア	Google Playからアプリをダウンロード／購入します。	P.70
Gemini	GoogleのAIアシスタントと本機のアプリの機能を組み合わせて様々な操作を行えます。 ※ 一部のアプリのみ対応します。	−
Facebook	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	−
Netflix	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。	−
Spotify※1	最新の音楽、プレイリスト、ポッドキャストを、ジャンルを問わず世界中から集めて、無料でアクセスできるオーディオストリーミングサービスです。	−
電話	電話の発信／着信、通話履歴などを表示します。	P.52
＋メッセージ(SMS)	＋メッセージ(プラスメッセージ)は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信できます。また、本アプリではSMSやS!メール(MMS)もご利用頂けます。	P.62
カメラ	写真や動画を撮ります。	P.72
ギャラリー	写真や動画を閲覧します。	P.77
時計※1	アラームの設定や時計などを表示します。	P.83
ブラウザ※1	ウェブサイトを閲覧するアプリです。	−
連絡先	連絡先を管理します。	P.58
設定	本機の各種設定を行います。	P.96
YT Music※1	YouTubeで音楽を探して再生できます。	−
ヒント※1	本機の新機能などを確認できます。	−
カレンダー※1	スケジュールを管理できます。	P.79
電卓※1	基本的な計算ができます。	−
Notes※1	テキスト入力や手書きのメモを作成できます。	P.79
Gaming Hub※1	すべてのゲームを自動的にまとめて管理することや、ゲームプレイ中に便利な追加機能を使用できます。	−

アプリ	概要	ページ
Global Goals※1	このアプリを使用することで、国連のグローバルゴールについてさらに理解することや、寄付するお金を稼ぎ、あなたが気にしている特定のゴールを支援するために寄付できます。	−
Samsung Free※1	最新のニュースなどを確認できます。	−
TikTok	TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームアプリです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンル。自分の好きな動画がきっと見つかります。	−
おサイフケータイ	本機をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。	P.81

※1 「本機を初期化する」(▶P.107)を行うとアンインストールされます。一部のアプリはショートカットアイコンが残り、使用時には再インストールが必要です。
※2 Playストアへ遷移するショートカットアプリです。利用するにはアプリのダウンロード／インストールが必要です。

◎ アプリ一覧画面には、いくつかのフォルダ内にまとめられているアプリもありますが、表ではフォルダを示していません。
◎ 表に記載のアプリ以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリがアプリ一覧画面に表示される場合があります。

カメラ

本機のリアカメラは広角、超広角、望遠(Galaxy Z Fold7のみ)のレンズで構成されています。

カメラをご利用になる前に

- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な写真／動画を撮影できなくなります。
  撮る前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手振れにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本機が動かないようにしっかりと持って撮るか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手振れが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 動画を録画する場合は、送話口／マイク(上部、下部)、マイク(背面)(Galaxy Z Fold7のみ)、マイク(側面)(Galaxy Z Flip7のみ)を指などで覆わないようにご注意ください。
  また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、送話口／マイク(上部、下部)、マイク(背面)(Galaxy Z Fold7のみ)、マイク(側面)(Galaxy Z Flip7のみ)の音声の品質が悪くなる場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はカメラを起動し直してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが低い被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 本機は強い光が出ますので、フラッシュを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ点灯時は発光部を直視しないでください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 本機の温度が高くなると、フラッシュがオフになる場合があります。本機の温度が下がった後、フラッシュをオンにできます。
- マナーモード設定中でも写真撮影時のシャッター音、動画録画の開始音や終了音は鳴ります。
- 不安定な場所に本機を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本機が落下する恐れがあります。
- 本機を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本機のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

写真／動画を撮る

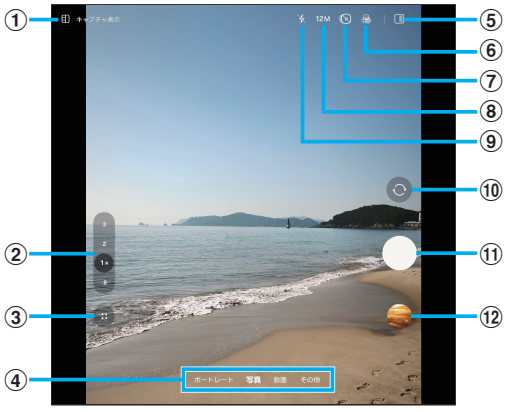
撮影画面の見かた

ここでは、本機を縦表示にした状態の画面で説明しています。

■Galaxy Z Fold7

1 ホーム画面で「 」

操作アイコンはお買い上げ時の状態です。



《撮影画面》

① **キャプチャ表示**
- メインディスプレイの左側に撮影した写真／動画のプレビューを表示します。

② **カメラズームの切り替え**

③ **クイックコントロール**
- カメラ設定や縦横比設定などができます。設定する項目によっては、撮影画面上部にアイコンが表示されるものもあります。

④ **撮影モードの切り替え（▶P.74）**

⑤ **カバー画面プレビュー**
- カバーディスプレイにメインディスプレイの撮影画面を表示します。

⑥ **フィルターエフェクト設定**

⑦ **モーションフォト設定**
- モーションフォト（写真を撮る前の短いシーンのビデオクリップを撮影できます）のオン／オフを切り替えます。

⑧ **画像の解像度設定**

⑨ **フラッシュ設定**

⑩ **フロントカメラ／カバーカメラとリアカメラの切り替え**
- 撮影画面で上または下にフリック（スワイプ）しても切り替えられます。

⑪ **シャッターボタン**

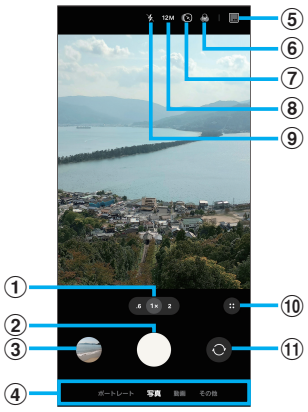
⑫ **プレビュー縮小表示**
- 直前に撮った写真／動画のプレビューが縮小表示され、タップするとプレビュー画面（▶P.75）を表示できます。

◎ カメラを起動して約2分間何も操作をしないと、カメラは自動的に終了します。
◎ （サイドボタン）／指紋センサーを2回押してもカメラを起動できます（▶P.44）。
◎ 広角レンズなどを使用することによる写真や動画の歪みは、本機の問題ではありません。

■Galaxy Z Flip7

1 ホーム画面で「 」

操作アイコンはお買い上げ時の状態です。



《撮影画面》

① **カメラズームの切り替え**

② **シャッターボタン**

③ **プレビュー縮小表示**
- 直前に撮った写真／動画のプレビューが縮小表示され、タップするとプレビュー画面（▶P.75）を表示できます。

④ **撮影モードの切り替え（▶P.74）**

⑤ **カバー画面プレビュー**
- カバーディスプレイにメインディスプレイの撮影画面を表示します。

⑥ **フィルターエフェクト設定**

⑦ **モーションフォト設定**
- モーションフォト（写真を撮る前の短いシーンのビデオクリップを撮影できます）のオン／オフを切り替えます。

⑧ **画像の解像度設定**

⑨ **フラッシュ設定**

⑩ **クイックコントロール**
- カメラ設定や縦横比設定などができます。設定する項目によっては、撮影画面上部にアイコンが表示されるものもあります。

⑪ **フロントカメラ／リアカメラの切り替え**
- 撮影画面で上または下にフリック（スワイプ）しても切り替えられます。

◎ カメラを起動して約2分間何も操作をしないと、カメラは自動的に終了します。
◎ （サイドボタン）／指紋センサーを2回押してもカメラを起動できます（▶P.44）。
◎ 広角レンズなどを使用することによる写真や動画の歪みは、本機の問題ではありません。

撮影前の設定をする

カメラの設定メニューから、撮影の各種設定ができます。

1 写真／動画撮影画面を表示

2 「 ■ 」→「 ⚙ 」

3 各項目を設定

ドキュメントおよびテキストをスキャン	リアカメラで検出されたドキュメントやテキストなどをスキャンするボタン（ など）を表示するかを設定します。
QRコードをスキャン	写真撮影画面で、QRコードをスキャンするかを設定します。
撮影ガイド	▶P.77「撮影ガイドを利用する」
インテリジェント最適化	「シーン別に最適化」などを設定します。
シャッターボタンをスワイプ	シャッターボタンを下側にドラッグしたときの動作について、写真を連続撮影するかGIFを作成するかを選択できます。
透かし	撮った写真に透かし（すかし）を追加するかを設定します。また、透かしの表示内容や表示位置なども設定できます。
画像の拡張オプション	画像の保存形式を設定します。
プレビュー通りに自分撮りを保存	自分撮りの画像などを左右反転せずプレビューに表示されたとおりに保存します。
自動FPS	動画撮影時にフレームレートを自動的に最適化することで、暗い場所でも明るい動画を撮影できます。
動画手振れ補正	動画撮影時の手振れ補正機能のオン／オフを設定します。
動画の拡張オプション	動画の保存形式などを設定します。
画面幅に合わせる（縦横比3:4）※1	フレックスモードで撮るときの撮影画面の縦横比を設定します。
カバーカメラエフェクト※1	カバーディスプレイでカメラを使用する場合、撮影モードを切り替えたときなどにビジュアルエフェクトを表示するかどうかを設定します。
追尾オートフォーカス	選択した被写体が移動しても、リアカメラでピントを合わせ続けます。
構図ガイド	グリッド線を表示するかを設定します。
位置情報タグ	撮った写真／動画に位置情報を追加するかを設定します。
プレビューを上下にスワイプ	撮影画面で上または下にフリック（スワイプ）するときに実行する動作を設定します。
撮影方法	音量UPボタン／音量DOWNボタンで写真や動画を撮影、音声入力で写真や動画を撮影などの機能を設定します。
設定を保持	カメラを前回使用時と同じ撮影モードで起動するかなどを設定します。
タッチ操作バイブ	シャッターボタンなどをタップしたとき、本機を振動させるかを設定します。
権限	アプリに関する権限を確認できます。
設定をリセット	設定をリセットします。
カメラについて	カメラアプリのバージョン情報などを表示します。
お問い合わせ	お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

4 設定が終了したら「 < 」

◎ メニュー項目によっては、同時に設定できない場合があります。
◎ 以下の場合は追尾オートフォーカス機能が動作しない場合があります。
- 被写体が大きすぎる、小さすぎる場合
- 被写体が極端に動いている場合
- 逆光、暗い場所で撮影している場合
- 被写体の色やパターンと背景が同じ場合
- 被写体にブラインドのような水平パターンが含まれる場合
- 極端にカメラが揺れている場合
- 動画の解像度が高い場合
- 光学ズームを使ってズームイン、ズームアウトしている場合（Galaxy Z Fold7のみ）

撮影モードを変更する

1 ホーム画面で「 ◉ 」

2 画面下部の撮影モードを選択

3

ポートレート		▶P.75「ポートレートで撮る」
写真		撮影オプションを周囲の状況に合わせて自動的に調整して写真を撮ります。
動画		撮影オプションを周囲の状況に合わせて自動的に調整して動画を撮ります。
その他	◉	▶P.76「Bixby Visionを利用する」
	プロ	ISO感度の値などを手動で設定し、写真を撮ります。
	プロ動画	ISO感度の値などを手動で設定し、動画を撮ります。
	ナイト	フラッシュを使わずに、暗い場所を撮るのに適した調整を行います。
	食事	食べ物の色を鮮明に際立たせます。
	パノラマ	垂直方向または水平方向のパノラマを作成することで、より多くの被写体を1枚の写真におさめることができます。
	スローモーション	高フレームレートで録画することで、実際よりもゆっくりと動くスローモーション動画を撮影できます。
	ハイパーラプス	動画の時間を実際の時間より速めるタイムラプス動画を撮影します。
	ポートレート動画	▶P.76「ポートレート動画で撮る」
	デュアル録画	▶P.76「デュアル録画で撮る」
	シングルテイク	▶P.76「シングルテイクで撮る」

◎ 写真／動画撮影画面を表示→「その他」→「編集」と操作すると、撮影モードの表示順番を変更できます。

写真を撮る

1 ホーム画面で「 」

2 「写真」

3 被写体にカメラを向ける

- 画面をピンチアウト／ピンチインすると、ズーム調節ができます。ただし、撮影モードの設定によっては、ズーム調整ができない場合があります。
- 一定のズーム倍率になると、画面上に被写体のうちどこがズームされているかがわかるガイドが表示されます（Galaxy Z Fold7のみ）。

4 「 」

シャッター音が鳴って撮影され、撮影した写真が自動的に保存されます。

◎ 撮影した写真はJPEG形式で保存されます。
◎ 撮影モードが「写真」の場合、「 」→「 」→「撮影方法」→「音量ボタンを押して実行する操作」で「写真や動画を撮影」に設定した場合、音量UPボタン／音量DOWNボタンを押しても写真を撮影できます。

動画を撮る

1 ホーム画面で「 」

2 「動画」

- 「 」をタップするとスーパー手振れ補正のオン／オフが設定できます。

3 被写体にカメラを向ける→「 」

開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。

- 「 」をタップすると、動画撮影中に写真も撮影できます。
- 画面をピンチアウト／ピンチインすると、ズーム調節ができます。

4 撮影を終了するときは「 」

終了音が鳴り、撮影した動画が自動的に保存されます。

◎ 動画を撮る前に、ストレージに十分な空きがあることを確認してください。
◎ 光学ズームは暗い環境では動作しないことがあります（Galaxy Z Fold7のみ）。
◎ 撮影モードが「動画」の場合、「 」→「 」→「撮影方法」→「音量ボタンを押して実行する操作」で「写真や動画を撮影」に設定した場合、音量UPボタン／音量DOWNボタンを押しても動画を撮影開始／終了できます。
◎ 写真撮影画面で「 」をロングタッチ→「 」までドラッグして指を離しても動画撮影ができます。

■録画を一時停止する場合

動画を録画中、「 」をタップすると、録画を一時停止できます。「 」をタップすると再開できます。

プレビュー画面を利用する

プレビュー画面を表示して、撮った写真／動画を確認できます。また、メールで送信したり、編集したりできます。

1 写真／動画撮影画面→プレビュー縮小表示をタップ

プレビュー画面が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。

- 左右にスライドすると他の写真／動画を確認できます。

2 画面下部のメニュー項目を選択

◎ メニュー項目が表示されていない場合は、画面をタップすると表示されます。
◎ アプリ一覧画面で「ギャラリー」→「 」→「カメラ」と操作すると、撮った写真／動画の一覧が表示されます。
◎ 表示画面で「 ⋮ 」をタップするとメニューが表示され、写真の印刷、壁紙に設定などができます。

フレックスモードで撮る

■Galaxy Z Fold7

写真／動画撮影画面で本機を横にして一定の角度で開いた状態にすると、メインディスプレイの上部に撮影画面、下部にシャッターボタンなどが表示され、本機を平らな場所に置いて撮影ができます。

◎ 本機を縦にすると異なったレイアウトで表示されます。

■Galaxy Z Flip7

写真／動画撮影画面で本機を縦にして一定の角度で開いた状態にすると、メインディスプレイの上部に撮影画面、下部にシャッターボタンなどが表示され、本機を平らな場所に置いて撮影ができます。

ポートレートで撮る

ポートレート機能では、被写体と背景を分けて撮影できます。

1 ホーム画面で「 」

2 「ポートレート」

3 「 」→エフェクトを選択→調整バーで「エフェクトの強度」を調節

4 「準備完了」が表示されたら、「 」

◎ 十分な光がある場所で撮影してください。
◎ 以下の場合は背景の効果が適用されない場合があります。
- 本機や被写体が動いている場合
- 被写体の色が薄いまたは透明である場合
- 被写体が背景と同じ色である場合
- 被写体と背景の色合いにコントラストが低い場合

Bixby Visionを利用する

Bixby Visionでは認識した画像を元に関連情報などを表示できます。

1 ホーム画面で「 」

2 「その他」→「 」

- Bixby Vision画面で「 」→「設定」と操作して、Bixby Visionで認識させる対象をあらかじめ選択してください。

3 画面下部のツールバーを左右にフリック（スワイプ）して、利用するモードに切り替える

4 対象にカメラを向ける

関連情報が表示されます。

Bixby Visionを設定する

1 ホーム画面で「 」

2 「その他」→「 」

3 「 」→「設定」

モード	認識させるモードを設定します。
音声フィードバック	検索結果を読み上げるかを設定します。
テキスト読み上げ設定	テキスト読み上げの音声速度や言語などを設定します。
アプリ画面にBixby Visionを表示	Bixby Visionのアイコンをアプリ一覧画面に追加します。
シャッターボタンを表示	シャッターボタンを表示するかを設定します。
プライバシーに関する注意	プライバシーに関する注意事項を確認できます。
提携会社のプライバシーポリシー	Bixby Visionに関連する提携会社のプライバシーポリシーを確認できます。
権限	Bixby Visionに関する権限を確認できます。
Bixby Visionについて	Bixby Visionのバージョンなどを確認できます。

◎ 本機能を使用するにはネットワーク接続が必要です。
◎ Bixby Visionはギャラリーアプリからも利用できます。
◎ 画像のサイズやフォーマット、解像度などによっては、本機能が利用できなかったり、検索結果が得られない場合があります。

翻訳を利用する

1 Bixby Vision画面で、画面下部のツールバーを「翻訳」まで左右にフリック（スワイプ）する

2 画面上で翻訳元言語と翻訳先言語を選択

3 認識させる対象が認識領域に入るようにカメラを向ける

認識させる対象の文字が翻訳されて表示されます。

ポートレート動画で撮る

ポートレート動画機能では、被写体の人物の背景を調整して動画を撮影できます。

1 ホーム画面で「 」

2 「その他」→「ポートレート動画」

3 「 」→調整バーで「エフェクトの強度」を調節

4 「準備完了」が表示されたら、「 」

開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。

5 撮影を終了するときは「 」

◎ 十分な光がある場所で撮影してください。
◎ 以下の場合は背景の効果が適用されない場合があります。
- 本機や被写体が動いている場合
- 被写体の色が薄いまたは透明である場合
- 被写体が背景と同じ色である場合
- 被写体と背景の色合いにコントラストが低い場合

デュアル録画で撮る

2つのレンズで同時に録画できます。

1 ホーム画面で「 」

2 「その他」→「デュアル録画」

3 「 」→利用する2つのレンズを選択→「OK」

4 「 」

5 「 」

◎ 「 」をタップして「 」の状態で録画すると、それぞれのレンズで録画した動画が別々のデータとして保存されます。

シングルテイクで撮る

一度の動画撮影から、様々な写真や動画が自動生成されます。

1 ホーム画面で「 」

2 「その他」→「シングルテイク」

3 「 」をタップし、カメラを動かして撮る

- 自動的に撮影が停止します。

4 プレビュー縮小表示をタップ

- 生成された様々な撮影結果を確認できます。

シーン別に最適化を利用する

カメラが自動的に被写体を検出し、写真の色の設定などを自動的に調整し最適な写真を撮影できます。

1 ホーム画面で「 」

2 「 」→「 」

3 「インテリジェント最適化」→「シーン別に最適化」の「 」をタップして「 」にする

撮影ガイドを利用する

カメラが被写体の位置と角度を認識し、理想的な構図を提案します。

1 ホーム画面で「 」

2 「 」→「 」

3 「撮影ガイド」の「 」をタップして「 」にする

4 「 < 」

5 被写体にカメラを向ける
- 理想的な構図に「+」のマーカーが表示されます。

6 「+」のマーカーをガイドに合わせる
- ガイドが黄色になります。

7 「 」
- 理想的な構図の写真が撮影できます。

ギャラリー

本機に保存されている写真や動画を閲覧したり、整理したりできます。

ギャラリーを利用する

1 アプリ一覧画面で「ギャラリー」

撮影日別に並んだ画像一覧画面、アルバム一覧画面またはストーリー一覧画面が表示されます。アルバム一覧画面が表示された場合はアルバムをタップしてデータ一覧画面を表示します。

◎ ギャラリーアプリ起動時は、前回終了時に表示していた種類の一覧画面が表示されます。
◎ 一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

写真／動画を表示する

1 データ一覧画面→表示したい写真／動画をタップ

写真／動画が表示されます。写真／動画を切り替えるには画面を左右にスライド／フリック(スワイプ)します。
- 動画の場合は、自動的に再生されます。

■動画を編集する

1 データ一覧画面→編集する動画をタップ

2 「 」

3 画面の指示に従って操作

■生成AI編集機能を利用する

1 データ一覧画面→編集する写真をタップ

2 「 」

3 削除／移動したい対象をタップ

4 「 」

選択した対象が削除されます。
- 移動する場合、選択した対象を移動したい位置までドラッグして指を離します。

5 「生成」→「コピーを保存」
- もともと対象があった箇所については、周囲に合わせた背景画像が生成されます。

◎ 動画の編集画面で「 」をタップすると、「オーディオ消しゴム」を利用できます。

ギャラリーのメニューを利用する

アルバム一覧画面／ストーリー一覧画面／アルバム内のデータ一覧画面で「 ⋮ 」をタップすると、アルバムの編集やストーリー作成などの操作が行えます。
また、表示画面で「 ⋮ 」をタップすると、印刷などの操作が行えます。
- 利用できる機能はアルバム／ストーリー／データの種類や画面によって異なります。
- 本機に対応するプリンタでのみ印刷できます。

My SoftBank

My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fi®をオフに設定していただくと自動でログインできます。

1 ホーム画面で「My SoftBank」
My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

かんたんデータコピー

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のウェブサイトを参照してください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/

緊急速報メール

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

◎ 受信について
お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。
◎ 待受時間について
緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに緊急速報メールのメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- 通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- 受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

◎ 以前に受信した緊急速報メールを確認するには、アプリ一覧画面で「緊急速報メール」→確認する緊急速報メールをタップします。
◎ 緊急速報メールの設定を変更するには、アプリ一覧画面で「設定」→「通知」→「詳細設定」→「緊急速報メール」をタップして設定します。

カレンダー

本機にはイベントやタスクを管理するカレンダーが搭載されています。

カレンダーを表示する

1 アプリ一覧画面で「カレンダー」
カレンダー画面が表示されます。

カレンダーのメニューを利用する

カレンダー画面で「 ≡ 」をタップするとメニュー項目が表示され、カレンダーの設定などの操作が行えます。

イベントやタスクを作成する

1 カレンダー画面→「 + 」

2 各項目を設定

3 「保存」

Notes

キーボードを使ってノートを作成したり、絵を描いたりできます。また、写真などを貼り付けたり、録音したデータをノートに保存したりすることもできます。

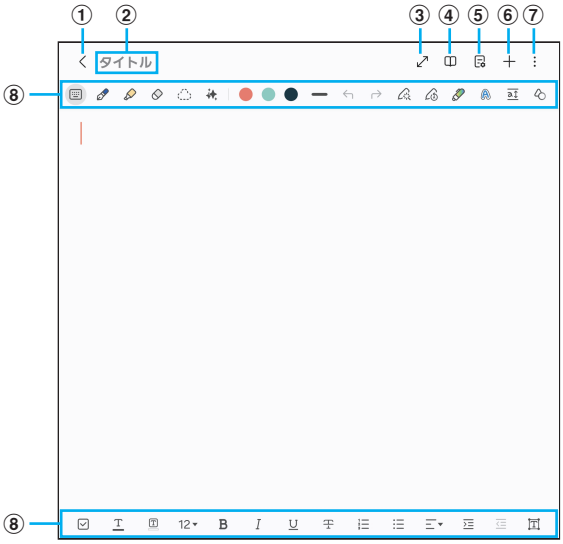
- 一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

Notesを作成する

1 アプリ一覧画面で「Notes」
Notes一覧画面が表示されます。

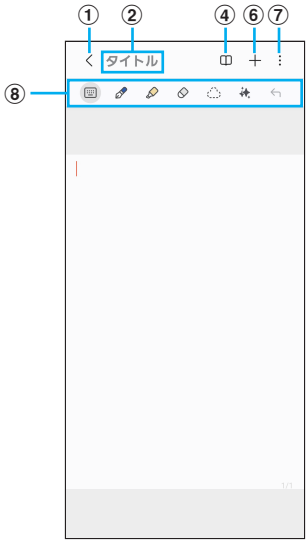
2 「 」
ノート編集画面が表示されます。

Galaxy Z Fold7:



《ノート編集画面》

Galaxy Z Flip7:



《ノート編集画面》

① **保存／戻る**
- 現在のノートを保存し、Notes一覧画面に切り替えます。

② **タイトル**
- ノートのタイトルを入力できます。

③ **全画面(Galaxy Z Fold7のみ)**
- 全画面を表示します。

④ **閲覧モード**
- 編集中の記載内容を確認する閲覧モードのオン／オフを切り替えます。

⑤ **ページの並べ替え（Galaxy Z Fold7のみ）**
- 編集中のノートのページ一覧を表示して、ページを追加したり、並び順を変更したりすることができます。

⑥ **挿入**
- 画像データや音声データなどを追加します。

⑦ **メニュー**
- ノートの共有やお気に入りへの追加などができます。

⑧ **ツールバー**
- 「✨」をタップすると、ノートアシスト機能を利用できます（▶P.80）。

3 ノートを作成

4 「＜」
作成したノートが保存され、Notes一覧画面に切り替わります。

メモを書きながら音声を録音する

1 Notes一覧画面→「 」

2 「＋」

3 「音声録音ファイル」
録音が開始されます。

4 「■」
録音が終了します。
- 「▶」と操作すると、録音ファイルが再生されます。

ノートアシストを利用する

1 Notes一覧画面→「 」

2 「✨」

3 「自動フォーマット」／「要約」／「スペルと文法」／「翻訳」／「文字起こし」

4 画面の指示に従って操作

Notesを編集する

1 Notes一覧画面→編集したいノートをタップ
ノート編集画面が表示されます。

2 ノートを編集

3 「＜」
編集したノートが保存され、Notes一覧画面に切り替わります。

作成したノートを確認する

1 Notes一覧画面→確認するノートをタップ

Notesのメニューを利用する

Notes一覧画面／ノート編集画面で「⋮」をタップするとメニュー項目が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Store

Storeを利用して、おすすめの豊富なアプリをダウンロードできます。
- 一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります（▶P.33）。

1 アプリ一覧画面で「Store」
- 初めて起動したときは利用規約などに同意する必要があります。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

2 利用したいアプリを検索してダウンロード

◎ Storeは、国や地域によってはご利用になれない場合があります。詳しくはStoreサイト内のサポートページをご参照ください。

ボイスレコーダー

一部の機能を利用するにはSamsungアカウントを設定する必要があります(▶P.33)。

音声を録音する

1 アプリ一覧画面で「Samsung」→「ボイスレコーダー」
ボイスレコーダー画面が表示されます。

2 「●」
録音が開始されます。
録音を一時停止／再開するには「⏸」／「●」をタップします。

3 「■」→ファイル名を入力→「保存」

音声を再生する

1 ボイスレコーダー画面→再生したいファイルをタップ

2 「▶」
音声が再生されます。

◎ ボイスレコーダー画面で再生したいファイルをタップし、「文字起こし」が表示された場合は、「文字起こし」→言語を選択→「文字起こし」と操作すると録音データの文字起こしなどができます。

ボイスレコーダーのメニューを利用する

ボイスレコーダー画面で「⋮」をタップするとメニュー項目が表示され、録音ファイルの共有などの操作が行えます。

NFC／おサイフケータイ®

おサイフケータイ®とは

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。
NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®機能やリーダー／ライター(R/W)機能などが本機でご利用いただけます。
おサイフケータイ®を利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービス提供会社のおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。
おサイフケータイ®対応サービスのご利用にあたっては、本機に搭載されたFeliCaチップへ、サービスのご利用に必要となるデータを書き込む場合があります。

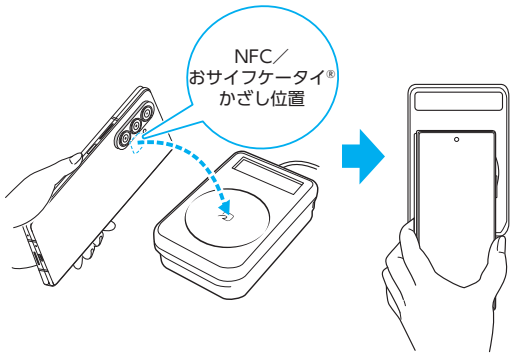
おサイフケータイ®のご利用にあたって

- 紛失・盗難・故障などによりFeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意の上管理をお願いいたします。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけないことがあります。
- おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 本機のリセットオプションとして、「おサイフケータイ対応サービスのデータを消去」(▶P.107)を実施することで、FeliCaチップ内のデータを消去することができます。一部の電子マネーのサービスについては、登録カードや残高・ポイントがある場合でもデータの消去を行いますので、データの消去を実施する前に機種変更のお手続きを行ってください。
- 本機のリセットオプションにて「デバイス全体の初期化」(▶P.107)を実施しても、FeliCaチップ内のデータは消去されませんのでご注意ください。

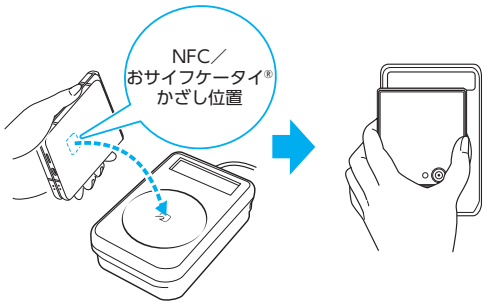
リーダー／ライターとデータをやりとりする

NFC ／おサイフケータイ® かざし位置をリーダー／ライターにかざすだけでFeliCaチップ内のデータをやりとりできます。

■Galaxy Z Fold7



■Galaxy Z Flip7



- NFC ／おサイフケータイ® かざし位置をリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- NFC ／おサイフケータイ® かざし位置はリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- NFC ／おサイフケータイ® かざし位置をリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本機を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- NFC ／おサイフケータイ® かざし位置とリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、NFC ／おサイフケータイ® かざし位置の付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- NFC ／おサイフケータイ® かざし位置を強い力で押さないでください。通信に障害が発生する恐れがあります。

◎ おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎ 本機の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用できません。その場合は充電後に一度本機の電源を入れることでご利用になれます。
◎ 「NFC／おサイフケータイ ロック ON／OFF」を設定している場合、画面ロック中は本機能をご利用いただけません。

NFC ／おサイフケータイ®機能を設定する

NFC ／おサイフケータイ®機能を有効にする

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「接続」→「NFC／おサイフケータイ 設定」
NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

3 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
NFC機能が有効になります。NFC機能を有効にすると、おサイフケータイ®対応サービスのすべてが利用できます。

◎ 「おサイフケータイ」アプリの「 🔒 」からもNFC／おサイフケータイ 設定画面を表示できます。
◎ NFC ／おサイフケータイ®機能無効中に電池が切れると有効にできなくなります。電池残量にご注意ください。充電が切れた場合は、充電後にNFC ／おサイフケータイ®機能を有効にしてください。

NFC ／おサイフケータイ®機能を無効にする

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「接続」→「NFC／おサイフケータイ 設定」
NFC／おサイフケータイ® 設定画面が表示されます。

3 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
NFC ／おサイフケータイ®機能を無効にすると、おサイフケータイ®対応サービスの利用を制限できます。これにより、おサイフケータイ®対応サービスの機能がロックされます。

「NFC ／おサイフケータイ ロック ON ／OFF」を設定する

「NFC／おサイフケータイ 設定」がオンの場合に「NFC／おサイフケータイ ロック ON ／OFF」をオンにすると、画面ロック時および画面消灯時にNFC機能が自動的にオフになります。画面ロック解除時に「NFC ／おサイフケータイ 設定」は自動的にオンに戻ります。

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「接続」→「NFC／おサイフケータイ 設定」
NFC／おサイフケータイ® 設定画面が表示されます。

3 「NFC ／おサイフケータイ ロック ON ／OFF」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

Wallet

便利な決済サービス「Samsung Wallet」を利用できます。

- 本機能を利用するにはSamsungアカウントへのサインインが必要です。
- Samsung Walletの詳細については、以下のウェブサイトをご参照ください。
  https://www.samsung.com/jp/apps/samsung-wallet/

1 アプリ一覧画面で「Wallet」

Samsung Wallet画面が表示されます。

- 指紋認証の設定画面などが表示された場合、画面の指示に従って操作してください。
- Walletハンドル(▶P.37)を上にフリック(スワイプ)しても、Walletを起動できます。

2 利用したい項目を選択

◎ Samsung Walletに関する設定を行うには、Samsung Wallet画面で「⋮」→「設定」と操作してください。

時計

アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。

1 アプリ一覧画面で「時計」

時計画面が表示されます。

2 各機能に切り替える

画面下部のタブをタップすると各機能に切り替えられます。

アラームを利用する

1 時計画面→「(アラーム)」タブ

アラーム一覧画面が表示されます。

2 「＋」

- 設定済みのアラームをタップすると編集できます。

3 各項目を設定・入力

- 「スヌーズ」をオンにすると、設定した時間の経過後にアラーム画面の表示とアラーム鳴動で再通知されます(スヌーズとは、いったんアラームを停止しても、しばらくするとアラームが鳴るようにする機能です)。

4 「保存」

作成したアラームが表示されます。

- 「●」をタップすると「○」に変わり、アラームがオフになります。

◎ アラームを削除するには、アラーム一覧画面→削除したいアラームをロングタッチ→「削除」と操作します。

◎ マナーモード設定中は、アラームが鳴りません。マナーモード設定中にアラームを鳴らすには、時計設定画面で「システムサウンドがOFFの場合、アラームを消音」の「●」をタップして「○」にしてください。

アラームを止める

1 アラーム画面が表示された場合は、「×」を表示される円の外までドラッグ／スライド

- 「アラーム」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップしてください。
- スヌーズをオンにしたアラームの場合は、「＋」／「－」でスヌーズの間隔を設定→「スヌーズ：XX分」と操作するとスヌーズを設定できます。

世界時計を利用する

登録した都市／国の時刻を一覧で確認できます。

1 時計画面→「(世界時計)」タブ

世界時計画面が表示されます。

2 「＋」

3 追加したい都市をタップ→「追加」

- 「◎」→都市をタップ→「追加」と操作すると、現在地を追加できます。
- 「🔍」→追加したい都市を入力→都市をタップ→「追加」と操作しても、都市を追加できます。

◎ 追加した都市を削除するには、世界時計画面→削除したい都市をロングタッチ→「削除」と操作します。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→「(ストップウォッチ)」タブ

2 「開始」

測定が開始されます。

- ラップタイムを計測するには「ラップ」をタップします。

3 「停止」

測定を再開するには「再開」、測定をやり直すには「リセット」をタップします。

タイマーを利用する

1 時計画面→「(タイマー)」タブ

2 時間／分／秒をタップ→時間を設定

3 「開始」

タイマーが開始されます。

4 タイムアップ画面が表示された場合は、「×」を表示される円の外までドラッグ／スライド

- 「タイマー」ウィンドウが表示された場合は、「解除」をタップするか、または「タイマー」ウィンドウを左右いずれかにフリック(スワイプ)してください。
- タイムアップ画面または「タイマー」ウィンドウの「リスタート」をタップすると、同じ設定でもう一度カウントダウンを開始します。

ファイル管理

ファイル管理……86
本機の保存領域について …… 86
本機内のデータをパソコンとやりとりする …… 86
ストレージの使用量を確認する …… 86
マイファイルを利用する …… 86
Smart Switchを利用する …… 87
Windowsと連携する …… 87
Samsungアカウントを利用してサーバー上にバックアップする…… 87

ファイル管理

本機の保存領域について

本機は、内部ストレージにデータを保存できます。

内部ストレージ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。

本機内のデータをパソコンとやりとりする

USB Type-Cケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続すると、メディアデバイス（MTP）モードまたはカメラ（PTP）モードでパソコンとデータのやりとりができます。

◎ データ転送中にUSB Type-Cケーブル（市販品）を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。
◎ 著作権で保護されたデータはやりとりできない場合や、利用できない場合があります。

メディアデバイス（MTP）モードでパソコンと接続する

■本機ストレージのデータをパソコンで操作する

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブル（市販品）で接続してメディアデバイス（MTP）モードにすると、本機で保存しているファイルをパソコンに転送できます。

1 USB Type-Cケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続
2 通知パネルを開く→「USBで端末を充電」
3 「ファイルを転送／Android Auto」を選択
4 パソコンから「Galaxy Z Fold7」を開く
- Galaxy Z Flip7の場合は、「Galaxy Z Flip7」を開いてください。

5 パソコンを操作してデータを転送
6 転送終了後、USB Type-Cケーブル（市販品）を本機から取り外す
USB Type-Cケーブル（市販品）のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

カメラデバイスとして使用する

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブル（市販品）で接続してカメラ（PTP）モードにすると、本機で撮影した写真や動画をパソコンに転送できます。

- MTP非対応のパソコンなどにデータを転送する場合に使用します。

1 USB Type-Cケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続
2 通知パネルを開く→「USBで端末を充電」
3 「画像を転送」を選択
4 パソコンでデータのやりとりや、同期の操作を行う
5 同期終了後、USB Type-Cケーブル（市販品）を本機から取り外す
USB Type-Cケーブル（市販品）のType-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

ストレージの使用量を確認する

本機のストレージの合計容量と空き容量などを確認できます。

1 アプリ一覧画面で「設定」
2 「デバイスケア」→「ストレージ」

マイファイルを利用する

本機に保存されている写真や動画、音楽や文書などのデータを表示・管理できます。

Galaxy Z Fold7

1 アプリ一覧画面で「Samsung」→「マイファイル」
2 利用したい項目をタップ
3 表示／再生したいファイルをタップ
選択したファイルが表示／再生されます。

■マイファイルのメニューを利用する

マイファイル画面で「⋮」をタップすると、以下の項目が表示されます。

- 選択した項目により、表示される項目が異なる場合があります。

選択	選択したフォルダ／ファイルの移動、コピーや削除などを行います。
表示	フォルダ／ファイル一覧の表示方法を設定します。
フォルダ作成	フォルダを作成します。
最近使用したファイルのリストを消去	「最近使用したファイル」の履歴を消去します。

Galaxy Z Flip7

1 アプリ一覧画面で「Samsung」→「マイファイル」
カテゴリ／ストレージ一覧画面が表示されます。

2 利用したい項目をタップ
フォルダ／ファイル一覧画面が表示されます。
- 「 ⌂ 」をタップするとカテゴリ／ストレージ一覧画面に戻ります。「 ＜ 」をタップすると1つ上の階層に移動します。

3 表示／再生したいファイルをタップ
選択したファイルが表示／再生されます。

■マイファイルのメニューを利用する

カテゴリ／ストレージ一覧画面、フォルダ／ファイル一覧画面で「 ⋮ 」をタップすると、以下の項目が表示されます。

選択※1	選択したフォルダ／ファイルの移動、コピーや削除などを行います。
表示※1	フォルダ／ファイル一覧の表示方法を設定します。
フォルダ作成※1	フォルダを作成します。
ごみ箱※1	削除したアイテムを確認できます。 ・「ごみ箱」で削除したアイテムは復元したり、完全に削除したりできます。
最近使用したファイルのリストを消去※2	「最近使用したファイル」の履歴を消去します。
設定	隠しシステムファイルを表示／非表示などを設定します。

※1 フォルダ／ファイル一覧画面にのみ表示されます。
※2 カテゴリ／ストレージ一覧画面にのみ表示されます。

Smart Switchを利用する

Smart Switchを利用して、連絡先や画像などのデータを本機と同期できます。
- Smart SwitchはSmart Switchのウェブサイトからダウンロードします。ダウンロードや使いかたの詳細については、Smart Switchのウェブサイトをご参照ください。
＜パソコンから＞
https://www.samsung.com/jp/apps/smart-switch/

パソコンと接続してSmart Switchを起動する

1 USB Type-Cケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続

2 通知パネルを開く→「USBで端末を充電」

3 「ファイルを転送／Android Auto」を選択

4 パソコンでSmart Switchを起動する

◎ データを転送中にUSB Type-Cケーブル（市販品）を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。
◎ データを転送する前に十分にバッテリー残量があることを確認してください。

ワイヤレスで接続してSmart Switchを起動する

ワイヤレスで接続することで、データを移行できます。
例：以前の端末からデータを移行する

1 以前の端末のSmart Switchを起動する
- アプリがインストールされていない場合は、Google PlayやStoreからダウンロードしてください。

2 本機のアプリ一覧画面で「設定」

3 「アカウントとバックアップ」

4 「デバイス設定用のデータを転送」
- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

5 データ移行する2つの端末を近づける

6 本機で「この端末で受信」→以前の端末の種類を選択→「ワイヤレス」

7 以前の端末で「この端末から送信」→「ワイヤレス」→本機に表示するQRコードをスキャンする
- 端末により表示や手順が異なる場合があります。

8 画面の指示に従って操作する

Windowsと連携する

Microsoftアカウントを利用して、本機に保存された写真などをパソコンから確認できます。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続デバイス」

2 「Windowsにリンク」
- クイック設定パネル（▶P.42）で「Windowsにリンク」をタップしても、Windowsと連携できます。

3 画面の指示に従って操作
- Microsoftアカウントの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従ってMicrosoftアカウントを設定してください。

Samsungアカウントを利用してサーバー上にバックアップする

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「アカウントとバックアップ」

3 「Samsungクラウド」の「データをバックアップ」
- Samsungアカウントの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従ってSamsungアカウントを設定してください（▶P.33）。

4 バックアップ対象の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

5 「今すぐバックアップ」

6 画面の指示に従って操作

◎ バックアップしたデータを復元するには、アプリ一覧画面で「設定」→「アカウントとバックアップ」→「データを復元」と操作し、画面の指示に従って操作してください。

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 90
Wi-Fi®機能を利用する …… 90
Wi-Fi®機能をオンにする …… 90
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 90
Wi-Fi®接続を切断する …… 90
Intelligent Wi-Fiを設定する …… 91

Bluetooth®機能 …… 91
Bluetooth®機能をオンにする …… 92
他のBluetooth®機器を登録する …… 92
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 92

テザリング機能 …… 93
テザリングについて …… 93
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 93
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 93
イーサネットテザリング機能を利用する …… 93
USBテザリング機能を利用する …… 93

無線LAN（Wi-Fi®）機能

Wi-Fi®機能を利用する

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN親機（Wi-Fi®ネットワーク）をご用意ください。
◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のウェブサイトなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に進入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「Wi-Fi」

2 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。
Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

◎ Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、お使いの本機の位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「Wi-Fi」
Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワーク一覧が表示されます。

2 接続するWi-Fi®ネットワークを選択
- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード（セキュリティキー）※を入力し、「接続」をタップします。
  ※パスワード（セキュリティキー）は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

◎ Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークの「 ⚙ 」をタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。
◎「 ⊞ 」をタップして接続したいネットワークのQRコードをスキャンすると、パスワードの入力なしで接続できます。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面で「ネットワークを追加」

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワーク名を入力

3 セキュリティを選択
必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 「保存」

◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

静的IPを使用して接続する

静的IPアドレスを使用してWi-Fi®ネットワークに接続するように設定できます。

1 Wi-Fi設定画面で接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→「さらに表示」→「IP設定」欄をタップ→「静的」
設定項目が下に表示されます。

2 項目を選択→必要な情報を入力
静的IPアドレスを使用するには、「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットワークプレフィックス長」「DNS 1」「DNS 2」の入力が必要です。

3 「接続」

Wi-Fi®接続を切断する

1 Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークの「 ⚙ 」

2 「切断」

◎ 切断すると、再接続のときにパスワード（セキュリティキー）の入力が必要になる場合があります。

Intelligent Wi-Fiを設定する

1 Wi-Fi設定画面で「⋮」→「Intelligent Wi-Fi」

2

モバイルデータに切り替え	Wi-Fi®ネットワーク速度が低速または不安定な場合、モバイルデータを自動的に使用するように設定します。
より最適なWi-Fiネットワークに切り替え	現在のネットワークより高速で安定したWi-Fi®ネットワークに自動的に切り替えます。
自動的にWi-FiのON／OFFを切り替え	Wi-Fi®を頻繁に使用する場所ではWi-Fi®が自動的にONになり、それ以外の場所では自動的にOFFになるようにします。
リアルタイムデータを優先	ゲームやビデオコールなど遅延の影響が大きいタスクで、Wi-Fi®ネットワークを優先して使用します。
不審なネットワークを検出	Wi-Fi®ネットワークで不審な動作が検出されたときに通知するかを設定できます。
自動Wi-Fiテザリング接続	本機がインターネットに接続されていないときに、自動でテザリングデバイスに接続するタイミングを選択します。
Intelligent Wi-Fi	Intelligent Wi-Fiのバージョン情報を確認します。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®デバイスと通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本機とBluetooth®デバイスのペアリング（登録）を行ってください。

◎ 本機はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機能使用時の注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1.本機とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2.ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との電波干渉について

本機のBluetooth®機能と無線LAN（Wi-Fi®）対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LAN（Wi-Fi®）対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。
この場合、以下の対策を行ってください。

1.Bluetooth®デバイスと無線LAN（Wi-Fi®）対応機器は、20m以上離してください。
2.20m以内で使用する場合は、Bluetooth®デバイスまたは無線LAN（Wi-Fi®）対応機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能をオンにする

本機でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。
他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、ハンズフリー通話、データ送受信などが利用可能になります。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「Bluetooth」

2 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

◎ Bluetooth®機能のオン／オフ設定は、電源を切っても変更されません。
◎ Bluetooth®機能は本機の電源を切った状態では利用できません。
◎ お買い上げ時は、Bluetooth®機能がオンに設定されています。Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

他のBluetooth®機器を登録する

本機と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング(登録)を行います。
機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「Bluetooth」
Bluetooth設定画面が表示されます。

2 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
接続可能なBluetooth®機器の検索が自動的に開始され、検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

3 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

4 画面の指示に従って操作

◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
◎ 接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「スキャン」をタップして、機器を再検索します。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「Bluetooth」

2 「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

■他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求する画面が表示された場合は、必要に応じて「ペアリング」をタップしてください。

ペアリングを解除する

1 Bluetooth設定画面→ペアリング済みのBluetooth®デバイス名の「 ⚙ 」

2 「ペアリングを解除」→「ペアリングを解除」

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本機のBluetooth®機能をオンにし、相手のBluetooth®機器とペアリングを行ってください。

Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、写真、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- 送信は各アプリの「共有」などのメニューから行ってください。

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 ファイル転送画面が表示されたら→「承認」
ステータスバーに ⬇ が表示され、データの受信が開始されます。
通知パネルで受信状態を確認できます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使い、データ通信を通じて無線LAN（Wi-Fi®）対応機器、USB対応機器などをインターネットに接続させることをいいます。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「テザリング」
2 「Wi-Fiテザリング」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

◎ Wi-Fi®テザリング機能は電池を多く消費するため、充電しながらご利用になることをおすすめします。

Wi-Fi®テザリングを設定する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「テザリング」
2 「Wi-Fiテザリング」→ネットワーク名をタップ
3 ネットワーク名を入力
4 セキュリティを選択
必要に応じて、Wi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。
・セキュリティを「オープン」にすると、意図しない機器からの接続の恐れがありますので、ご注意ください。
5 「保存」

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「テザリング」
2 「Bluetoothテザリング」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
・他のBluetooth®機器から検出可能（▶P.92）になっていない場合、自動的に検出可能になります。

イーサネットテザリング機能を利用する

1 本機とUSBイーサネットアダプタ（市販品）を接続
2 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「テザリング」
3 「イーサネットテザリング」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

USBテザリング機能を利用する

1 USB Type-Cケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続
2 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」→「テザリング」
3 「USBテザリング」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

機能設定

機能設定……96
設定メニューを表示する …… 96
接続の設定をする …… 96
接続デバイスの設定をする …… 97
モードとルーチンの設定をする …… 98
サウンドとバイブの設定をする …… 98
通知の設定をする …… 99
ディスプレイの設定をする …… 100
バッテリーの設定をする …… 100
壁紙とスタイルの設定をする …… 100
テーマの設定をする …… 100
ホーム画面の設定をする …… 101
ロック画面とAODの設定をする …… 101
カバー画面（カバーディスプレイ）の設定をする（Galaxy Z Flip7のみ） … 102
セキュリティおよびプライバシーの設定をする …… 102
各種暗証番号／ PINコードについて …… 103
位置情報の設定をする …… 104
安全および緊急の設定をする …… 104
アカウントとバックアップの設定をする …… 105
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする … 105
デバイスケアの設定をする …… 106
一般管理の設定をする …… 106
ユーザー補助の設定をする …… 107
ソフトウェア更新の設定をする …… 109
端末情報を表示する …… 109

機能設定

設定メニューを表示する

設定メニューから本機の各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズ、セキュリティの設定、データの初期化などを行えます。

1 アプリ一覧画面で「設定」

設定メニュー画面が表示されます。

- ステータスバーを下にスライドし、クイック設定パネルにある「⚙」をタップしても、設定メニュー画面を表示できます。

2

(使用者名)	登録中のSamsungアカウントのアカウント情報などを確認できます。 ・Samsungアカウントが未登録の場合、「Galaxyにサインイン」と表示されます。
接続	▶P.96「接続の設定をする」
接続デバイス	▶P.97「接続デバイスの設定をする」
Galaxy AI	▶P.45「Galaxy AIを利用する」
モードとルーチン	▶P.98「モードとルーチンの設定をする」
サウンドとバイブ	▶P.98「サウンドとバイブの設定をする」
通知	▶P.99「通知の設定をする」
ディスプレイ	▶P.100「ディスプレイの設定をする」
バッテリー	▶P.100「バッテリーの設定をする」
壁紙とスタイル	▶P.100「壁紙とスタイルの設定をする」
テーマ	▶P.100「テーマの設定をする」
ホーム画面	▶P.101「ホーム画面の設定をする」
ロック画面とAOD	▶P.101「ロック画面とAODの設定をする」
カバー画面※1	▶P.102「カバー画面(カバーディスプレイ)の設定をする(Galaxy Z Flip7のみ)」
セキュリティおよびプライバシー	▶P.102「セキュリティおよびプライバシーの設定をする」
位置情報	▶P.104「位置情報の設定をする」
安全および緊急	▶P.104「安全および緊急の設定をする」
アカウントとバックアップ	▶P.105「アカウントとバックアップの設定をする」
Google	Googleのアカウントやサービスを設定します。
便利な機能	▶P.44「便利な機能の使いかた」
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール	▶P.105「デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする」
デバイスケア	▶P.106「デバイスケアの設定をする」
アプリ	本機にインストールしたアプリの確認や設定などを行います。
一般管理	▶P.106「一般管理の設定をする」
ユーザー補助	▶P.107「ユーザー補助の設定をする」
ソフトウェア更新	▶P.109「ソフトウェア更新の設定をする」
ヒント	本機の新機能などを確認できます。
端末情報	▶P.109「端末情報を表示する」

※1 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

接続の設定をする

1 設定メニュー画面→「接続」

2

Wi-Fi	Wi-Fi®機能のオン/オフを切り替えます。 ▶P.90「Wi-Fi®機能をオンにする」
Bluetooth	Bluetooth®機能のオン/オフを切り替えます。 ▶P.92「Bluetooth®機能をオンにする」
NFC/おサイフケータイ 設定	モバイル決済やNFCタグの読み取り/書き込みを行えます。 ▶P.81「NFC/おサイフケータイ®」
ウルトラワイドバンド(UWB)※1	ウルトラワイドバンド(UWB)機能を有効にするかを設定します。
機内モード	▶P.96「機内モード」
SIMマネージャー	▶P.96「SIMマネージャー」
モバイルネットワーク	▶P.97「モバイルネットワーク」
データ使用量	▶P.97「データ使用量」
テザリング	▶P.93「テザリング機能」
衛星ネットワーク	衛星ネットワークについて確認することができます。
その他の接続設定	▶P.97「その他の接続設定」

※1 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。

機内モード

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

1 設定メニュー画面→「接続」→「機内モード」

2 「◯」をタップして「●」にする

「●」をタップして「◯」にすると、機内モードはオフになります。

機内モードがオンの場合でも、無線LAN(Wi-Fi®)機能やBluetooth®機能を、設定メニューからの操作、またはクイック設定パネルの操作(▶P.42)で再度オンにできます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

SIMマネージャー

1 設定メニュー画面→「接続」→「SIMマネージャー」

2

SIMカード	SIMカードを有効にして、SIMカードに関して設定します。
eSIM	▶P.29「eSIMを設定する」
優先SIM	通話などの一部の機能に優先して使用するSIMを選択します。
データの切り替え	設定した「優先SIM」でネットワークに接続できない場合に別のSIMのネットワークを使用するよう設定します。
その他のSIM設定	eSIMに関して設定します。

モバイルネットワーク

1 設定メニュー画面→「接続」

2 「モバイルネットワーク」

3

データローミング	▶P.112「海外利用に関する設定を行う」
2Gサービスを許可※1	他のネットワークが利用できないエリアでは2Gネットワークを許可するかを設定します。
ネットワークモード	ネットワークモードを選択します。
5G SA※2	5G スタンドアローンを使用するかを設定します。
APN	インターネットに接続するためのアクセスポイントについて設定します。
通信事業者	通信事業者の選択などができます。

※1 日本国内では2Gを利用したサービスは提供されていないため、許可に設定しないでください。海外渡航時、国によっては許可に設定しないとサービスをご利用いただけない場合があります。
※2 表示される内容は、利用するSIMの種類などによって異なる場合があります。

データ使用量

期間ごとやアプリごとのモバイルデータ通信使用量(目安)を確認できます。また、アプリがバックグラウンドで行うデータ通信などを制限できます。

■データ通信を設定する

1 設定メニュー画面→「接続」→「データ使用量」

2 「モバイルデータ」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

■データセーバーを設定する

1 設定メニュー画面→「接続」→「データ使用量」→「データセーバー」

2 「今すぐON」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
- バックグラウンドでのデータ通信が制限されます。
- 「常にデータを使用できるアプリ」をタップすると、データ通信の制限の対象外とするアプリを設定できます。

■バックグラウンドでのモバイルデータの使用を禁止する

1 設定メニュー画面→「接続」→「データ使用量」

2 「モバイルデータ使用量」→目的のアプリをタップ

3 「バックグラウンドデータの使用を許可」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする

■指定したモバイルデータ使用量を超えたときに警告・制限させる

1 設定メニュー画面→「接続」→「データ使用量」

2 「モバイルデータ使用量」→「 ⚙ 」

3 「データ制限を設定」の「 ◯ 」をタップして「 ◯ 」にする
- 使用量を変更するには、「データ制限」をタップし、数値を入力→「設定」と操作します。

◎「データ制限を設定」をオンにしていない場合でも、指定したデータ使用量を超えたときに警告が表示されます。

その他の接続設定

1 設定メニュー画面→「接続」→「その他の接続設定」

2

近くのデバイスをスキャン	接続可能なデバイスが近くにあるかをスキャンするように設定します。
印刷	対応する印刷サービスを設定します。
VPN	▶P.97「VPNを設定する」
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。
イーサネット	イーサネットネットワークへの接続やイーサネットデバイスを設定します。
システム設定を自動更新	ネットワークの接続機能が動作するように自動設定の変更を許可します。

■VPNを設定する

本機からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

1 設定メニュー画面→「接続」→「その他の接続設定」→「VPN」
- ロック解除方法を設定する画面が表示された場合、画面の指示に従って操作してください。

2 「 ＋ 」

3 以降、画面の指示に従って設定

接続デバイスの設定をする

1 設定メニュー画面→「接続デバイス」

2

Quick Share	Quick Shareに関して設定します。共有を許可するユーザーの設定やリンク共有履歴の確認などができます。
Music Share	近くのユーザーが本機を通じてBluetooth®スピーカーで音楽を再生できるようにします。
イヤホンを自動切り替え	電話の発着信時やメディアの再生時などの場合、Galaxy Buds(市販品)を他のデバイスとの接続から本機に切り替えるように設定します。
他のデバイスで通話	本機と同じSamsungアカウントを使っている他のデバイスで、本機の電話番号を使って発着信できます。
他のデバイスで続行	Samsungアカウントにログインしている他のデバイスで、アプリなどを中断したところから引き続き使用できます。
カメラ共有	本機のカメラを近くのタブレットなどのWebカメラとして使用できます。
ストレージ共有	Galaxy Bookなどがこの端末のファイルとフォルダにアクセスして使用することを許可します。
Windowsにリンク	▶P.87「Windowsと連携する」
マルチコントロール	本機から本機能に対応するパソコンに接続されたマウスとキーボードなどを操作できます。
Samsung DeX	本機をパソコンのような画面レイアウトで使用できるDeXモードが利用できます。
Smart View	テレビやモニターと接続して本機の画面を共有できます。
Galaxy Wearable	Wearableアプリ(▶P.71)を起動し、本機に接続された周辺機器を管理します。
SmartThings	スマートアプライアンスやIoT製品などを利用・管理します。
Android Auto	本機を自動車と接続し、自動車側のディスプレイ上で本機の一部の機能を利用できます。

モードとルーチンの設定をする

本機を使用する場所や状況に基づいてモードを選択したり、よく行う操作をルーチンとして追加したりして、本機をより使いやすくします。

モードを利用する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「モードとルーチン」

2 「モード」

モード設定画面が表示されます。

3 利用するモードを選択

4 画面の指示に従って操作し、モードを実行する条件などを設定

◎ モード設定画面で「モードを追加」→目的のモードを設定→「完了」と操作すると、新しいモードを追加できます。

◎ 設定したモードは、指定した条件を満たすと、自動的に実行されます。また、手動で実行したいモードをオンにすることもできます。モードを手動でオンにするには、モード設定画面で実行したいモードをタップ→「ON」と操作します。

ルーチンを利用する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「モードとルーチン」

2 「ルーチン」

ルーチン設定画面が表示されます。

3 「＋」

4 画面の指示に従って操作し、ルーチンを実行する条件や実行内容を設定

◎ 実行中のルーチンは通知パネルで確認できます。

サウンドとバイブの設定をする

1 設定メニュー画面→「サウンドとバイブ」

2

（サウンドモード）	サウンドモードを「サウンド」／「バイブ」／「サイレント」から切り替えます。 • 「サウンド」に設定すると、「着信時にバイブ」が表示されます。着信音に加えてバイブレーション動作もするかを設定します。 • 「サイレント」に設定すると、「一時的に消音」が表示されます。設定した「消音時間」になったら本機のサウンドモードを「サウンド」または「バイブ」に戻すかを設定します。
着信音	電話の着信音や音量などを設定します。
通知音	標準通知音や音量などを設定します。
システムサウンド	システムサウンドのテーマや音量などを設定します。
音量	▶P.99「各種音量を調節する」
着信時のバイブ	着信のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
通知時のバイブ	通知のバイブレーションのパターンや強度などを設定します。
システムバイブ	タッチ操作、充電、キーボードなどを使用時にバイブレーションが動作するかを設定します。また、バイブレーションの強度も設定できます。
バイブの強度設定	▶P.99「バイブレーションの強度を設定する」
音質とエフェクト	本機の音質とエフェクトを設定します。
アプリサウンドの出力デバイスを設定	選択したアプリのメディアサウンドを、別のオーディオデバイスで再生します。

マナーモードを設定する

公共の場所で周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音が鳴らないように設定できます。

1 クイック設定パネルを開く

2 「 」をタップし、「 」／「 」に設定する

◎ マナーモード（バイブ／サイレント）に設定中でも、カメラ撮影時のシャッター音や、動画再生、音楽再生などは消音されません。

各種音量を調節する

1 設定メニュー画面→「サウンドとバイブ」→「音量」

着信音、通知、アラームなどの音量を調節します。

2 スライダを左右にドラッグして音量を調節

音量を下げるにはスライダを左にドラッグ、上げるにはスライダを右にドラッグします。

◎ マナーモード設定中に着信音の音量を調節すると、マナーモードは解除されます。

バイブレーションの強度を設定する

1 設定メニュー画面→「サウンドとバイブ」→「バイブの強度設定」

着信音、通知、アラームなどのバイブレーションの強度を調節します。

2 スライダを左右にドラッグして強度を調節

バイブレーションを弱くするにはスライダを左にドラッグ、強くするにはスライダを右にドラッグします。

通知の設定をする

1 設定メニュー画面→「通知」

2

アプリの通知	通知の送信を許可するアプリを選択します。
通知ポップアップのスタイル	通知ポップアップの表示方法などを設定します。
ロック中は内容を非表示	画面ロック中は通知の内容を非表示にするかどうかを設定します。
通知の並べ替えとフィルター	通知の並べ替え条件や通知のフィルタリング方法を設定します。
ステータスバー	ステータスバーの通知アイコンの表示方法などを設定します。
ロック画面	ロック画面での通知の表示方法などを設定します。
カバー画面※1	カバー画面（カバーディスプレイ）での通知の表示方法などを設定します。
通知をミュート	▶P.99「通知を消音する」
詳細設定	通知の詳細設定を行います。

※1 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

通知を消音する

許可した例外を除いて、すべての着信や通知などを消音するように設定します。

1 設定メニュー画面→「通知」→「通知をミュート」

2

通知をミュート	「通知をミュート」をオン／オフします。 • 「通知をミュート」がオフの場合に、「期間を選択」が表示され、「通知をミュート」がオフになるまでの期間を設定します。
スケジュール	「通知をミュート」をオンにするスケジュールの編集・追加ができます。
［通知をミュート］中に許可	「通知をミュート」がオンのときに、例外になる着信・メッセージ、アラーム・サウンドやアプリなどを設定します。
通知を非表示	通知の非表示について、画面のオン／オフそれぞれの状況で設定ができます。

ディスプレイの設定をする

1 設定メニュー画面→「ディスプレイ」

2

[ダークモード]設定	表示画面を「ライト」／「ダーク」モードに設定します。また、ダークモードをオンにする時刻などを設定します。 • 一部のアプリでは使用できない場合があります。 • ダークモードへの切り替えはクイック設定パネルからもできます。
明るさ	画面(Galaxy Z Flip7の場合、メインディスプレイのみ)の明るさを設定します。
明るさ自動調整	周囲の明るさに合わせて画面(Galaxy Z Flip7の場合、メインディスプレイのみ)の明るさを自動的に調整します。
動きの滑らかさ	画面のリフレッシュレートを変更して、よりスムーズなスクロール操作などができます。
目の保護モード	画面のブルーライトを制限し、暖色を使用することで目を休めます。
色調を最適化	周囲の明るさに応じて色とホワイトバランスを調整します。
画面モード	画面表示のモードやホワイトバランスなどを設定します。
文字サイズとフォントスタイル	文字サイズやフォントスタイルなどを設定します。
画面のレイアウトとズーム※1※2	表示画面のレイアウトやズームを設定します。
画面のズーム※3	表示画面のズームを設定します。
縦横比※1※2	メインディプレイに表示する画面の縦横比をアプリごとに設定します。
カメラ領域	アプリ別にカメラ領域を黒色のバーで覆って目立たなくするよう設定します。
画面のタイムアウト	画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
かんたんモード※2	▶P.38「かんたんモードに切り替える」
エッジパネル	▶P.40「エッジパネルを利用する」
タスクバー※1※2	▶P.46「タスクバーを利用する(Galaxy Z Fold7のみ)」
ナビゲーションバー	▶P.36「ナビゲーションバーの使いかた」
カバー画面で続行するアプリ※1	本機を閉じたときに使用中のアプリをカバーディスプレイで引き続き使用するかどうかなどを設定します。
誤操作を防止	ポケットやバッグの中など暗い場所に本機があるときに、誤操作を防止するように設定します。
タッチ感度	画面のタッチ感度を向上させます。
充電情報を表示	Always On Displayがオフ、または表示されていないときに、バッテリー残量と充電完了までの推定時間を表示します。
スクリーンセーバー	充電中に表示するスクリーンセーバーのオン／オフ、種類を設定します。

※1 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。
※2 メインディスプレイを使用している場合のみ設定できます(Galaxy Z Fold7のみ)。
※3 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

画面のホワイトバランスを調整する

1 設定メニュー画面→「ディスプレイ」

2 「画面モード」→「鮮やか」

3 「ホワイトバランス」のスライダを左右にドラッグして色を調整

- 「画面モード」が「鮮やか」のときのみ調整できます。
- 「鮮やか」モードは一部のアプリでは適用されない場合があります。
- 「目の保護モード」がオンの場合は調整できません。
- 「暖色」側に調整すると赤みが増し、「寒色」側に調整すると青みが増します。
- 「詳細設定」をタップすると、より詳細に色を調整できます。

バッテリーの設定をする

1 設定メニュー画面→「バッテリー」

- 設定メニュー画面→「デバイスケア」→「バッテリー」と操作しても、「バッテリー」画面が表示されます。

2

(バッテリーの推定残り使用時間／充電完了までの時間)	バッテリーの推定残り使用時間または充電完了までの時間が表示されます。
省電力モード	省電力モードを設定します。
バックグラウンドでの使用を制限	頻繁に使用しないアプリのバッテリー使用量を制限するかを設定します。
バッテリーを保護	バッテリーの寿命をより長くするための設定をします。
(バッテリーの使用状況)	過去7日間のバッテリー使用状況などを確認できます。
充電設定	充電情報の表示や急速充電の設定などができます。
ワイヤレスバッテリー共有	▶P.30「ワイヤレスバッテリー共有を使用する」
画面を自動的に暗くする	バッテリー残量が5%を下回ると、画面が暗くなります。
バッテリー残量(%)を表示	バッテリー残量を表示するかを設定します。
バッテリー情報	バッテリーの性能などを確認できます。

壁紙とスタイルの設定をする

1 設定メニュー画面→「壁紙とスタイル」

2 「壁紙を変更」

- 「カラーパレット」をタップすると、壁紙の色に基づいたパレットを選択できます。
- 「[ダークモード]がONの時に壁紙を暗くする」をオンにすると、ホーム画面などの壁紙の明るさがダークモードに合わせて変更されます。

3 設定したい壁紙を選択

4 画面の指示に従って設定

テーマの設定をする

1 設定メニュー画面→「テーマ」

2 「テーマ」／「壁紙」／「アイコン」／「AOD」

3 設定したいテーマなどを選択

4 画面の指示に従って設定

ホーム画面の設定をする

1 設定メニュー画面→「ホーム画面」

2

アプリのサイズ	ホーム画面とアプリ画面のアプリのサイズを設定します。
アプリのラベル	ホーム画面のアプリのラベルを表示するかを設定します。
ウィジェットのラベル	ウィジェットのラベルを表示するかを設定します。
カバー画面共有※1	カバーディスプレイとメインディスプレイで同じレイアウトを使用します。
ホーム画面のレイアウト	ホーム画面のレイアウトを設定し、アプリ一覧画面の代わりにすべてのアプリをホーム画面に表示するかを設定します。
ホーム画面グリッド	ホーム画面グリッドを設定します。
アプリ画面グリッド	アプリ一覧画面グリッドを設定します。
フォルダグリッド	フォルダ内のグリッドを設定します。
メディアページをホーム画面に追加	一番左のホーム画面で画面を右にフリック(スワイプ)して表示されるメディアページを設定します。
アプリ画面ボタンをホーム画面に表示	「 」をホーム画面に表示するかを設定します。 ・「 」をタップすると、アプリ一覧画面が表示されます。
ホーム画面のレイアウトをロック	ホーム画面にあるアイテムの削除や位置の変更を実行できないようにロックします。
新しいアプリをホーム画面に追加	Google Playなどから初めてダウンロードしたアプリが、自動的にホーム画面に追加されるように設定します。 ・「ホーム画面のレイアウトをロック」をオンにしている場合は、設定できません。
ホーム画面／アプリ画面でアプリを非表示	ホーム画面やアプリ一覧画面で非表示にするアプリを設定します。
アプリアイコンのバッジ	アプリに通知があるとき、アプリアイコンにバッジを表示するかなどを設定します。
下にスワイプして通知パネルを表示	ホーム画面の任意の場所を下にフリック(スワイプ)すると、通知パネルが表示されます。
横画面モードを使用	ホーム画面を横表示に回転できるように設定します。
ホーム画面について	ホーム画面についての情報を確認できます。
お問い合わせ	お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。

ロック画面とAODの設定をする

1 設定メニュー画面→「ロック画面とAOD」

2

画面ロックと生体認証		▶P.102「画面ロックの種類を設定する」
ロック解除延長		信頼できる条件のときに本機の画面ロックが解除されたままにするかを設定します。 ・ロック解除延長は画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外にすると選択できます。
安全ロック設定※1	パターンを表示※1	画面ロック解除などのときにパターンの軌跡を表示するかを設定します。
	画面がOFFになったときに自動ロック	画面が消灯してからロックがかかるまでの時間を設定します。
	サイドキーですぐにロック	(サイドボタン)／指紋センサーを押して画面を消灯にしたときに、すぐロックするかを設定します。
	折りたたんだときにロック※2	本機を折りたたんだときに、画面をロックするかどうかを設定します。
	自動初期化	画面ロック解除に20回失敗すると、本機を工場出荷時の状態にリセットするかを設定します。
	ネットワークとセキュリティをロック	本機がロックされている間、ネットワークがオフにならないようにします。
	ロックダウンモードのオプションを表示	「ロックダウンモード」のボタンを端末オプション画面に表示するかを設定します。 ・「ロックダウンモード」にすると、生体認証ロック解除などが使えなくなります。
Always On Display		▶P.40「Always On Displayを設定する」
Now bar		ロック画面に表示する内容を設定できます。
長押しして編集		ロック画面の何もないスペースをロングタッチすると、ロック画面に表示するアイテムなどを編集できます。
ローミング時計		海外利用時に現在地の都市とホーム都市の時刻を両方表示するかを設定します。
自分の連絡先情報		ロック画面に電話番号などの情報を表示します。
ロック解除の切り替え効果を表示		ロック解除の切り替え効果を表示します。
ロック画面について		ロック画面についての情報を確認できます。

※1 「画面ロックの種類」の設定によって、表示されない場合があります。
※2 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。

画面ロックの種類を設定する

1 設定メニュー画面→「ロック画面とAOD」

2 「画面ロックと生体認証」

3

PIN	4桁以上の数字を入力します。
パスワード	アルファベットを含む4文字以上の文字を入力します。
パターン	ロック解除パターンを入力します。
スワイプ	画面をフリック(スワイプ)して、画面ロックを解除します。
なし	ロック画面を表示しないように設定します。
顔認証	▶P.48「顔認証機能を利用する」
指紋認証	▶P.49「指紋認証機能を利用する」
生体認証でのロック解除について	生体認証でのロック解除方法について確認します。

4 画面の指示に従って操作

■画面ロックをかける

画面ロックの解除方法を「なし」以外に設定している場合、▯(サイドボタン)／指紋センサーを押す、または自動的に画面が消灯すると、画面ロックがかかります。

■画面ロックを解除する

1 ▯(サイドボタン)／指紋センサーを押して、ロック画面を表示

2 ロック画面で現在のロック解除方法を実行する

ロック解除を5回続けて失敗した場合は、画面に従って再試行してください。

◎ ロック画面をフリック(スワイプ)して「緊急通報」が表示されたときに「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。

◎ 解除パターンやPIN、パスワードの入力、顔の認証、指紋の認証に5回失敗※1すると、30秒後に再度入力するようメッセージが表示されます。

※1 解除パターンを3箇所以下、PIN／パスワードを3桁以下で入力した失敗、顔や指紋が正常に認識されない旨のエラーメッセージが出る場合はカウントされません。

解除パターンやPIN、パスワードを忘れた場合は、パソコンなどからSmartThings Findのウェブサイトにアクセスし、「ロック解除」を実行すると画面ロックを解除できます。詳細については、SmartThings Findのウェブサイトをご参照ください(▶P.33)。

カバー画面(カバーディスプレイ)の設定をする(Galaxy Z Flip7のみ)

1 設定メニュー画面→「カバー画面」

2

(時計のスタイル)	カバーディスプレイに表示する時計のタイプなどを設定します。
ウィジェット	カバーディスプレイの時計を左にフリック(スワイプ)したときに表示するウィジェットを選択します。
カバー画面のタイムアウト	カバーディスプレイが自動消灯するまでの時間を設定します。
通知	カバーディスプレイでの通知の表示方法などを設定します。

セキュリティおよびプライバシーの設定をする

1 設定メニュー画面→「セキュリティおよびプライバシー」

2

ロック画面		画面ロックの種類や指紋認証を設定します。
アカウントのセキュリティ		Googleアカウントのセキュリティなどを設定します。
紛失したデバイスを保護		紛失などの場合に、本機の位置検索などができるように設定します。
アプリのセキュリティ		アプリをスキャンして、本機をセキュリティに関する脅威から保護します。
更新		本機の更新状態を確認したり、更新の有無をチェックしたりできます。
画面ロックと生体認証	PIN	4桁以上の数字を入力します。
	パスワード	アルファベットを含む4文字以上の文字を入力します。
	パターン	ロック解除パターンを入力します。
	スワイプ	画面をフリック(スワイプ)して、画面ロックを解除します。
	なし	ロック画面を表示しないように設定します。
	顔認証	▶P.48「顔認証機能を利用する」
	指紋認証	▶P.49「指紋認証機能を利用する」
	生体認証でのロック解除について	生体認証でのロック解除方法について確認します。
自動ブロッカー		本機への脅威や不審な動作などをブロックして端末の安全を確保します。
デバイスのセキュリティステータス		本機のセキュリティステータスを確認できます。
その他のセキュリティ設定	SIMカードのセキュリティ	▶P.104「SIMカードのセキュリティを設定する」
	ロック中はUSB接続をブロック	本機がロックされた状態でパソコンなどと接続できなくなるよう設定します。
	セキュリティフォルダ※1※2	個人ファイルやアプリなどを安全に保護するためのセキュリティフォルダを設定します。
	データ保護を強化※1	信頼できるデバイスのみアクセスできるように暗号化でクラウドデータを保護します。
	アプリの固定を許可	端末の画面に特定のアプリを固定できるようにするかを設定します。
	パスワード、パスキー、および自動入力	パスワードなどの情報を自動的に入力します。
	パスワードを表示	パスワードの入力画面で、入力した文字を一時的に表示するかを設定します。
	不明なアプリをインストール	未承認の提供元からのアプリをインストールします。
	デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリを有効または無効にします。
	信頼エージェント※3	信頼できる端末が接続されると、選択した操作を実行します。
	セキュリティ証明書を表示	セキュリティ証明書を表示します。
	ユーザー証明書	ユーザー証明書を表示します。
	ストレージからインストール	証明書をストレージ(本機)からインストールします。
	証明書を消去	すべての証明書データを消去します。
	証明書の管理アプリ	証明書の管理アプリを確認できます。

その他のセキュリティ設定	Androidセーフブラウジング	危険なウェブサイトの脅威に関する通知を表示できます。
	Galaxyシステムアプリを更新	Galaxyシステムアプリの更新や更新方法の設定などを行います。
過去24時間で使用された権限		過去24時間の各権限の使用履歴を確認できます。
操作および通知		カメラ、マイク、クリップボードへのアクセスを制御します。
その他のプライバシー設定		SamsungやGoogleのプライバシー設定を行います。

※1 利用するにはSamsungアカウントの登録が必要です。
※2 セキュリティフォルダのロック解除方法を忘れた場合は、Samsungアカウントを使用してロックをリセットできます。
※3 「画面ロックの種類」の設定によって、設定できない場合があります。

各種暗証番号／PINコードについて

操作用暗証番号・交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(▶P.119)までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードについて

●PINコード
第三者によるnanoSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違えると、nanoSIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてnanoSIMカード／eSIMの再発行(有償)が必要となります。

●PUKコード
PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PUKコードは、nanoSIMカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PUKコードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。

SIMカードのセキュリティを設定する

nanoSIMカードにPIN（暗証番号）を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」（▶P.103）をご参照ください。

1 設定メニュー画面→「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」

2 「SIMカードのセキュリティ」→「SIMカードをロック」

3 PINコードを入力→「OK」

■電源を入れたときにPINコードを入力する

1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→「OK」

■PINコードを変更する

nanoSIMカードのPINが有効に設定されているときのみ変更できます。

1 設定メニュー画面→「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」

2 「SIMカードのセキュリティ」→「SIMカードのPINを変更」

3 PINコードを入力→「OK」

4 新しいPINコードを入力→「OK」

5 もう一度新しいPINコードを入力→「OK」

位置情報の設定をする

1 設定メニュー画面→「位置情報」

2 「 」をタップして「 」にする

3

アプリの権限	位置情報のアクセスを許可する／許可しないアプリを設定します。
位置情報サービス	位置情報サービスの利用や位置情報の精度を設定します。
最近のアクセス	位置情報にアクセスしたアプリを表示します。

安全および緊急の設定をする

1 設定メニュー画面→「安全および緊急」

2

医療情報	ユーザーの医療情報を編集・確認できます。また、登録した医療情報は「ロック画面に表示」をオンにするとロック画面からも確認できます。※1
緊急連絡先	緊急連絡先を設定・確認できます。また、登録した緊急連絡先は「ロック画面に表示」をオンにするとロック画面からも電話をかけることができます。※1
緊急SOS	（サイドボタン）／指紋センサーを5回押すことで緊急通報や位置共有を実行するかを設定します。また、緊急通報の送信先なども設定できます。
緊急時共有	一定期間、位置情報などを緊急連絡先に共有するように設定します。
緊急位置情報サービス	お住いの地域が緊急位置情報サービスに対応している場合、緊急通報番号に電話をかけるかテキストメッセージを送信すると、本機の位置情報などが緊急サービスパートナーに自動的に送信されます。
緊急速報メール	緊急速報メールの受信を許可するかなどを設定します。
地震アラート	地震アラート機能をオン／オフにします。
不明なトラッカーのアラート／不明なトラッキング アラート※2	不明なトラッカーが検出されたときに通知します。

※1 画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外に設定した場合に利用できます。ロック画面で画面をフリック（スワイプ）→「緊急通報」→必要に応じて操作してください。
※2 表示される内容は、本機の通信状況などによって異なります。

アカウントとバックアップの設定をする

1 設定メニュー画面→「アカウントとバックアップ」

2

アカウントを管理	▶P.105「アカウントを管理」
データをバックアップ(Samsungクラウド)	連絡先や端末設定などをSamsungアカウントを利用してバックアップします。
データを復元	Samsungアカウントを利用してバックアップしたデータを復元します。
データをバックアップ(Googleドライブ)	バックアップ用Googleアカウントの設定やバックアップなどを行います。
デバイス設定用のデータを転送	古い端末から画像、連絡先、アプリなどのデータを転送します。
外部ストレージ転送	USBストレージデバイスにバックアップしたり、バックアップデータを復元したりできます。

アカウントを管理

■アカウントを登録する

1 設定メニュー画面→「アカウントとバックアップ」→「アカウントを管理」→「アカウントを追加」

2 追加したいアカウントの種類をタップ→画面の指示に従って操作

■アカウントを削除する

1 設定メニュー画面→「アカウントとバックアップ」→「アカウントを管理」

2 削除するアカウント名をタップ

3 「アカウントを削除」→「アカウントを削除」

4 画面の指示に従って操作

◎ アカウントがオンラインサービスなどとの同期を設定できる場合は、設定メニュー画面→「アカウントとバックアップ」→「アカウントを管理」→アカウントをタップ→「アカウントを同期」→同期する項目をオンにして、同期させない項目をオフにして設定します。
◎ アカウントの種類によって、操作が異なる場合があります。
◎ 他のアプリで使用されているアカウントは、削除できない場合があります。削除するには初期化(▶P.107)が必要になります。

デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールの設定をする

1 設定メニュー画面→「デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール」

2

(ダッシュボード)	画面点灯時間をアプリごとに確認できます。タップすると、受信通知件数やロック解除の回数も確認できます。
スクリーンタイムの目標	本機の1日に使用する目標時間を設定します。
アプリタイマー	タイマーを設定することで、各アプリの毎日の使用時間を制限します。
運転中モニター	運転中に本機を使用した時間を確認できます。
歩行中モニター	ウォーキング中に本機を使用した時間を確認できます。
音量モニター	耳を安全に保護するため、大音量で聞いている時間を確認したり、音量レベルをモニタリングできます。
コンテンツ制限	アクセスできるウェブサイトを制限したり、アプリやゲームに年齢制限を設定したりできます。
ペアレンタルコントロール	コンテンツの制限を追加したり、その他の制限を設定したりして、お子さまがスクリーンタイムのバランスを取りやすく設定できます。

デバイスケアの設定をする

1 設定メニュー画面→「デバイスケア」

2

今すぐ最適化※1	▶P.106「最適化機能を使用する」
バッテリー	▶P.100「バッテリーの設定をする」
ストレージ	本機ストレージの空き容量などを確認できます。
メモリ	本機のメモリの空き容量などを確認できます。
アプリを保護※2	本機をセキュリティの脅威から保護します。
パフォーマンスプロファイル	ゲーム以外のパフォーマンスを管理できます。
自動最適化	バックグラウンドアプリの終了やメモリの空き容量の確保などを行うことで、本機を自動的に最適化します。
ソフトウェア更新	▶P.109「ソフトウェア更新の設定をする」
診断※3	Membersを使用して本機の機能を診断します。
メンテナンスモード※4	本機の修理中などに、メンテナンスモードを有効にするとプライバシーを保護できます。

※1 表示される内容は、端末の状態によって異なります（表示されない場合もあります）。
※2 Galaxy Z Flip7のみ表示されます。
※3 Samsungアカウントを登録した場合のみ利用できます。
※4 画面ロックの種類を「スワイプ」、「なし」以外に設定した場合に利用できます。

最適化機能を使用する

1 設定メニュー画面→「デバイスケア」

2 「今すぐ最適化」

処理の内容が一覧で表示されます。

3 「完了」

一般管理の設定をする

1 設定メニュー画面→「一般管理」

2

言語	表示言語を切り替えます。
アプリの言語	各アプリで使用する言語を選択します。
言語パック	選択した言語の音声入力、テキスト読み上げや翻訳機能を管理またはダウンロードします。
日付と時刻	▶P.106「日付と時刻を設定する」
Samsungキーボード設定	▶P.48「Samsungキーボードの設定を行う」
キーボード	標準キーボードの選択、Samsungキーボードの設定などができます。
ハードウェアキーボード	外付けキーボードを使用する際の設定をします。
マウスとトラックパッド	マウス／トラックパッド使用時のポインターの速度やホイールのスクロール速度などを設定します。
リセット	▶P.107「リセットを設定する」
カスタマイズサービス	本機の使用状況に基づいてカスタマイズするアプリを選択します。
お問い合わせ	お問い合わせ方法などが表示されます。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー画面→「一般管理」→「日付と時刻」

2

自動日時設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します（お買い上げ時）。
日付設定※1	▶P.106「日付／時刻を手動で設定する」
時刻設定※1	
自動タイムゾーン	ネットワークから提供されるタイムゾーンを使用します。
位置情報に基づいてタイムゾーンを設定※2	本機の位置情報を使用して、タイムゾーンを特定します。
24時間形式を使用	オンにすると24時間表示、オフにすると12時間表示となります。

※1「自動日時設定」がオフのときに表示されます。
※2「位置情報」（▶P.104）がオンのときに設定できます。

■日付／時刻を手動で設定する

1 設定メニュー画面→「一般管理」→「日付と時刻」

2 「自動日時設定」の「 ◐ 」をタップして「 ◑ 」にする

3 「日付設定」／「時刻設定」→日付／時刻を設定→「完了」

リセットを設定する

1 設定メニュー画面→「一般管理」→「リセット」

2

一時的にクラウドにバックアップ	一時的にクラウドへのバックアップができます。
外部ストレージにバックアップ	外部ストレージなどへのバックアップができます。
全ての設定をリセット	セキュリティ、言語、アカウント設定、個人データおよびダウンロードしたアプリの設定を除き、本機の設定をリセットします。
モバイルネットワーク設定をリセット	すべてのモバイルネットワーク設定をリセットします。
Wi-FiとBluetoothの設定をリセット	すべてのWi-Fi®とBluetooth®の設定をリセットします。
ユーザー補助設定をリセット	ユーザー補助設定を初期設定にリセットします。
おサイフケータイ対応サービスのデータを消去	おサイフケータイ®対応サービスのデータを消去します。
デバイス全体の初期化	▶P.107「本機を初期化する」

■本機を初期化する

本機をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本機にお客様がインストールしたアプリとプリセットされているアプリの一部が削除されます。また、登録したデータ(おサイフケータイ®のデータを除く)もすべて削除されます。必ず本機の重要なデータをバックアップしてから、リセットしてください。

1 設定メニュー画面→「一般管理」→「リセット」→「デバイス全体の初期化」→「リセット」

- 画面ロックの設定によっては、ロック解除が必要な場合があります。

2 「全て削除」

本機が自動的に再起動します。
本機の再起動またはリセット中は、そのままお待ちください。

◎ 初期化は、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー画面→「ユーザー補助」

2

あなたへのおすすめ		おすすめ機能を確認・設定します。
視認性向上	表示モード	表示モードを選択します。
	高コントラストのテーマ	高コントラストのテーマを設定します。
	高コントラストフォント	フォントの色や輪郭などを調整して、表示を見やすくします。
	高コントラストキーボード	キーボードの色をより鮮明に変更します。
	ハイライトボタン	認識しやすくなるようボタンの文字を強調表示します。
	Reluminoアウトライン	画像や動画内のオブジェクトを強い輪郭でより明瞭に表示します。
	色を反転	画面の色を反転します。
	色の補正	画面の色設定を調整します。
	色フィルター	文字が読みやすくするために、画面全体に色フィルターを追加できます。
	アニメーションを抑制	アニメーションや画面の動きが気になる場合、特定の画面エフェクトを抑制します。
	透明度とぼかしを抑制	ダイアログやメニューのビジュアルエフェクトを抑制して見やすくします。
	明るさをさらに下げる	最小限の明るさの設定よりさらに画面の明るさを下げます。
	拡大	画面の拡大操作を設定します。
	ルーペ	カメラをルーペとして使用して、周囲の映像を拡大します。
	カーソルの太さ	カーソルの太さを設定できます。
	ポインターのサイズと色	マウスやタッチパッドのポインターのサイズと色を設定します。
	文字サイズとフォントスタイル	文字サイズやフォントスタイルなどを設定します。
	画面のレイアウトとズーム※1※2	表示画面のレイアウトやズームを設定します。
	画面のズーム※3	表示画面のズームを設定します。
	キーボードの入力内容を読み上げ	キーボードで入力したテキストを文字または単語で読み上げるかなどを設定します。
	音声解説	音声解説を提供している動画を視聴するとき、音声解説が自動的に再生するよう設定します。
	ユーザー補助用Bixby Vision	オンにすると、シーンの説明、色の検出などのBixby Vision機能を利用できます。
	ボイスラベル	音声録音が登録された状態で、近くにNFCタグがあるときに、NFCタグの情報を音声で聞くことができます。
TalkBack		▶P.108「TalkBackを利用する」
聴覚補助	音声文字変換	話を聞きながら、その内容をテキストで表示させます。
	自動字幕起こし	動画などを再生するときに、音声を検出して字幕を自動的に生成するように設定します。
	字幕の優先設定	字幕の表示方法などを設定・確認できます。
	補聴器サポート	補聴器などの音声増幅機器の設定や管理を行います。
	音検知通知	赤ちゃんの泣き声や煙警報のビープ音などを検出すると通知するように設定します。

聴覚補助	周囲の音を増幅	遠くの音がはっきり聞こえ、騒がしい場所にいても会話に集中できるように、周囲の音を増幅します。
	Adapt sound	使用者の好みにあわせて音質を設定できます。
	全ての音を消音	着信、通知、メディアを含む、すべての音をオフに設定します。
	モノラル再生	両方のスピーカーから同じサウンドを再生するかを設定します。また、モノラル再生を使用するデバイスを選択できます。
	左右のサウンドバランス	本機に接続されたオーディオ機器や本機のスピーカーで音楽を聴くときの音量バランスを設定します。
制御と操作	ユニバーサルスイッチ	外部アクセサリを使用して、本機を操作したり、画面のアイテムを選択したりできます。
	アシスタントメニュー	アシスタントメニューを表示させるかを設定します。また、アシスタントメニューのサイズや透明度などを設定できます。
	Voice Access	通知の表示やホーム画面への移動などの操作を音声コマンドで行います。
	通話応答／終了	かかってきた電話を受ける操作方法を追加したり、▯（サイドボタン）／指紋センサーを押して電話を切ることができるように設定したりできます。 ・「サイドボタンを押して通話終了」がオンの状態で、通話中にスリープモードになった場合は、▯（サイドボタン）／指紋センサーを押してスリープモードを解除してから▯（サイドボタン）／指紋センサーを押すと通話を終了できます。
	入力操作制御	入力操作制御により、|||、▢などボタンや着信と通知をブロックすることで、1つのアプリに集中しやすくなります。
	長押しの認識時間	ロングタッチの認識時間を設定します。
	タップの認識時間	何秒タップしたらタップとして認識されるかの時間を設定します。
	繰り返しのタッチを無効化	タップの繰り返しを無効にする時間を設定します。
	固定キー	ハードウェアキーボード使用時に、修飾キー（ShiftやCtrlなど）が押されたままの状態と認識することにより、ショートカットキー入力操作を簡便化できます。
	スローキー	ハードウェアキーボード使用時に、キーが押されたときの認識時間を設定します。
	バウンスキー	ハードウェアキーボードの使用時に、同じキーを2回押したと認識されるまでの時間を設定します。
	マウスキー	ハードウェアキーボード使用時に、キーボードをマウスとして使用できます。
	ポインター停止後に自動操作	項目の上にマウスポインターを置いたときに項目が自動的に選択されるように設定します。また、マウスポインターを画面のコーナーに移動したときに実行する操作も設定できます。

詳細設定	クイックパネルボタン	クイック設定パネルに表示するボタンを設定できます。
	ユーザー補助ボタン	ユーザー補助ボタンを表示するかなどを設定します。
	サイドボタンと音量アップボタン	▯（サイドボタン）／指紋センサーと音量UPボタンを同時に押して起動する機能を設定します。
	音量アップボタンと音量ダウンボタン	音量UPボタンと音量DOWNボタンを同時に約3秒間長押しして起動する機能を設定します。
	フラッシュ通知	通知を受信したときや、アラームが鳴ったときにフラッシュ／ライトまたは画面が点滅します。
	画面に表示される時間	画面上に一時的に表示される通知や音量コントローラーのような、ユーザーの操作を必要とするポップアップの表示時間を設定します。
	Samsungのテレビや家電製品で設定をバックアップ	ユーザー補助の設定をSamsungクラウドにバックアップして、Samsungのテレビや家電製品での設定を簡単に適応します。
インストール済みアプリ		インストール済みのアクセシビリティサービスを設定します。
ユーザー補助について		ユーザー補助のバージョン、オープンソースライセンスなどが確認できます。
お問い合わせ		お問い合わせ方法などが表示されます。

※1 Galaxy Z Fold7のみに表示されます。
※2 メインディスプレイを使用している場合のみ設定できます。
※3 Galaxy Z Flip7のみに表示されます。

TalkBackを利用する

ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするTalkBack機能を有効にします。

1 設定メニュー画面→「ユーザー補助」

2 「TalkBack」

3 「 ◯ 」をタップ

4 画面の指示に従って操作する

TalkBackのタッチガイド機能について

◎ タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げる機能です。
◎ タッチガイド機能をオンにした場合、本機の操作の一部が通常の操作と異なります。
・項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップします。
・スライドする場合は、2本の指で操作します。

ソフトウェア更新の設定をする

1 設定メニュー画面→「ソフトウェア更新」

- 設定メニュー画面→「デバイスケア」→「ソフトウェア更新」と操作しても、「ソフトウェア更新」画面が表示されます。

2

ダウンロードおよびインストール	▶P.114「ソフトウェアをダウンロードして更新する」
最終更新	最終更新情報を確認できます。

端末情報を表示する

1 設定メニュー画面→「端末情報」

2

(端末名称)	本機の電話番号、製品名などを確認できます。 「名前を変更」をタップすると、端末名称を設定できます。
ステータス情報	nanoSIMカードの状態、IMEI情報などを確認できます。
法定情報	オープンソースライセンスやGoogle利用規約などに関する情報を確認できます。
認証情報	本機の認証情報を表示します。
ソフトウェア情報	バージョンや各種情報を確認できます。
バッテリー情報	本機のバッテリーの状態、残量などの情報を確認できます。

海外利用

海外利用 …… **112**
海外でご利用になる前に …… 112
海外利用に関する設定を行う …… 112
渡航先で電話をかける …… 112
渡航先で電話を受ける …… 112

海外利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。
本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。
その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

海外利用に関する設定を行う

本機は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「データローミング」(▶P.112)を有効に設定します。

データ通信を利用する

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」
2 「モバイルネットワーク」
3 「データローミング」の「 」をタップして「 」にする

通信方式を設定する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

1 アプリ一覧画面で「設定」→「接続」
2 「モバイルネットワーク」
3 「ネットワークモード」
4 「5G優先」／「4G優先」／「3G優先」

◎ モバイルネットワーク画面で「通信事業者」→「自動選択」をタップすると、通信事業者を設定できます。
◎ モバイルネットワーク画面で「2Gサービスを許可」をタップすると、「 」／「 」で2G通信を許可するかどうか設定できます。
- 日本国内では2Gを利用したサービスは提供されていないため、「 」にしないでください。
- 海外渡航時、国によっては「 」にしないとサービスをご利用いただけない場合があります。

渡航先で電話をかける

1 ホーム画面で「 」
2 「0」をロングタッチ
「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。
3 相手先の国番号を入力
4 地域番号(市外局番)を入力
地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。
5 相手の電話番号を入力→「 」

例:渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合
+81(国番号)3(市外局番)1234XXXX(相手の電話番号)
例:渡航先(アメリカ)からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合
+1(国番号)123(市外局番)456XXXX(相手の電話番号)

◎ 電話をかける相手が日本の携帯電話の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。
◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
◎ 海外にお出かけになるときは、「海外ご利用ガイド」を携帯してください。
詳しくは下記のウェブサイトを参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/set/common/p/pdf/international/roaming/global_service_international_guide.pdf

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

付録・索引

付録 …… **114**
ソフトウェアを更新する …… 114
故障とお考えになる前に …… 115
保証について …… 115
アフターサービスについて …… 115
ご不明な点について …… 115
SIMロック解除 …… 116
主な仕様 …… 116
携帯電話機の電波防護への適合性について …… 116
RF Exposure Information of This Product (for Japan) …… 117
欧州における電波ばく露の影響に関する情報 …… 118
European RF exposure Information …… 118
Declaration of Conformity …… 118
輸出管理規制 …… 118
知的財産権について …… 118
お問い合わせ先 …… 119

索引 …… **121**

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ご利用上のご注意

- モバイルデータ通信を利用して本機からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生しますので、ご自宅等のWi-Fi®環境がご利用可能な場合はWi-Fi®回線へ接続した上で、ソフトウェア更新することをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗することがあります。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ（連絡先、メール、写真、楽曲データなど）は変更されませんが、更新内容によってはお客様が設定した情報が初期化される場合があります。お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。所要時間は本機内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。
- 海外で利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

■ソフトウェア更新が実行できない場合などについて

ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

Wi-Fi®回線やモバイルデータ通信を利用したインターネット経由で、本機の設定メニューから直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

1 アプリ一覧画面で「設定」

2 「ソフトウェア更新」

3 「ダウンロードおよびインストール」

4 画面の指示に従って操作する

◎ ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行い、Wi-Fi®からモバイルデータ通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものとは異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.29
	（サイドボタン）／指紋センサーを2秒以上長押ししていますか？	P.31
充電ができない	指定のACアダプタ（市販品）の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.30
電池を利用できる時間が短い	（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.41
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.16
タッチパネルで意図したとおりに操作できない	爪の先で操作したり、異物を乗せたままで操作したりしていませんか？	P.36
ボタン／タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.32
	電源は入っていますか？ • 電源を切り、電源を入れ直してみてください。	P.31
画面をタップしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときなどに起こる場合があります。	–
「SIMなし｜通信サービスはありません」と表示される	nanoSIMカードは挿入されていますか？	P.27
電話がかけられない	nanoSIMカードが挿入されていますか？	P.27
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	P.52
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.96
	モバイルネットワークの設定が間違っていませんか？	P.97
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.41
	サービスエリア外にいませんか？	
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.96
	モバイルネットワークの設定が間違っていませんか？	P.97
	転送電話サービスが設定されていませんか？	P.57
着信音の鳴り始めの音量が小さい	耳に悪い影響を与えないよう、着信直後は小さな音量で鳴り、次第に設定した音量になる仕様です。	–
画面照明が暗い	「省電力モード」が設定されていませんか？	P.100
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？	–
	Galaxy Z Fold7の場合 • 受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。 Galaxy Z Flip7の場合 • 受話口／スピーカーを耳でふさいでいませんか？受話口／スピーカーが耳の穴に当たるようにしてください。	P.24
おサイフケータイ®が使えない	内蔵電池は充電されていますか？	P.29
	「NFC ／おサイフケータイ ロック ON ／ OFF」を設定中ではありませんか？	P.82
	本機の NFC ／おサイフケータイ® かざし位置をリーダー／ライターにかざしていますか？	P.82

保証について

保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。

- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
  https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

◎ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先（▶P.119）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（▶P.119）までご連絡ください。

SIMロック解除

本機にはSIMロックはされておりません。
他社のnanoSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

■Galaxy Z Fold7

サイズ(幅×高さ×厚さ)	開いた状態:143 × 158 × 4.2mm 閉じた状態:73 × 158 × 8.9mm
重量	215g
連続通話時間※1	2760分(4G LTE (FDD-LTE))
連続待受時間※1※2	• 380時間(4G LTE (FDD-LTE)) • 380時間(5G (スタンドアローン環境))
充電時間	85分 ACアダプタ(USB PD-PPS対応 USB Type-C™急速充電ACアダプタ「ZSDBAV」(SB-AC22-TCPD))※3

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。
※2 5Gの連続待受時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。
※3 対応充電器について、詳しくはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

■Galaxy Z Flip7

サイズ(幅×高さ×厚さ)	開いた状態:75 × 167 × 6.5mm 閉じた状態:75 × 86 × 13.7mm
重量	188g
連続通話時間※1	2760分(4G LTE (FDD-LTE))
連続待受時間※1※2	• 380時間(4G LTE (FDD-LTE)) • 380時間(5G (スタンドアローン環境))
充電時間	90分 ACアダプタ(USB PD-PPS対応 USB Type-C™急速充電ACアダプタ「ZSDBAV」(SB-AC22-TCPD))※3

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。
※2 5Gの連続待受時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。
※3 対応充電器について、詳しくはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

携帯電話機の電波防護への適合性について

この機種Galaxy Z Fold7 ／Galaxy Z Flip7の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)を遵守するよう設計されています。この技術基準は、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)や米国電気電子学会(IEEE)電磁界安全に係る国際委員会(ICES)が定める電波防護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合)および電力密度(PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合)で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値はそれぞれ2.0W/kg、2mW/cm^2です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を満たしています。
Galaxy Z Fold7の総合照射比は、側頭部における最大値:0.90(※2)、身体に装着した場合の最大値:0.63(※3)となっています(※4)。Galaxy Z Flip7の総合照射比は、側頭部における最大値:0.880(※5)、身体に装着した場合の最大値:0.423(※6)となっています(※7)。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。
キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のウェブサイトをご参照ください。

○総務省のウェブサイト:
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○一般社団法人電波産業会のウェブサイト:
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
○SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率(SAR)一覧はこちら:
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 本機を閉じた状態の値です。また、この値は携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。
※3 本機を開いた状態の値です。また、この値は携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。
※4 Galaxy Z Fold7の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部：SAR 1.753W/kg、PD（吸収電力密度）0.030mW/cm^2、身体装着時：SAR 1.125W/kg、PD（吸収電力密度）0.140mW/cm^{2}です。
※5 本機を開いた状態の値です。また、この値は携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。
※6 本機を開いた状態の値です。また、この値は携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。
※7 Galaxy Z Flip7の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部：SAR 1.462W/kg、PD（吸収電力密度）0.298mW/cm^2、身体装着時：SAR 0.723W/kg、PD（吸収電力密度）0.121mW/cm^{2}です。

RF Exposure Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [Galaxy Z Fold7 ／Galaxy Z Flip7] complies with the Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency (RF) electromagnetic energy.

This mobile phone is designed in observance of the Japanese technical regulations regarding human exposure to radio waves (*1). These technical regulations are consistent with the limits of human exposure to radio waves established by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the International Committee on Electromagnetic Safety (ICES) in IEEE. The permissive limits include substantial safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The technical regulations set out limits of exposure to radio waves as the SAR (Specific Absorption Rate, for up to 6GHz) and the PD (Power Density, for above 6GHz), and the limits for the SAR and the PD for mobile phones are 2.0W/kg and 2mW/cm^2, respectively. If a mobile phone supports simultaneous transmission of the frequency bands which should be evaluated in the SAR and PD, the technical regulations require that the Total Exposure Ratio (TER) should be used to indicate its compliance. The TER of less than or equal to 1 indicates the mobile phone satisfies the limits.

The TER for Galaxy Z Fold7 when tested for use near head is 0.90 (*2), and that when worn on the body is 0.63 (*3, *4). The TER for Galaxy Z Flip7 when tested for use near head is 0.880 (*5), and that when worn on the body is 0.423 (*6, *7). There may be slight differences of the SAR and PD values in individual product, but they all satisfy the limits. The actual SAR and PD of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to access the mobile network(s).

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about RF exposure information, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html (Japanese)

List of Specific Absorption Rates (SAR) information for SoftBank products
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/ (Japanese)

*1 The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
*2 This value is when the terminal is folded. Including (or Not including) other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.
*3 This value is when the terminal is unfolded. Including (or Not including) other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.
*4 The values of SAR and PD that the TER values are calculated are as follows: For temporal region (near ear), SAR: 1.753 W/kg, PD (Absorbed Power Density) : 0.030 mW/cm^2; For body-worn, SAR: 1.125 W/kg, PD (Absorbed Power Density) : 0.140 mW/cm^2.
*5 This value is when the terminal is unfolded. Including (or Not including) other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.
*6 This value is when the terminal is unfolded. Including (or Not including) other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.
*7 The values of SAR and PD that the TER values are calculated are as follows: For temporal region (near ear), SAR: 1.462 W/kg, PD (Absorbed Power Density) : 0.298 mW/cm^2; For body-worn, SAR: 0.723 W/kg, PD (Absorbed Power Density) : 0.121 mW/cm^2.

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【Galaxy Z Fold7 ／Galaxy Z Flip7】は無線送受信機器です。本機は国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、Galaxy Z Fold7の側頭部におけるSARの最大値は1.418 W/kg、Galaxy Z Flip7の側頭部におけるSARの最大値は0.689 W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属(部分)が含まれないようにして使用する場合のGalaxy Z Fold7のSARの最大値は1.242 W/kg、Galaxy Z Flip7のSARの最大値は1.140 W/kgです。

European RF exposure Information

This mobile phone [Galaxy Z Fold7 ／Galaxy Z Flip7] is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by the international guidelines. The guidelines were developed by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health conditions. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near head is 1.418 W/kg for Galaxy Z Fold7, 0.689 W/kg for Galaxy Z Flip7 and that when worn on the body at the separation distance of 0.5 cm from the body is 1.242 W/kg for Galaxy Z Fold7, 1.140 W/kg for Galaxy Z Flip7 (*1). For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with the guidelines.

*1 The tests are carried out in accordance with the international guidelines for testing.

Declaration of Conformity

詳細は、下記をご参照ください。
https://www.samsung.com/mobile_doc/

輸出管理規制

本機および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本機および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。
- Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED®とWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 「Qi（チー）」は、Wireless Power Consortiumの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- InstagramおよびInstagramロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- MessengerおよびMessengerロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google カレンダー」、「Google Chrome」、「Googleマップ」、「Google音声検索」、「YouTube」および「YT Music」は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2026 All Rights Reserved.
- Microsoft®、Windows Media®、ActiveSync®は、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Amazon、Amazon.co.jpおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

- Qualcomm®、Snapdragon®はQualcomm Incorporatedの商標です。
- Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- さとふるの名称、ロゴ及びサービス名は、株式会社さとふるの日本国内における登録商標または商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に用する場合には、Via Licensing Alliance LLCにお問い合わせください。

HEVC Advance

HEVC Advance™
Covered by Patents at patentlist.hevcadvance.com

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

■各種お手続き(My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
https://u.softbank.jp/2HHEHkw

■カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://u.softbank.jp/3i5JjAB

ソフトバンク　カスタマーサポート　検索

索引

記号

＋メッセージ…… 62
　＋メッセージのご利用にあたって…… 62
　グループ…… 62
　公式アカウント…… 62
　ご利用方法を確認する…… 62
　設定…… 63
　送信…… 62
　連絡先を登録する…… 62

アルファベット

A

Always On Display …… 40
Android 17における変更点 …… OS-2

B

Bixby Vision …… 76
Bluetooth®機能 …… 91
　起動…… 92
　周波数帯…… 20
　注意事項…… 20
　データを送受信…… 92
　ペアリング…… 92

G

Galaxy AI …… 45
Gemini …… 71
Gmail…… 63
　作成…… 63
　受信…… 63
　送信…… 63
　メニュー…… 63
Googleアカウント …… 33

M

My SoftBank …… 78

N

nanoSIMカード …… 26
　取り付ける…… 27, 28
　取り外す…… 27, 28
Now brief…… 45

P

PINコード …… 103
PINロック解除コード …… 103

S

Samsungアカウント …… 33
Samsungキーボード …… 47
　設定…… 48
SIMカードのセキュリティ …… 104
Smart Switch …… 87
Store …… 80

U

USB Type-Cケーブル
　接続…… 86

V

VPNを設定 …… 97

W

Wallet …… 83
Wi-Fi® …… 90
　起動…… 90
　周波数帯…… 20
　静的IP …… 90
　接続…… 90
　切断…… 90
　注意事項…… 20
　ネットワークを追加…… 90
Windowsにリンク …… 87

かな

あ

アイコン…… 41
　ステータスアイコン…… 41
　通知アイコン…… 41
アフターサービス…… 115
アプリ…… 40
　終了…… 43
アプリ一覧…… 70
アプリ一覧画面
　カスタマイズ…… 40
アラーム…… 83
暗証番号…… 103
安全上のご注意…… 8
インターネット…… 66
　データ通信…… 66
ウィジェット
　移動／削除…… 38
　追加…… 38
オーディオ消しゴム…… 77
おサイフケータイ® …… 81
　NFC ／おサイフケータイ ロック ON ／ OFF …… 82
　ご利用にあたって…… 81
音量を調節…… 99

か

顔認証…… 48
各部の名称…… 24
カメラ…… 72
　撮影画面…… 73
　撮影モード…… 74
　設定…… 74
　注意事項…… 72
　デュアル録画…… 76
　動画録画…… 75
　プレビュー画面…… 75
　ポートレート…… 75
　ポートレート動画…… 76
画面録画…… 43
画面ロック…… 32
　解除…… 32, 102

カレンダー…… 79
作成…… 79
表示…… 79
メニュー…… 79
起動中のアプリ…… 43
機内モード…… 96
ギャラリー…… 77, 78
写真／動画を表示…… 77
メニュー…… 77
緊急通報位置通知…… 53
クイック設定パネル…… 42
携帯電話機の電波防護…… 116
故障とお考えになる前に…… 115

さ

再起動…… 31
最近使用したアプリ…… 43
指紋認証…… 49
充電…… 29
周辺機器…… 116
仕様…… 116
ショートカット…… 38
移動／削除…… 38
追加…… 38
初期化…… 107
スクリーンショット…… 43
ステータスバー…… 41
ストップウォッチ…… 83
ストレージの使用量…… 86
セーフモード…… 32
世界時計…… 83
セキュリティ
SIMカードのPINを変更 …… 104
設定メニュー…… 96
ソフトウェア更新…… 114
ダウンロード…… 114
注意事項…… 114

た

タイマー…… 83
タスクバー…… 46
タッチパネルの使いかた…… 36
縦横表示を切り替える…… 43
タブを切り替え…… 43
着信履歴…… 53
通知パネル…… 42
通訳…… 45
通話設定…… 55
データ使用量…… 97
データ通信料についてのご注意…… 21
テザリング…… 93
Bluetooth®テザリング …… 93
USBテザリング…… 93
Wi-Fi®テザリング…… 93
イーサネットテザリング…… 93
電源を入れる／切る…… 31
電話…… 52
応答…… 54
消音…… 52
スピーカー…… 52
スピードダイヤル番号…… 53
着信…… 54
発信…… 52
電話番号を確認…… 55
同梱品…… 1
時計…… 83
アラーム…… 83
ストップウォッチ…… 83
世界時計…… 83
タイマー…… 83
取り扱い上のご注意…… 14

な

ナビゲーションバーの使いかた…… 36

は

発信履歴…… 53
番号指定ブロック…… 56
ブックマーク…… 67
追加…… 67
ブラウザ(Chrome)…… 66
画像をダウンロード…… 67
設定…… 67
タブ…… 66
表示…… 66
ブックマーク…… 67
メニュー…… 66
履歴…… 67
履歴を消去…… 67
リンク…… 67
分割画面表示…… 39
変更点…… OS-1
ボイスレコーダー…… 81
ホーム画面…… 37
ウィジェット…… 38
カスタマイズ…… 38
かんたんモード…… 38
ショートカット…… 38

ま

マイファイル…… 86
メニュー…… 86, 87
マナーモード…… 99
無線LAN (Wi-Fi®) 機能 …… 90
メール
＋メッセージ…… 62
Gmail…… 63
メニューを表示…… 43
文字入力…… 46
Samsungキーボード …… 47
キーボードのタイプ…… 46
切り取り…… 47
コピー…… 47
設定…… 48
選択…… 47
入力方法を切り替える…… 46
貼り付け…… 47

ら

連絡先…… 58
インポート…… 59
エクスポート…… 59
お気に入りへの追加…… 58
確認…… 59
グループ…… 59
登録…… 58
発信…… 59
編集…… 59
マイプロフィールを編集…… 58
メニュー…… 59

わ

ワイヤレスバッテリー共有…… 30

Galaxy Z Fold7 / Galaxy Z Flip7 取扱説明書

2026 年 10 月　第 2 版発行
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになったソフトバンク携帯電話取扱店に
　ご相談ください。

機種名：Galaxy Z Fold7 / Galaxy Z Flip7
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.